

<p>統合データ2022年度版：【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。 (子育て期)</p>
<p>授乳の奥深さ(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>母乳育児の大変さ。授乳の仕方が合ってるかの不安や、授乳間隔はどのくらい分からない、生後2ヶ月経っても胸がはることもあり辛い、乳腺炎にならないか不安。外出の大変さ。赤ちゃんを最優先で行動するため、自由度は低くなる。常に体調や気温、授乳時間を考えておく必要がある。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後や日々のワンオペ等のストレスで子育てを嫌になることがあること。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・想定以上に収納スペースがない。(団地なので) ・思っていた以上に早く服がサイズアウトすること ・電気ガス水道代が想定以上にかかる(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)
<p>ここまで自由時間が無くなるとは思ってもいなかった(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>育児が肩膝腰が悲鳴をあげるくらいの大仕事だということ。子どもの成長の速さ。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産院での費用が聞いてた金額より上回った。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>月5000円もらえる育児給付金に 所得上限があること(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>想像以上に産後の体がしんどい、睡眠不足や骨盤ケアや悪露などはある程度知っていたが想定以上だったし、皮膚炎(掻痒感)や痔などのマイナートラブルが思いの外多かった</p>
<p>母乳育児に関してネット上の情報がバラバラなので常に試行錯誤して悩んでいる(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>恥骨痛で長時間だっこしてあげられないことが想定外でした(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>最初の頃はミルクの吐き戻しが多く、ビックリした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>予想以上に子どもがかわいいこと。授乳での傷や腱鞘炎等出産だけでなく痛い事がたくさんあること。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>胸のトラブルがこんな頻繁に起こるとは思っていなかった。もっとスムーズに母乳育児が出来ると思っていた。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後が自分の体がこんなにしんどいものだと、想像以上だった。 また、可愛い我が子が生まれてきてくれた嬉しい気持ちの大きさと同じくらい 授乳と寝かしつけによる寝不足が辛くなるまでボロボロでした。 こんなに大変だとは思いませんでしたが、産後体力が回復するにつれて、慣れていき余裕も出てきたので良かったです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>服の着せ方(種類や季節ごとの合わせ方)、混合育児という方法があること(母乳かミルクどちらかになるものだと思っていた)(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>階段や舗装されていない道などベビーカー連れだと行きにくい場所がたくさんある。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>まだ慣れていないということもあるが、赤ちゃんを連れて外へ出かけることのハードルの高さ。エレベーターや授乳室の有無など、事前に調べてから出かけるようになった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>出産後の身体の戻りに時間がかかること。特に、双子で帝王切開だったので、子宮の戻りが思っているより時間がかかるようで、お腹がかなり出ている。また帝王切開の傷が痛いことに加え、股関節、腰、恥骨の辺りも痛い。お腹が軽くなれば楽になると思っていたので想定外だった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>一気にモノが増えるため、家が狭くなって驚いた。</p>
<p>予防接種のスケジュールが複雑(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>哺乳瓶の乳首の穴の大きさは月齢によって替えなければならないこと、 産後こんなに体力がなくなり子育てする上での不安もGoogleなどで調べる気力さえなくなってしまうこと(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後の大変さは想像を超えていた。</p>
<p>引越して来たばかりで土地勘がなく子供を連れての散歩のコースがわからず億劫で家から出ない日もあるので、赤ちゃん連れで気楽に行ける場所が近所にあると助かる(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産体育休の手続きでの育休中の手当など(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後の身体の辛さ おっぱいの痛み(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>超特急 帝王切開になったが 退院後 2、3週間に子育てと傷の痛みは 思った以上大変でした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後3ヶ月になる頃のペースができるまでのハードさは想像を超えていた</p>
<p>寝れない、体のあちこちが痛い、わからないことだらけでストレスフル この時期に引越しと、開業が重なりバタバタでした(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>外出の大変さ(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>想像以上に育児が大変だったこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>赤ちゃん、といっても月齢によって細かく成長度合いが違うこと。産む前は、赤ちゃんは皆同じだと思っていた。</p>
<p>予防接種がたくさんあること。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>実際に子育てが始まって初めて気づくことだらけです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>妊娠中は産後の自分の体がこんなにボロボロになるとは思っていなかった。</p>
<p>その中でのがれない授乳や、泣き続ける我が子にどうしたらいいかわからなくなってきた。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>○母乳の出が悪くても搾乳などをして根気よく取り組み、母乳が出るようになること</p>
<p>○離乳食の作り方(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>実際に子育ては経験してみないとわからない。 育児書通りにはいかない。 義家族との付き合い方が想定していなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>悪露が毎日出ることを知らなかったです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>3時間おきの授乳がこんなにしんどいとは思っていませんでした。夜は眠れて2時間、寝かしつけに時間がかかった時は1時間も眠れず次のミルク…。昼間時間があれば寝たら良いと言われるけどなかなか寝れません。睡眠だけは問題だと感じました。あとは首肩腕腰の疲労。なかなかマッサージも行けないし湿布を貼って頑張ってます。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>完全ミルクで育てているのですが、こんなにミルク代とオムツ代がかかる思わなかった。ミルクも、吐くとはしっていたがこんなに沢山の量を平気で吐く事にびっくりした。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>週一の数時間だけの一時保育をリフレッシュのためにしたいと考えていたが、生後3ヶ月では難しく、また<自治体名>には、そういった施設が2件しかなく場所も遠く不便な所である為実質利用できない現実があった。突発的に数時間だけの利用が出来る赤ちゃんホームが増えて、子供が一人目からでも利用できる施設をつくって欲しいと切実に思った。市役所に相談にいったら、利用資格が当てはまらないので無理だねと言われてファミリーサポートでも検討してと言われてしまった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>どんどん目が離せなくなる。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>上の子が在宅での生後1ヶ月はこんなにしんどいと思わなかったしコロナで行政からのサポートも一切なし。つかれた。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>産後の生活について、特に上の子がいる場合に円滑に回るのが難しいと感じました。頭ではわかっていても実際に直面してこんなこともあるのかと思うことが多いです。複数のお子さんをサポートなく育てるのは極めて難しいことを実感しています。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>緊急帝王切開になって、気持ちの切り替えが思ったより大変でした。今でも時々、経膈で産めたらと思う時もあります。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>生まれてすぐはお世話に必死で、うつ伏せにするやと突然死の危険性があるということから腹ばいをさせる事も大事という事を知らなかった。周りが寝返りし始めて初めて腹ばいさせた事なかったと気づく。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子どもの病院での健診が全額自己負担だったこと。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>特になし(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>オムツの交換回数がかんなに多いとは想像してなかった(子どもの父親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子どもが産まれると住む環境を選ぶ基準がガラリと変わった(子どもの父親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>顔や頭を必要以上に掻きむしってしまう。(子どもの父親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>授乳ができるという点で母親は子どもとの接点や関わりが父親より必然的に多いなと思いました。完全ミルク育児なら夫婦で育児は完全に分担できるけど、母乳育児(混合含む)の場合はやっぱり授乳は父親にはとってかわれないし、授乳でどれくらい赤ちゃんが飲んでくれるかで、赤ちゃんが泣いている原因も想像できやすい。夜泣きも授乳に対応したりと、父親はサポートに回らざるをえず、育児の主体は母親だなと感じざるをえません。父親も授乳できさばいいのにと思う今日この頃です。あと、こんなに睡眠不足になるのかと思いましたし、こんなに毎日慌ただしいのかと思う反面、子どもがそれ以上に愛おしく可愛くて驚いています。(子どもの父親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子育てに関する自治体情報にこれまで以上に敏感になった。(子どもの父親(2人目以上)、40代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>・児童館の存在</p>
<p>・出産後胸が張って痛いこと(子どもの母親(1人目)、20代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>思い通りにいかないことが思いの外多い。(子どもの母親(1人目)、20代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>こんなに成長が早くて色んな物をどんどん上上げていかないといけない事。(子どもの母親(1人目)、20代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子の身体の発達具合、家の安全具合(コンセントが危ないなど)、産前産後の自分の身体の変化(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>赤ちゃんがかんなんにも寝ないこと、生まれてすぐ12回の練習で母子同室になること(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>お出かけの予定時間はプラス30分は余裕を見ないといけないこと。思ったより児童館で色々なプログラムがあること。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子どもによって、成長、発達や日常生活(後追いや夜泣きの有無、鼻水が出る出ないなど)に大きな差があること。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>0歳児の成長が想像以上に著しくてビックリ!(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>本当に生活すべての中心が子どもになること。話にきいていても想像しできていなかった。</p>
<p>あと保育料がかなり高い。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子育ての大変さは想像以上だった</p>
<p>産後に引越したら精神的にきつくなった(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>住んでるところが保育園に入ることが困難な地域だったこと(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保育園の費用など思ったよりかかること。職場復帰するか手当を延長するか迷う(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>新生児は寝ている時間が長いと言うが、ベッドで寝るわけではないということ(うちは抱っこでないと寝なかった)。</p>
<p>子育て支援施設やイベント等が意外と沢山あるということ。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>たくさんありますが、授乳がかんなんに大変だとは本当に知りませんでした。</p>
<p>まず充分な量が出ないことも多いし、授乳中の乳腺炎や乳首のトラブルなどたくさん苦しみました笑(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>■帝王切開のダメージは想像以上に大きい。 ■寝不足・慢性疲労が続く。子育ては体力気力! ■働き損の公的制度(児童手当、保育園など)</p>
<p>収入によって児童手当が制限され、保育園入園の優先順位も下げられる。保育料も高い。年収に応じて税金が高くなるのに、それに加えて、育児面でも傾斜がかけられることに不満。なぜ収入によって二重で差をつけられるのか?あと収入で判断するなら、年齢も考慮すべき。若い人は今は収入が低くても子育て後に自分たちの老後資金を貯められるが、高齢出産であれば、たとえ現時点で収入が高くても、そこから自分たちの老後資金も並行して貯める必要がある。まったく余裕はない。</p>
<p>総じて、本当にひどいシステム。高収入の背景には対応の努力や自己犠牲があることを考えてください。ストレスフルな中、朝から晩まで、懸命に働いてきたことがバカらしくなる。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>かんなんにもあつという間に月日が過ぎて、どんどん子どもが成長していくと言うこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>児童館ってかんなんに気軽に楽しく行ける施設ということを知らなかったです。今では娘や私にも友達がいっぱいできました!(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>ずっと子どもと二人でいると、家事もしにくく、体も心も疲れてくること。</p>
<p>児童館が小学生だけでなく、乳幼児も遊びに行けること。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>初めて子育てして意外に思ったのは、新生児は寝てばかりと思ってたが結構起きていうこと</p>
<p>寝かしつけをどうすればいいかはその子次第なので、いろんな情報はあれどその時々臨機応変に、と思いました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>予想以上にお金がかかる(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>想像していたよりも自分の時間が大幅に減ったこと。</p>
<p>想像していたよりも自分の子供がとんでも可愛いこと。その分、いのちの重さを実感し、日々プレッシャーを感じながら生活していること。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>ベランダの窓等、思わぬ所が子供にとっては危険な所だったので、子供の相手をしつつ対策するので、時間がかかたりして大変だった。</p>
<p>なんでも子供の相手をしながらなので、すぐ済む事も倍以上の時間がかかる。</p>
<p>思った以上にわんぱくなので、動きが読めない。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>児童館や子育て支援センターなど様々な赤ちゃん連れで遊べる施設が充実していること(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>離乳食の細かい事</p>
<p>出先の授乳スペースがあることも助かるという事(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>授乳がとんでも大変なこと。産後は物凄く髪が抜けること。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>かんなんにも産後の体調不良があるとは思わなかった(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保育園への入りにくさ(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>寝かしつけがかんなんにも大変であることは知らなかったです(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>お金がとてかかること。でもそれ以上に産んでよかった、できればもっと子どもが欲しいと思っています。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子育てには結構お金がかかる</p>
<p>公共交通機関が使いにくくベビーカーで歩くには舗装がガタガタで結構苦労すること(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保育園のこと。</p>
<p>産後何も考えられない頭できびしすぎる。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保育園の決め方、値段、階級の少なさなど、(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>すべてが未知で、ひとつずつ調べては何か正しいのかわからないまま取り組んでいました。子供が出来てから、保育園にかかる費用や、児童館の存在、思ったより赤ちゃんと出掛けられる場所が少ないこと、JRの<地域名>駅西口にはエレベーターがないことなど色々驚きました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>賃貸マンションの三階に住んでいるがエレベーターが無いので、ベビーカーを持って上り下りするのが大変(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>たくさんあります。</p> <p>精神面でいえば、こんなに幸せな気持ちになれることも、すべての子育て世帯への敬意等の気持ちです。</p> <p>体力面では、やはり年齢を重ねるごとに、回復力含め、子どもについていくだけの体力的なものが低くなりやすく、大変であること。</p> <p>制度においては、とにかく難しい書き方や説明が多く、妊娠中含め、思考力や記憶力が落ちやすい時期には優しくないなと思いました。</p> <p>道路事情もあると思いますが、些細な段差や舗装の剥がれた部分にベビーカーが引っかかることがあり、子どもや荷物を乗せたままでは、急には対応できないこと(転倒に繋がります)</p> <p>車と同じで、急には止まれないので、こちらがゆっくりのペースで進んでいても、道からの飛び出しにヒヤヒヤします。</p> <p>私は運良く、結婚と同時に自然と授かることができましたが、それ以外での妊娠に対する、偏見の目や考えの押し付けには目に余るようになりました。</p> <p>そうしたことへの理解や、現在利用できる制度をもっと周知するためにも、若い世代(中学生や高校生)でもっと勉強できる機会があればいいな、と思いました。</p> <p>またそうした時間が、将来設計に役に立ってほしいと切に願います。</p> <p>親になって、子どもを育てる立場になって、新たな世界ができ、もの見方が変わったことも想像を上回る思いです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>ここまで疲労がたまることと寝られないことを知らなかった(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>赤ちゃんのうちから生活リズム、寝るリズムなど色々と身につけてあげないといけないことが山程あるなと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>電車に乗る時駅などで、赤ちゃんというだけですごく話しかけられる。</p> <p>赤ちゃんはみんなを笑顔にする事を知りました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>コロナ禍でイベントの中止が多く、その中でもやってきているところは非常に有り難かったですが、<自治体名>の補助金打ち切りが多く、赤ちゃんの居場所が減ったのは想定外でした。あとは赤ちゃんお断りの居酒屋(受動喫煙対策)でも多かったり、お水などは飲食店でももらえましたが、オムツ換えの場所を探すのは苦労しました。ベビーカーは便利ですが、ベビーカーでいけない場所も多く、街中でもバリアフリーになっていない、またはエレベーターがあっても非常に歩かされるなど疲れる、時間がかかることも多いです。<駅名>(繁華街方面にエレベーターない)や、<駅名>、<駅名>(動物園側にエレベーターがない)など、不便です。添加物が入っていない離乳食も、都心では<商業施設名>くらいしか取り扱いがなく不便でした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>ほぼ全部(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>熱が出た時や身体に異変が起きた時など想定しておりませんでした(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保育園や習い事などの生活以外での必要なお金が結構かかるんだと言う事(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>ベビーカー移動の時にエレベーターを探すのがこんなに大変な事、施設によっては入れるトイレを探す事やおむつ換えが出来る所を探すのも大変でした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>こんなに寝れない、細切れ睡眠で常に寝不足になるとは知らなかった。あと母乳は産んだら勝手に出てくるものかと思ってましたが、甘かったです…(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子どもが転んで頭を打つことが頻繁にある。こんなに転ぶなら、量のある物件を探すべきだったと今になって思う。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>どの程度なら病院に行かなくて、どの程度なら行くべきか(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p><自治体名>は託児所が少ない。子ども病院も少ない。<地域名>か<地域名>まで行く必要がある。</p> <p>緊急時の病院も、<病院名>まで行かないと行けない。(遠いので手遅れになりそう。)(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>病児保育の施設が近くにない(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保育園の少なさ、待機児童の多さ(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>知らなかったことだらけでした！</p> <p>特に子育てグッズがここまで充実しているとは思いませんでした。ポジティブに捉えれば、ワンオペでも昔より格段に便利だし楽できるようになっているなあと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子どもを通して、街の人たちとの交流やママ友たちとの出会いがこんなに楽しいとは本当に想像していなかったので、とても嬉しい楽しいです。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>復職してから特に1日があつという間に過ぎていくということ。</p> <p>保育園利用料3歳児から無償だが、0〜2歳児の負担が大きいく感じる。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>無痛分娩で予約していても、子宮口が開かなければ、めちゃくちゃ痛くてなかなか麻酔してくれない病院があること。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>出産のエピソードは良く聞きますがそのあとの授乳がつかいかはあまり想定できていなかった！(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>抱っこで寝かしつけをした後、おろすと泣く、起きる、ということ。夜は割と上手くいきますが、朝寝、昼寝は絶対に抱っこしてないとダメでした。</p> <p>ある程度は想定していましたが、現在9ヶ月でやっと抱っこから下ろしても寝てくれるようになりました。</p> <p>それまでは、朝寝、昼寝中、ずっと抱っこしたままソファでじっとするしかありませんでした。</p> <p>一緒に寝れる、休める時間と割り切っていましたが、ソファだと腰が痛い結構きつかったです。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>こんなに寝られないとは思っていなかった。あとミルクとの混合栄養だったので乳頭混乱でおっぱい拒否になり乳腺炎によくなったが、母乳関係がこんなに大変だとは思っていなかった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>母乳がでなくてミルク育児になったこと</p> <p>ミルクが高価(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>ママ友が必要であること。</p>
<p>自分の時間がここまでとれないとは思わなかった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>何においても、自分1人のことだけを考えて生きられなくなったことの悲しさや不便感、義務と責任のプレッシャーがありつつも、子どもに対して感じる愛情の大きさは想像以上だった(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>全てが想像を超えていました。離乳食はもっと簡単だと思っていたし、成長が嬉しい反面目が離せないことも多く、いつも、寝てるだけの時が楽だったなー、ミルクだけの時の方が楽だったなーって振り返る時があります。でも、やっぱりできることが増えると嬉しいですね。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・保育園は3歳未満も無償と思っていた。 ・4ヶ月健診など、自治体によって月齢や実施場所が異なること。 ・明石市など、他の自治体のほうが子育て家庭に手厚いということ。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)
<p>授乳が難しいこと(母乳が出ない人もいる、頻回、乳腺炎になるなど)や、赤ちゃんはまとまった時間寝ないこと(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子育てする人が意外と多い</p> <p>子どもを連れてると良くも悪くも話しかけられることが多い</p> <p>住んでる周りに子ども関連のイベントが少ない(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保育園の入りにくさや、児童館や図書館のなど住んでいる場所の少しの差で、すごく差があることを知らなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>1人目の時ですが、こんなに産後の身体がゴロゴロでそんな中で寝不足になりながら3時間おきの授乳に赤ちゃんのお世話、家事全般、また下の子が生まれた時は、上の子の送迎やお世話が大変だということ(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>イヤイヤ期のこどもの対応が想像以上に辛いです(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>育児と家事の両立の難しさ。 →2人目出産後仕事にも復帰しましたが、あまりの大変さにもう一度産休か退職か。を考えさせられました。</p> <p>また復帰時期は近づいていますが、今度こそ退職かもしれない。。と家計がどうなるのか不安です。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>こんなに街の人が優しいなんて知りませんでした。今の地域で子育てできて本当に良かったです。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>時短、もしくはフルタイムの正社員で仕事をしたいと思うが、子どもが小さく近くに親族もいないので就活するタイミングと預け先の確保をどのタイミングでしたらよいかわからない。幼稚園に預けてからでないと仕事を探せないのではと不安。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>ベビーカーでの移動では、行きにくい場所が結構多いと感じました。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>食物アレルギーになったこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>産前は、出産までのセミナーにたくさん行き準備万端!と思っていましたが、産んだ後、子育ての知識がないことに気づいて一瞬すごく不安になりました。急に子育てをスタートする感覚でした。</p> <p>出産したすぐにおっぱいがパンパンに張ってすごく痛いことに困りました、こんなに聞いてない!1年間ずっとこの痛みが続くのかとびっくりしました。看護師さんのマッサージのおかげで2日で治りました。</p> <p>産後脱毛があること。お風呂の排水溝が詰まって、パパにびっくりされました。育児のストレスで脱毛症になったのかと心配になりました。</p> <p>産後ハイというものが実際はあるのかわかりませんが、お腹が凹んで案に動けて元気があるけれど、イケイケドンドンで調子に乗ると3ヶ月後にすごい疲れてしまいました。後でそういうハイな状態になることを知りましたが、早めを知っておけばセーブできた気がします。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>医療費の助成等、子育てに関して恩恵を受けられるありがたみを感じる一方で、一部、所得制限によって受けられない制度もあることに切なくなりました。こどもに関しては平等に支援を得られるようになってほしいです。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>障害や病気について(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子供が思い通りにならない存在ということとは分かっていても、生活リズムは崩さずにやらなければならないことを促さないといけないが、全く聞く耳持たずでこちらが爆発してしまうという、毎度繰り返されるストレス。</p> <p>ワークライフバランスが全くとれないこと。もっとライフに重きを置きたくても、仕事から逃れられない。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>上の子は0才で保育園に預けた</p> <p>頻繁の風邪は想定していたが自分ももれなくうつされる上、長期の鼻水で耳の持病持ちになり4年たった現在も治らず頻繁の通院をしている。仕事と通院、コロナなどで疲労がたまり自分も喘息になった。保育園に預けるのはせめて一歳になってからにすればよかったと後悔している。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>1人目の時の仕事復帰より2人目の時の仕事復帰はかなり、しんどい。</p> <p>子供が2人だから、しんどさ2倍では無く体感4倍くらい。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>こんなに1日って短いのかと思いました。1日は短いのに子どもはものすごいスピードで成長していきます。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>夜泣き寝不足のつらさ、自分の時間のなさ(想定をはるかに上回っていた)(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>産前は、陣痛については耳にしていますが、産後の方が授乳の痛みや腰痛、腿鞘炎など色々な痛みに悩まされることについてはあまり知らされていませんでした。</p> <p>3人目の産後は特に腰痛、股関節の痛みが長く続いて、産後の過ごし方についてのアドバイスが有難いと感じました。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>男の子、女の子、1人目、2人目こんなに育てやすさが違うとは思ってなかった。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>食事にすごく気をつけていたのに妊娠高血圧症候群になったこと(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>幼稚園に行き始めて、風邪をよく引くようになったこと。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>1日の時間が必要以上にとられること(子どもの父親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>離乳食の始め方や時期など、すごく勉強になっています。(子どもの父親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>1人目の時は復帰も早く運良く入園できましたが同じ<自治体名>で数年前に引越しをしており今回の入園に向けて動いていますが、この地域はあまりの人気ぶりで今年全部落ちた知り合いの話聞き、未だに保育園にスムーズに入れられない状況があることに驚き焦っています。</p> <p>小学生の上の子がいる場合は低学年であっても点数に加味されないことや、上の子の育児に合わせて時短勤務の契約に切り替えて働いている現在は1時間短縮しただけ減点になることも初めて知り、ちゃんと春から保育園に入るためのリサーチが必要だと感じています。(その他(家族・友人など詳細をご記入ください)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>①私は母乳が良く出たため完母で育てましたが(これ自身が想定外笑)、離乳食が3回食まで進んでいても1歳頃までは1日5回ほど授乳していたので、赤ちゃんを連れて遠くにお出かけができなかったこと。街中に授乳スペースがあっても、外で母乳を与えることに抵抗がありました。</p> <p>②今、子どもは1歳1ヶ月で、発達面ではもうすぐひとり歩きができそうな雰囲気ですが、移動はもっぱらずいひです。ただ、めちゃくちゃ速いです。笑 おそらくハイハイをせずにこのまま歩くようになるのかなといった感じですが、赤ちゃんによってうちの子のようにハイハイをしないまま成長していく子居るんだということは、子育てするまで知らなかったです。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>外出しても人目を気にして、子供を泣かせてはいけないような、肩身の狭い思いをすること。</p> <p>授乳室がないところにはお出かけできないこと。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>ご飯をめちゃくちゃにして遊ぶこと。</p> <p>歯が生えだしたら噛み付いてくること。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>4月に育休から復帰したのですが、仕事気分転換になってとても楽しくて、復帰するまでは憂鬱だったのにこんな風に思えるなんて自分でも驚いています。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子育て支援が充実している(<自治体名>)(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>予想以上にお金がかかること!保育料負担が大きいです。職場復帰しても時短を取れば家計の収支はマイナスでは…(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>大変大変だと聞いていたが、ここまで子どもに手が掛かるとは思っていなかった。自分の時間など一切もてない。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>復職してすぐに子どもが入院することとなり長期に仕事を休むことになった。付き添い必須で、コロナのため付き添い交代禁止のため、夫と協力することもできず、子どもの病気も心配なのに、仕事の心配もしなければならなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>保育士ですが、子育てと仕事の両立がこんなにも大変だと、思いませんでした。パートなら、ゆっくりできて楽勝かなと思ってましたが。。そんなことなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>母乳育児がこんなにしんどいと思わなかった。生理の再開が早く、母乳育児と生理で本当にしんどい。仕事復帰しても母乳がやめられず、夜泣きもきつい。母乳育児に関して素敵なイメージの発信が多いが、母体にかかる負担をもっと教えてほしい。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>頭では分かっていたけど、こんなにも自分の時間がないのかとびっくりしました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>乳腺炎まで行かずとも胸が張って痛い事。特に最初乳腺が開通するまでが激痛で、乳頭マッサージの重要性を知らなかった(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>予定通りにスケジュールが進まず、穏やかに過ごせる日は貴重だということ。</p> <p>自分の子どもが寝てても笑ってても泣いてもイタズラしても何しても最高に可愛く感じる。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>近所の公園、お散歩ルートなど子供と一緒に開拓しています。</p> <p>低年齢の子どもが遊べる公園の遊具を増やしてほしいです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>特になし(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>責任感が強すぎて可愛いと思う暇がない(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>こんなに育児が大変だなんて全然思っていなかったです。あとは公園がこんなに助かる存在だとは思っていませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子育てが大変であることはある程度予想がついていたし、仕方ない割り切れるが、夫婦関係がここまで変わるとは思わなかった。母親であること、妻としての役割を両方を求められることが本当に大変。綺麗でいてほしい、育休中は専業主婦なので、家には癒しを求められるなど、本当に億劫になる。共働きのように、家事は分担、妻は日中の子育てを引き受けている(夫婦宅後は妻も夫も子の世話をする。なんなら妻は食事の用意片付けで忙しい)ことを理解してほしい。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>一人の人間が増えることによって、生活スタイルは勿論、これまでの人間関係にも影響が出てくるなどと思いました(良い意味にも悪い意味にも)。 子連れで出かけると、見知らぬ方々の善意や親切に助けて頂く機会が多く、社会の温かさを感じるようになりました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>区役所に子育てで広場、児童館になかよしひろばがあること。こんなに母親が孤独な気持ちを抱えることは想定していなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>『待機児童ゼロ』の意味が、市全体の受け入れ人数と応募人数で振り分けられているということ。希望の園に簡単に入れると思っていたら一次募集で第五希望まで落ち、二次募集でなんとか入れました。 実際の保活はやってみないと分からない仕組みがたくさんで(小規模保育に入ると点数がプラスいくら、卒園年次の転園がどうなるとか認可外だとうだとか、正直第一子の加なし組は人気の園だとなかなか入らないとか)もっと事前に状況や仕組みをわかりやすく知れる仕組みがあればいいと思います。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>仕事、家事、育児のバランスやオペレーションの難しさ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子どもグッズは値段がはるものが多くこんなにも小さい時期からお金がかかるものなのかと思ってます。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子どもがめちゃくちゃ可愛い。でも、思った以上に怪我や病気をします。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子どもを産んだら母乳がでて赤ちゃんが自然に吸ってくれるものかと思っていたが実際は授乳がうまくできず、とても苦労した。新生児訪問も生まれてから3ヶ月経ってからの訪問だったので退院してからすぐの誰にどう相談をどうすればいいかわからなかった。 2週間検診で病院から<自治体名>の産後ケア事業を覚えてもらい、助産院を利用して生後1ヵ月でやっと母乳を吸ってくれるようになった。周りのお母さんたちに聞くと産後ケア事業を知らず母乳を諦めたという声をきいた。お知らせメールで、相談先や産後ケアの情報があればよかったですと思います。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>産後義母に手伝ってもらっていたが、義母が息子の相手をいっぱいしていた時、「息子を奪われる」というような感覚になったこと。生まれてすぐの時強く思ったが、また2人目を妊娠してから思いが強くなってきて相手されるの嫌と思うようになってきた。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>産後の体調がなかなか良くならないこと(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>異所性蒙古斑があること。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>フォローアップミルクが必要なんて知りませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>産まれる前は『赤ちゃんが寝ている間に色々できる』『生まれてから保育園のことや学資保険のことを考えよう』と思ってましたが、そんな余裕はなかったです。悩みを使うことは生む前にやっておいた方が良かったと思っています。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>ベビーカーで<地域名>や<施設名>に移動するのがとても大変。駅から目的地に行くルートがなかなか見付けられない。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>こんなに1人になれる時間が少ないとは思ってなかった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>日用品や食品の成分が気になるようになった。あまり神経質にならないように考えていたが、小さな子どもの体には影響が大きいようなので身の回りのものを自然由来のものに変えていっている。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>夜だけパパを見ると泣き出すので、困ってます。朝は平気なのに、謎です。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>仕事との両立がこんなにも大変だとは思っていませんでした。近くに親戚がいない中、コロナにより、保育園への登園自粛の機会が多く、どこにも預けられずに気持ちが沈みました。いろいろなサービスを調べ、電話し、検討し、結構な労力がかかりました。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子どもが産まれるとこんなに睡眠がとれなくなるとは思っていませんでした。元々よく寝る方だったので余計にそう感じているのかもしれない。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子供に熱が出たときに預け先がなくてこまる。(子どもの母親(1人目)、40代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>こどもの服選び(子どもの母親(1人目)、40代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>保育園に入りづらい(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>まとまって寝れないなんて知らなかった。授乳や夜泣き、まとまって寝れるまで1年以上はかかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子育て中の支援や広場などがあることを知らなかったので、今とても助けられています。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p><自治体名>の支援センターや遊び場の少なさに驚いた(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>新生児は寝ているばかりではない。産後1か月は身も心もポロポロで修行のようだった。1ヶ月健診で一段落つける。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>想像以上に二人育児が大変なこと。兄弟でそれぞれ特性が違うので、上の子のことが参考にならないことも多々あります。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>今は時短を利用し働いているにも関わらず朝も夜もバタバタです。小学生になってからの学童がお弁当だと今から不安です。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p><駅名>の駅はバリアフリー化されていないのでベビーカーでは出掛けられない。車椅子でもここには住めない。双子なので双子用ベビーカーが入れるとこにしか出掛けられない。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>1人目と2人目は違うなと思いました。子供たちの性格も違いますが上の子をみながら下の子を見ることがこんなに大変なのかと実感しました。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>時間の使い方が難しい。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>希望の保育園に入れないことです。 <自治体名>は待機児童が減っているとっていますが、希望の園(1番入りたい園)に入らず、申請用紙に記入したどこの園に入れますように!という感じです。行政の方の目線と、市民の目線とにずれがあります。安心して子どもを預けて、働きたいです。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>成長に伴う、イヤイヤ期を含めた〇歳の壁があったりなかったり、子供によって違うということ。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>地域に子育てをしている方、子どもたちがかなり多いこと。少子化というけど、それでも子どもはたくさんいると感じました。みんな頑張ってる仲間と思えて心強いです。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>自分の時間が全く取れなくなること 子育てにはお金も体力も必要なこと 子供がこんなにも可愛いこと(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>自分の時間がつづらないこと 何も思うようにいかない 何かとお母さんばかりが子育ての受胎として扱われる(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>想像以上に子供はすぐ私の口癖などをマネする お金がどんだけかかるのかいまだにわかっていないのでとりあえず働いています!(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>寝かしつけという科目があった(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子どもの面倒を見るにあたっての、妻と自分の許容できる範囲(このイタズラは好きにさせていい、ダメ)のギャップが大きかったこと。夫婦間で自分たち自身についての会話が減ったと感じること。(子どもの父親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>保育園に通い出してからほぼ毎週のようにコロナ、胃腸炎、風邪からの気管炎、など思ってた以上に頻りに病気になる(貰ってくる)ようになったことは、それまで至って健康体だったので予想外だった。</p> <p>また病児保育という仕組みは子供がある程度大きくなるまで知らなかったが、便利なのでよく活用している。(子どもの父親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>会社での家庭を優先とした働き方に対する批判も含めて育児だということ(子どもの父親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>こんなに自分の時間がなくなるとは思っていませんでした。子どもと過ごすのはたのしいですが、週末に夫婦で手分けして自分の時間を数時間だけでもとることは良い息抜きになっています。一人で過ごすプライベートな時間は心の健康のみに必要だと感じます。(子どもの父親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>家の中でも危険が多いこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>病児保育制度は、出産前は知りませんでしたが、仕事に復帰した今ではとても頻りに利用しお世話になっています。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>時短勤務の方が早く帰るのは保育園のお迎えがあるからなんだなあ。と簡単にしか思っていませんでしたが、仕事終わりからこそが本番!というほどに忙しいです…仕事で疲れた後の育児…本当に体力、気力がもたない……(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>疲労感(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>育休を延長して、2歳の4月から保育園に入れようと考え、最近保育園見学を始めました。</p> <p>2歳枠の保育園の空きがなくて絶望的な気持ちです。</p> <p>周りでは、保育園に入れるために0歳の時から仕事復帰した、という人の話もよく聞きますが、それともうかなと思ってしまいます。</p> <p>待機児童ゼロ、と言いますが、実際は遠くまで通ったりしている人も多いのでは?</p> <p>こんなに保育園に入れないなんて、想定していませんでした。</p> <p>助けてください。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子どもが引き出しの中身を出して部屋が散らかるのが常となる事は想定していませんでした。また、大人だけの生活では何も気にしなかった部屋の収納ですが、子供の手の届く範囲では誤飲や怪我など安全面に配慮し、工夫が必要であることを実感しています。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子供に栄養がいったのか自分自身の体力の衰えがめみえるようにわかってびっくりしました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子どもからの学びや驚きは毎日ありますが、マイナス面での戸惑いは、今のところ感じた事はありません。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>新生児の赤ちゃんがほとんどの時間泣いてること(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>こんなにコロナが長引くとは思わなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p><自治体名>の子育て支援アピールの割にほとんど気軽に利用できるのがなくて残念すぎる(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>妊娠した時から不安感、身体の変化、など、、、</p> <p>正直出産してから1年経つと忘れてたり、すぐ出てこないです。</p> <p>でも何かしら、えっ!知らなかった!はよくありました。</p> <p>コロナのせいもあったのか、ホントしんどかったです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>自分の自由時間がなくなる。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>土曜日は親が体調不良なら園が預かってくれると思っていたが、禁止だった。</p> <p>働いている親が体調不良になったら預け先がないこと。病児保育も遠く、且つ人気で埋まっていて利用できないこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子どもが熱が出た時の看病が、想像していたのと違い、うちの子は体調崩すとママのお腹の上でしか寝なくなるので、子が体調崩すと、何もできなくなることを知った。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子育て全般。やはり実際に子育てしてみないと、全てにおいて知らないことばかりです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>授乳のために睡眠時間がほとんど無くなること。こどもの服やオムツなどの費用がとてもかかること。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>ベビーカーでの外出の難易度の高さ</p> <p>多機能トイレのありがたさ(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>なんのセミナーもなくとりあえず離乳食も終わってしまった。何もなかった時間、勝手に子供は成長したからこれが正解かわからない(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>保活がここまで大変だとはい</p> <p>働くこと、復帰することの大変さ</p> <p>なんと言ってもコロナ 妊娠後にコロナ禍となり、最初の緊急事態宣言中に妊娠、出産となった為(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>産後の抜け毛や授乳の大変さ、マミーブレインなど知らないことがとても多かった。</p> <p>マイナス面の情報も事前に知れるのもよかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子育てしながら家事などをこなし、普通に生活する事が予想以上に大変だった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子育てにはとてもお金がかかるのに、所得制限で手当等がもらえないことが多く、とても悲しい、誰のために納税しているのかわからない。よその子のために働いているみたいで不満です。不平等です。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>思っている以上に子どもがお母さん好きで一人の時間がなかなか取れないこと、遊び食べが多いこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>保育園入園に際して、競争の激しい<自治体名>の実態。入園料の高さに短時間保育しかみてもらえないところ。就業時間が64時間のため。</p> <p>お隣の<地域名>の支援が魅力的過ぎて<自治体名>に住むメリットがあまりなくなってきた。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>「エレベーター」「オムツ替えや授乳のできるトイレ」の有無がこんなに重要だとは思わなかったです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>知らない事だらけです。妊娠の時からもっとと乳腺炎について教えて欲しかった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>やはり子供中心の生活になりました。ベビーカーで移動することが多いんですが、やはり不便な道路や駅はたくさんあるなど感じます。ベビーカーだと遠回りさせられることが多いし出掛けるのが億劫になる日もあります。未だに私ひとりでベビーカーで電車に乗って子供と2人と出掛けたことがありません。子供ができるまで、駅や道路がこんなに不便な環境だということをもっと知らなかったです。助成金についてもとても少なく、家計的に2人目とか考えられません。子育てしにくい国だなと感じています。少子化が進んでいる理由も納得です。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>病児保育がコロナ禍でほとんど利用されていないこと(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>産まれてからは寝る時間が本当にないこと。子供が泣いても父親は気付かず寝続ける事。離乳食始める前の方が外食しやすい事。子供がこんなに可愛い事。(子どもの母親(1人目)、40代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>多胎児を連れて遊び場などを利用するのが思った以上に難しい。大人ひとりで困難。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>知らないことの方が多かったです。子どもも育ててみて知ったことが多すぎてここでは書ききれません。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>地域の一員であり、地域に助けられていること。全ての家庭で、子育ての方針がちがうこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>ママ友の世界(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>日々知らなかったことの連続です。</p> <p>特に、行政から受けられるサービスや補助に関して</p> <p>もっと積極的に発信してほしいです。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>赤ちゃんが夜に頻回におきて授乳が必要だとは知らなかった。産後も乳腺炎など、出産時の痛みとは別の痛みがあるとは。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>自分の時間がほとんどなくなることは想定していませんでした。毎日疲労困憊ですが、それでも子供たちはとてもかわいくて大切な存在だなと感じます。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>学校でのトラブル交通安全(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>小学校にあがってからが意外と大変ということ。預け先の問題や反抗期など心配なことが沢山出てきました。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子どもによって性格や成長が違うこと、性差があることなどを、改めて感じてびっくりした。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>保育所にかかる費用が高い(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>子供が変わる=成長する ということ。 それがわかるようになり、3人目の子育てはリラックスしてできています。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>保育所の選び方、申し込みの煩雑さ、0歳児のならば保育が2週間かかることにびっくりしました。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>夜何度も起きなければいけないこと 自由な時間が少なすぎること(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>母親への育児負担が大きい。時間的な制約があり仕事も出産前と同じようには働けない(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>上の子の時もそうでしたが、大人のペースに付き合わせるは無理だということ。出かける前など、時間に余裕をもっておかねば厳しいと、痛感しています。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p><地域名><自治体名>の子育て支援の差。 どこに住んでも同じと思っていましたが、<地域名>に引っ越しされる方が多い理由がわかりました(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>健診や補助が思ったより充実していた。(子どもの父親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>知らない人に想像以上に声をかけられる(子どもの父親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>子育ての大変さ(子どもの父親(2人目以上)、50代、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>特にはありません(子どもの祖父母、60代以上、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>想定していなかった、知らなかった事ばかりです!!(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p><駅名>の北側、<駅名>の東側にエレベーターがなく大変不便(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子育てと仕事の両立の難しさ。仕事の終わり時間が夫婦共に遅く、結局私が仕事をやめなくてはならなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>こんなに熱を出すものかとびっくりした。病児保育に頼ざるおえない。そして職場の上司はまた熱出したのかと嫌みを毎回言われる。病児保育もキャンセル待ちや予約いっぱいがほとんど。 職場にも看護休暇や年休などあるが、ほとんど使えていない。子供が病気で働いて、夜勤してが当たり前の世界。特に医療現場はそうやって先輩たちが育ってきたから当たり前の世界。女性が働くのは厳しい現実があります。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>保育園の入園状況について、生まれた時期によって大きく変わること(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>すべてが想定外です、子育ては親育て、一緒に成長するものだと思います(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>世帯で支払っている税金が高いため保育園料が高く、時短で働くため給料も減るため保育園料で自分の給料が消えてしまう。家事、育児、仕事と負担が増えたのに時間とお金が消えていくこと。 税金を払うほど損であることを子育てして知った。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子供や親に対する公的な支援(お金の面でも、サービスの面でも)が沢山あることを知りませんでした。自治体の子育て世代を支援してくれているということを感じられて安心が得られました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>出産後の1ヶ月の大変さが一番辛かった 出産が十人十色のエピソードがあることも知らなかった(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子どもがこんなに可愛いとは思ってなかったし、こんなに夫が子育てで家事を進んでしてくれるとは思っていませんでした。もっと一人で頑張ってしっかりしなくてはいけないと思い込んでいました。 大変なことや心配なこともたくさんあるけれど、子育て支援で助けてもらえて、思ったより孤独じゃなかったです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>基本的な子どもの成長段階(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>こども園幼稚園の違いや入園までの流れ。学資保険等。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>予防接種の多さ、産前産後サポート制度、コロナ禍での一時保育利用の難しさ、バリアフリー環境の大切さ、人とのつながりの大切さ(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子どもは眠たければ寝るものだと思ってましたが、赤ちゃんの頃から全く違ったので、寝ない子は寝ないんだと感じた。 あと産後は本当に身体のあちこちが痛すぎて動けない。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>想定外に自分の子どもが可愛いこと。働くお母さんたちの大変さが身に染みて分かりました。世の中の働くお母さんたちを尊敬するようになりました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>こんなに子どもがかわいいこと、子育て支援施設がたくさんあること(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>保活の大変さ(書類集め・記載、選ぶ基準や判断など) ベビーカーでの移動の大変さ(特に<地域名>のような街中には行きにくいと感じるため) 仕事との両立の困難さ(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>今までと違って、仕事探しが難しく感じます。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>障害児を育てる事になるとは想定していなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>色々な支援制度。例えば育児の給付金など。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>二人目を作ることが想像以上にハードルが高いことを痛感した(金銭面、夫婦間での価値観の違い、一人目の育児に手が掛かる等)(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>保育所に入れるのが、すごく大変なこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p><自治体名>が園探しの激戦区だったこと。 好きな園に入れるのか心配。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>フリーランスは出産時に一時金以外の手当がないこと、育児=無給、保育園に入りづらいこと、自宅保育をしながら仕事をするのは不可能であること。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>こんなにもイヤイヤが酷いとは思わなかった。 朝ごはん食べない、とか(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>①<自治体名>の坂道でのベビーカー操作の大変さ ②小さな子供がいると転職がかなり不利になる ③小学校は、保育所の様に働く親を助けてくれない。 ④住む自治体により、子育て支援に格差がある(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子育てをしながら働くことのたいへんさ。思っていたより仕事の時間がとれない。ひとりの時間をつくることも難しい(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>出産後、動いてはいけないというのを甘くみており、全身に湿疹が出てしまい授乳のために薬も飲めず苦労するはめになるとは想定していませんでした 新生児の子供がこんなにも寝ないものだ&自力で寝られないとは知らなかった(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>コロナによる影響(子どもの母親(1人目)、40代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>エレベーターの有無や 段差の有無、手動扉かどうか、 行列に並ぶ時間など、子どもが生まれる前には気にしなかった事が気になるようになり、先に調べるようになりました。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>子供がすぐ熱、鼻水を出すということ。熱があっても元気なこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>こんなに睡眠時間が削られると思っていた。 子どもは可愛い、四六時中可愛いわけではないということ。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>入りたい保育園に入れないことがある(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>特になし。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>預けたい時に一時保育がなかなか利用できない。リフレッシュしたい時の預け先が見つからない。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>どんなところに喜びを感じるかわからない(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>自分の時間がない 自由に動けないことに不安(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>自分の時間が、全くと言って良いほどとれないこと。子育てに体力が非常にいること。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子供の生態について全く知識が無かったので驚きの連続と共に、先輩の親たちへ尊敬の念を抱いた(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>お母さん同士のつきあい方の難しさ(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子どもがこんなにも手がかかるものだとは思っていなかったし、子育てで家庭がこんなにも生きづらい社会だとは思わなかった。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>保育園によって、教育方針が違うこと。 同じ金額でも、教育内容にかなり差があり、不公平を感じている。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>母乳は欲しがったりいつあげてもいい。 ミルクを飲ませる間でも母乳はあげてもいい。 頻繁に赤ちゃんが泣く理由は、アレルギーかもしれない、HSCかもしれない。 子どもに優しくなるためには、お母さんに余裕がないといけない お母さんの心のメンテナンスをする方法もいろいろある 小児鍼は痛くない 全然寝れない子が小児鍼で寝れるようになる 小学生になってもおねしょで悩める人は意外と多い 小児鍼はおねしょにも効く 2人目のママが参加できる行政のイベントはかなりの少ない(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>乳児期の夜泣き(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>第一子だったため、子育てについて妻との考え方の隔たりが予想外に大きかった(子どもの父親(1人目)、40代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>これほど愛おしいこと、これほど言うことを聞かないこと、は想定外でした。それら全てを満喫しながら、幸せに感じています。(子どもの父親(1人目)、40代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>今働いてる会社で時短をとると給料がどのくらい変わるか、保育園の手続き等子供に関することの対応がたくさんあること。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>子どもがいる状態での就職活動の困難さ。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>物事が進めないイライラ感が想定しませんでした(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>健康に生まれ、すくすく育つことは当たり前のことではないこと(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>こんなにご飯を食べないものかと思いました。偏食も量も少なく困っています。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>保育園によって標準の預ける時間帯が違うこと。 病児保育について、たまたま近くにあったので良かったが、実家が遠いので必須だった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>テレビや雑誌みたいに小さな子どもがいつも笑顔だったり表情が豊かなわけではないことにびっくりしました! 表情の多さも成長と共に増えてくるのだと子育てをして知りました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>自分の身体の変化に驚いた(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>アレ保育(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>ベビーカーで出掛ける時、歩道がガタガタと斜めになっているので押しにくい。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>全てです。<自治体名>出身ではなく、私の家族は他県で離れているので、アドバイスしてくれる人は近くいませんし、全てが知らないことだらけで手探りです。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>全て(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>出産後に自分の論理的思考力や情報処理速度が顕著に低下することは予想外でした。 産休中や仕事復帰後(産後6ヵ月から卒乳までの8ヵ月間)に、以前の様に仕事ができなくなって困りました。 卒乳後しばらくしたら急に回復したので、他の要因(時間がない、マルチタスクしないといけない、睡眠不足)は主要な原因ではなさそう、授乳に関するホルモン分泌が原因なのかなと思っています(その様な研究もあるので)。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>自由時間がなくなるとは聞いていたけど、本当にこんなになるとは想像できなかった笑(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>病院の診察代、薬代がかからないこと(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>チョコは3歳以降。蚊に刺されたらすぐ腫れて長引く。睡眠時間の重要性。子育てサークル・プレ幼稚園の存在。車の「赤ちゃんが乗っています」のマーク表示の必要性。大人の真似をする。(子どもの母親(1人目)、40代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>様々な制度の所得制限について。年度途中や兄弟同時での保育園への入りにくさ。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>子どもを連れていける安全な公園が少ないことを知らなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>公園での子どもの遊ばせ方の難しさ。 公園でも子どもたちが自由に遊べる場所が少ないのだと感じています。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>子育ての大変さ(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>幼稚園の入園手続きが10月で驚いた。もっと遅いと思っていて、幼稚園選びに出遅れて焦った。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>こんなに忙しいと思わなかったし、こんなに自分の時間がなくなるとは思わなかった。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>仕事との向き合い方を変えざるを得ないこと。自分が頑張れば、これまで通りに働けると思っていましたが、そうではないし、そうでないほうがいい(人に寄りますが)ことを知りませんでした。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>妻は子供が生まれると別人になる(子どもの父親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>別居親の不合理的な扱いを知らなかった。別居親の現況について、調査分析し、結果を周知徹底してほしい。早急にサポートすべき存在である。(子どもの父親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>新生児時期の授乳頻度(子どもの父親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>支援センターなどがとても充実していることが意外でした。 また、金銭的な支援なども予想以上に充実していることに驚きました。 ただ、冊子を3回ずつくらい読まないで網羅できず、本が読むのが苦手な人等は情報を取りこぼして損をしてしまう状況だと思います。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>特になし。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>妊娠出産に高額な費用がかかること(妊婦検診は保険適用外である等) 早生まれの子の保育園の入りづらさ(1歳児の4月入園の募集が少ない) 児童手当等の所得制限の厳しさ(生活に余裕がないのにはほばもらえない)(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>お産による母親への身体的負担(各種負傷具合が、想定を遙かに超えていた)(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) ここまで手がかかるとは思わなかった。 具体的に子供と関わる時間でどのようなものがあるか、低月齢時期のことを知っておきたかった。(頻回授乳のことはよく言われているが) 夫が思った以上に育児に積極的だった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月) 母乳の問題は出産前にあまり現実的に考えられてなかったです。復職のタイミングはもっと簡単に決められると思っていましたが、実際は、母乳のことを考えると、いつごろ復職できるのか不安に感じます。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産前は、無痛分娩であれば産後の体調も比較的すぐ回復すると思っていたが、実際は産後体調不良が続き、自分が再入院するまでになった。その間、赤ちゃんの世話などをどうしたら良いのか、産前は想定していなかった事態だったのでかなり焦りました。産後、体調不良で赤ちゃんの世話ができない最悪の場合も想定して預け先や派遣保育などをリスト化しておくべきでした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月) 医療機関にかかる金額が高い。 妊娠から今に至るまで、健診・入院・交通費が想像以上に高かった。必要経費と割りきって支払っているが、やはり出費は痛い。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月) 想像以上に必要なものが多かった。 最初1ヶ月の成長がとてつもなく早かった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後3ヶ月が記憶がとぶくらい大変なこと。こんなに寝不足、かつ体力がなくなっているとは知らなかった。また、パパママ学級に参加したが、出産後すぐに母乳育児がはじまる母親と比べて、父親のギアが入るのは生後3ヶ月くらい経ってからだったので、父子手帳が家族手帳のようなものがあつたら、産前から父親の意識がもっと変わるのではないかと思った。(母親だって初めてなのに、分からないからと、いちいち私に聞いてくるのに腹が立ちました)(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>こんなにメンタルにホルモンが影響してバランスを崩すとは思わず、とても大変です。読んだり聞いていたけど対処法は何処にも無かったので、準備などが万全ではありませんでした(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月) 甥や姪を面倒見るのとは全く違うものでした。来週で3ヶ月ですがまだ抱っこしてないと泣くので家事もなかなか進めませんが、<自治体名>にはたくさん支援事業があることを知り、心強いと思ってます。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月) 育児の大変さ、仕事との両立の難しさ(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月) 思った以上に家事など予定通り出来なくなる事が多い事。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p><自治体名>にはいろんな面で助けていただいているなど感じ大変感謝しております。 子どもがいると妊娠中から様々な視点の変化があります。もっと子どもを育てやすくできる環境や人々の意識を<自治体名>だからこそ変えていけるのではと思います。道路にしてもベビーカーを使ってみたら、不便に感じる道がたくさんあったり、自転車が多く利用する場所、信号がない場所などは小さな子以外にも車いすやお年寄りにとってあぶないと思うようになりました。 もっと弱者に優しい面を推していてもよいかと思えます(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子供が生まれてからのほうが、国や区のサービスや子育て施設を知り沢山お世話になりました。ベビーカーでも移動しやすいような造りや授乳室の有無なども目に入るようになり、自分の住んでいた地域を改めて見直して子育てにとても良い環境であることを実感しています。栄養士や保育士や子育て施設のスタッフだけじゃなく、ただ道を歩いているだけでも声をかけてもらったり助けてもらうこともあり、仕事に専念していた頃よりずっと社会との関わりを感じるようになりました。今まで何も考えずに納めていた税金もこんなにも子育てに手厚く充当されていたことを知り、価値を実感しています。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子供によって成長のスピードなど異なる点は多々あるため、2人目だからといって同じようにはいかない。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) <サービス名>など、地域サービスがたくさんあること。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月) とくにない(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>公共機関にベビーカーで乗るときに、ベビーカーを折り畳むのが原則でマナーだと思っていたが、実際に自分がその立場になって、荷物は多い子どもを片手に抱っこしながらベビーカーを持って乗るのはかなり難だと気付いた。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>夫の仕事の忙しさ(出社が増えたこと含め)(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・まとまった自分時間がない。 ・子どもの食事は意外と少ないので、用意はそこまで大変ではない(2歳8ヶ月) ・意外と子連れで出かけられるし、皆優しい。ネットで出会う子育てに関するネガティブな情報は差し引いて捉えてもいいかも。(もちろん子連れであるという謙虚な気持ちが前提で。) ・イヤイヤ期を恐れていたが、子供にもよろうが、よく喋るようになり、マイルールができあがったところは、子供とのやりとりがかなり楽しい。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)
<p>産院の情報、評判が全く手に入らなかった 産んだ後も、自分の行った産院のこしから分らず、自分の身体のこと、凄く大事なのに合わない病院で出産となり、安産とならず大変後悔した。先輩ママとの情報交換、交流事業、意見交換版や冊子があつたらいいと思う。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月) 夫婦の関係が変わること、恋人ではなく、一緒に戦う仲間のような関係になった(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子供にご飯を一口食べてもらうことが、こんなに大変だとは、知りませんでした。感情的にならずに対応することの難しさを、痛感しています。自分の醜い部分と毎日向き合わざるを得ず、「育児=育自分」という意味が分かりました。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>上の子の赤ちゃんがえり、2人育児の大変さ(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月) 最近K2シロップを10回飲ませる事やロタウィルスの予防接種が任意ではなくなった事。上の子の時と色々変わっている事がある。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月) 子育てに関する支援等は、子供が産まれるまでは殆ど知りませんでした。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月) コロナ禍において立会できなかったり、出産後しばらく会えないこと(子どもの父親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月) 生まれる前に余計なものを買いすぎた。生まれてみると子供に合う合わないがあるので使わないものが結構ある。(子どもの父親(1人目)、40代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>都心のマンション価格が高騰して、住み替えが難しいこと。(子どもの父親(2人目以上)、40代後半、0歳0か月-0歳5か月) ここまで情緒不安定になるとは想定できませんでした。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月) 赤ちゃんが夜中何度もこんなに起きるのは想像できていなかったです。いつまで続くのか、早く一晩中寝てほしいと思っています。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>ベビーカー移動の大変さ。自由時間のなさ。子供がこんなに可愛くて尊いこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月) <自治体名>の保育園事情がとても良いこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子供の成長は早い 自分の時間が減った 離乳食が大変(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>地域に想像よりたくさん子供がいること。児童館や一時預かりなどの無料や安価で赤ちゃんが遊べる施設があること。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>保育所の細かな違い。公立認可私立認可、認証、などなど、細かすぎる…。</p> <p>幼稚園は延長保育なしのところが多いとは知らなかった。(自分が子どもの頃に通っていたところは延長保育があったので)</p> <p>所得制限に引っかかること。<自治体名>でサラリーマンとして生きていくのにおいて、年収1200万は全く富裕層ではないです。勤弁してほしい。<自治体名>の公共事業は優れていることは承知ですし助かっています、富裕層でもないのに富裕層扱いされる一番割を食う世帯に区独自の補助や援助を望みます。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>母乳が出過ぎて痛くて痛くて。母乳外来、母乳相談、助産師さんのマッサージは保険も効かない(なんで病気より辛い、こじらせると胸切ったりするレベルの深刻な体の状態なのに)、高い、予約とかもとりにくく、で初期本当に大変でした。おっぱい切って捨てたい(それくらい痛い)と何度思ったか。母乳過多向けのサポートもっとあったら、辛かったです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子供の発達にはこんなにも個性が大きいとは想定していませんでした。子育て安心メールでは折に触れてその点が書かれてて、プレッシャーが和らぐので助かっています。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>保育園に通っていますが、病気になった時の対応がとてつもなく大変で、かなり消耗しています。</p> <p>良く前を通る公園(<地域名>)は禁煙スペースなのに、毎回喫煙者がたむろして、通るたびに息子が強制的に間接喫煙させられていることが非常に腹立たしく、気になります。タバコ撲滅運動の腕章をつけた方々がお掃除してくださっていますが、綺麗になったそばから、ウオウヨ喫煙者が集まっています。本当にどうにかして欲しいです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>こんなに寝られないと思っていなかったし日中家事をひとりするのが大変。時々とても孤独。また、体調不良も長引いている。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>おかしな人が沢山寄ってくる。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>赤ちゃんはほとんど寝ない(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>仕事帰り第一だったのに、子供が第一になったのが意外だった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子育て支援の金銭面が世帯主である夫が全て受け取ってしまい、入った端から飲み代やFXなどで溶かしてしまい子供のためには全く使うことが出来ない状況が存在すること。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子どもに関わる時間や体力は、実際に経験してみなければわからなかったと思います。想像以上にたくさん時間も体力も必要で、自分の生活、仕事との両立には、まだまだ工夫が必要だと感じました。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>義母のお節介。母乳育児が軌道にのらなかった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>赤ちゃんが自分で寝ることができないこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>想像以上に自分の時間が取れない。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>自由に動ける時間が無いことが、想像以上でした。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>お金が意外にかかること。</p> <p>区の一時的保育先がいつもいっぱいキャンセル待ちしか取れないこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>Wケアが想定よりも早くきた(子どもの母親(1人目)、40代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>仕事復帰の時期、復帰後の子供の生活について、想定と全く異なりました。特に、職場や友人などの子育てで家庭はおじいちゃんおばあちゃん支援が手厚かったようなのですが、それが無い自分たちは周囲の子育てとは状況がとても異なり、大変さを感じています。(子どもの母親(1人目)、40代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>思っていた以上に部屋が狭く感じる(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>コロナで赤ちゃんが通って遊べる場所がない。昼食NGなため。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>今年の秋からの児童手当の所得制限による廃止とさらには16歳未満の扶養控除の適用外。児童手当がもらえないのなら16歳未満も扶養控除適用に戻してほしい。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>自身の体調の変化。</p> <p>思った以上にダメージがあると思うように病院などに行けなくてたまに辛いです。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>新生児期から数ヶ月は3時間置きの授乳でほとんど母親は眠れないということ。ミルクだと腹持ちが良くて長く寝てくれてかなりラクだということ。</p> <p>電車の駅のエレベーターが改札から遠くて、車椅子やベビーカーの人はかなり大変だということ。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>一時保育の利用のしづらさ(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子供が急に風邪をひいたりすると自分の予定がすべてキャンセルになる。子供が2人いると大人1人だけでは病院に連れて行くのも大変。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>たくさんある(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>コロナ禍での乳児の子育てが、いかに孤育てかという事。交流の場が限られている、飲食ができない(乳幼児なんて特に、胃が小さいからわりと頻りに間食をあげたいのに)。(子どもの父親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子どもは過程で育てるものという日本社会の従来の考え方が共働き世帯の負担を増やしている。家庭を支援する人手や金銭面の支援などが不足していてほとんどワンオペでやっている家庭も多いことは知らなかった。(子どもの父親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>すべてにおいて想像以上だと実感しています。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>乳腺炎があんなに痛いなんて知らなかった。赤ちゃんがおっぱいから直接飲んでくれず、よくおっぱいが詰まったのが想定外で大変だった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子どもの力のすざさ(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>自分自身の自由な時間(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>抱っこしたから、あやしたからと必ず泣き止むわけではないということ。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>保育園と引越しのタイミングの難しさ(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>夫の「一緒に頑張ろう」は【育児と一緒に】ではなく、『お前は子育て、俺は仕事』の意味であった。</p> <p>父性とは、いつ・どこで・どのように育まれるのか知りたかった。助けてほしかった。</p> <p>母乳育児が良いと信じて頑張った。けど、蓋を開けてみると【子はお腹が空いて頻回に起きる】【子供を預けられない】【母乳トラブルが起こる】【おっぱいに執着が出る】【鉄分などの栄養素が不足する】など、後からデメリットと感ずることが多かった。母乳育児を推奨するのであれば、これらの対策を専門家からアドバイスを受けたかった。</p> <p>心のバランスが崩れたときも、自分から外部に助けを求めないと子供を守れないと思った。本当に辛い時、気づいてくれる人や制度が自治体があれば…と願います。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>自分の時間がなくなること、小さい時は預け先がなかなかないこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>夫の家族との関わりがめんどくさいが、子供のことは可愛がってもらいたいのと遠方に会いに行ったり、来てもらったりしている。遠方のため、3泊以上一緒にいるので、こんなに疲れるとは想定していませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>自分の時間がなくなることをあまり考えていなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>産後、初めて生理が戻った時のメンタル体調の不調があることは知りませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>0歳の時にこんなに予防接種が頻繁にあるのは知らなかった。</p> <p>あと、3時間おきに授乳というペースも知らなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子供によって子育ての難しさが全く違うこと。自分の子供だけが違うのではなくみんなそれぞれ違うということ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>各種手続きや利用できる施設、サービスの情報を積極的に収集しないと利用できないところ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>男の子ですが、こんなに頻りに病院に行くとは思わなかった。休日診療の案内はいつも必ずチェックしています。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>授乳がつらい(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>ぜんぶ！(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子供の遊び場や支援などわからないことばかりなので検索しながら生活しています。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子供が哺乳瓶拒否をするなんてことがあるとは知らなかった。離乳食も進まなかったため、しばらくは私自身がそばにいて授乳しなくてはならない状況となるとは思ってもみなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>保育所への入所月に復帰しなければいけないことを知らなかった。4月入所で慣らし保育をゆっくりして5月に復帰しようと思っていたら、4月中に復帰しなければならず、勤務先が月頭でしか復帰を認めてくれなかったため、4月入所・4/1復帰となり、慣らし保育対応に苦慮することになってしまった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子どもがこんなに元気で可愛く、目を離せないとは思っていなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>こんなに身体のあちこちが次から次へと不調になるとは知らなかった、思わなかった。酷い肩凝り、酷い腱鞘炎、乳腺炎などなど。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>成長過程ひとつひとつ(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>共働きでない限りは基本的には保育園には預けられないとは知らず驚きました(海外では誰でも預けられるので)(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>想定していたことの方が少ないです。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>地域や自治体の子供向け遊び場やイベントなどの情報(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子どもが産まれてからは想定外、知らなかったことだらけで、全く違う生活に変わった(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>自費の予防接種について必要性や何が必要か自分で調べなくてはならず、案内があるとありがたいです。また、歯磨きの仕方や開始時期(うちの子は歯が生えるのが遅かったので…)、歯医者へ行くタイミング(フッ素など)は悩ましかったです。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>出産前にいろいろ雑誌や本を読んでいたが、イメージ出来ず、産後にやっと理解ができたことが多かった。新生児期は外に出れなく、相談先も難しかったので手探りだったと思う。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>出産3ヶ月目位迄のひたすら子どもが泣き続ける時間や寝不足の辛さ。終わりが見えずくじけそうになりました。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子育ての大変さ、寝れない辛さ</p> <p>子育ての孤独、不安(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>兄弟げんかによるストレス(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>授乳のこと。母乳で育てる事がこんなに大変だとは知らなかった。頑張って授乳しても思うように母乳が増えない人もいると、受け入れられるまでにとても時間が掛かりました。第一子は混合→完母、第二子は混合→完ミルクで育てましたが、どちらの子も元気いっぱい。母乳にこだわり過ぎて辛い思いをしていたと今になって感じます。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>ぎっくり腰になった際、先生から二人目こそ休むべきと言われました。</p> <p>骨盤が緩い状態で二人目を抱っこすることがすごく負担になってるそうです。</p> <p>ぎっくり腰になって無理してたと改めて感じており、二人目に関する情報についてももっと知る機会が欲しいと思いました。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>生後まもなく発熱し、急遽大きな病院に検査入院することに。付き添い入院となり、バタバタの中、上の子のお世話をする人を探さねばならず大変だった。入院にかかる費用も差額ベッド代(大部屋でも4人部屋など法定より少ない部屋ではかかる。)、付き添い人の食事代・ベッド代などでかなりかかった。兄弟を自宅で見ている、下の子が病気がちだと入院や通院の際に頼れるところがなく非常に困る。出産前には想像していなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>給付金が収入上限により廃止されること。夫は激務でワンオペ育児、さらに家計負担感が増すのは負担感と不満しかない。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>ありとあらゆることですが…</p> <p>新生児のときに消費するオムツ量</p> <p>離乳食期ごとに食べられる食材</p> <p>などで(子どもの父親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>妻の夫離れ(子どもの父親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>病気のことや、成長速度に個人差があるのが当然であること(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>イヤイヤ期がすごく辛いこと。泣かれるとイライラする事(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>つわりのつらさ</p> <p>夫に対する感情の変化</p> <p>ホルモンバランスの乱れと感情の変化</p> <p>乳腺炎などの母乳トラブル(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>さまざまな病気について(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>出産育児の心身の大変さに驚いた。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>保育園に入って子供が体調を崩すと、罹患した病によって治療証明が必要だったり、発熱した際は翌日も登園できなかつたりと、かなり仕事を休まなければならない。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>①子どものおかげで規則正しい生活が送れるようになったこと。</p> <p>②旦那が子守を2時間しかできないこと(向き合えず疲れるらしい)(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>ほとんど知らないことばかり(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>2歳近くになっても夜とおし寝ないこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>自然と子ども中心の考え方や過ごし方になること。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>保育園休み→仕事休む期間が多い事(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子育て世帯への支援の厚さ。特に、現在、非課税所得のため、さまざまな支援がありがたいです。(子どもの母親(1人目)、40代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>朝型になったこと(子どもの母親(1人目)、50代、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子どもが生まれる前には私は甘いことを考え方だった、本当に想定していなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>離乳食があることを知らなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>想定していなかったことばかりでした。妊娠中は自分も周りも出産のことばかりにフォーカスしすぎて、出産後は初めてのことでただで本当に苦労しました。子育てはよく聞いていた話でも実際やってみるとその子によって全然違う。参考にはなりませんが、子育てがこんなに大変だとは想定していませんでした!(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>育児をしながらの家事の両立の大変さが想像以上だった。</p> <p>コロナ禍での兄弟育児の大変さや、妊娠中の通院の大変さ(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>育児をしている人の喜びと大変さ</p> <p>自分の子供も想像以上に可愛かったこと</p> <p>自治体のありがたみ</p> <p>親と言う立場の視点(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p><施設名>や<施設名>の存在(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>今はまだ良いが教育にかかるお金が大変(子どもの父親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生まれてすぐは子育てというイメージより、生き物の命を守り世話をするという感じである、ということ。 ・母乳のケアが大変であること。 ・離乳食が床に投げられること。 ・子育てをしている人が意外と街中に多いこと。 ・簡単に寝ないこと。 ・家庭では、子どものおもちゃより大人のしていることが魅力的に見えるということ。 ・自分では嫌だと思っている叱り方をしてしまうこと。 ・子どもは元々好きだったがこんなに面白い、かわいいとは思わなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月) <p>ベビーカーや抱っこひもでこんなに移動しにくい場所ばかりだとは思っていなかった。特に駅など交通機関。</p> <p>あと児童手当が控除の代わりに導入されたもので、実質的や額としては目減りしている上に所得制限もガンガンにかけられてほとんど機能してないものだとは思ってなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>怪我、病気への対応</p> <p>1人で行うことがどれだけ大変で負担が大きいのか</p> <p>経済的にお金がかかる(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>帰宅から寝かしつけまでノンストップだからトイレトレーニング、はみがき、うがい、鼻を咄む、箸の使い方を教える時間がないこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>体調をくずして保育園にいけないうちを家でみながら仕事することがとても難しいことを実感した。病児保育が少ないので仕事との両立が大変。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>子育て施設について(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>仕事より子どもとの時間を優先したいと考えてようになりました。生まれる前は早く仕事を再開させたいと思っていましたが、意外と体力が戻らず、1歳までは毎日必死でした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>子供の医療費や学費などの補助制度や支援システムや知らなかった事ばかりです。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>こんなにたくさん区に施設があるけど、混んでいて簡単に預けられないこと。<自治体名>の公園はたくさんあるけど、いつも混んでいる。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>子どもを育てていると、こんなにも自分の自由な時間がなくなってしまう、ということ。やるべきこと、やった方がいいことの量がものすごく多いこと。</p> <p>子どものいる人生と、いない人生とは、全くの別物で、想定よりはるかに大変だが、比較のしようがないほど、子どもとの人生は素晴らしいということ。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>子どもを預ける先はあっても、送迎の手段確保が難しい(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>保育サポートがあること(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>子供と接する機会がほとんどなかったため、2歳でこんなにいろいろなことができるのかと驚きました。子育てに関しては食事や接し方も全て知らないことばかりなので、日々調べている状況です。(子どもの母親(1人目)、40代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>こんなに時間がなくなるというのは想像を超えていました(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>気軽に預けられるところが少ない。公園が混んでいて思いっきり遊ばせられない。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>下の子はコロナ禍の生まれのため、区イベントごとが中止になったりあっても利用を控えた場合が多く、地域の友達が全然でできなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>こんなに大変だとは思わなかった(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>子供は思い通りにならないという事(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>道路のちょっとした凸凹が、ベビーカーを押すのに結構な障害になる。男性の自分でも感じるので、女性や祖母などはもっと苦労しているのかもと思った。障害がある方の車椅子なども苦労されていると思う。(子どもの父親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>第二子からコロナ禍になったため、親族にも行政にも支援を受けられなくなったことが想定外。親族は医療関係や高齢のため感染リスクを避けて支援に来れず。行政については、保育園がたびたび閉まって仕事ができないのみならず、休日は行政施設が予約制になり、利用が非常に困難になったことが致命的。乳幼児に10分単位での行動などできないことが子育てで支援施設になぜかわからないの。父親向けはそもそも何もサービスがないから期待しないとしても、母親向けも行政主導の交流イベント、相談イベントなどがなくなり、第一子の時は気軽に使えた家事代行やドゥーラなども予約一杯で実質使えなくなってしまった。納めている税金は変わらないのに、第一子と第二子でこれほど行政サービスに差があると、やはり憤懣やる方ない気持ちになる。(子どもの父親(2人目以上)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>体力が必要。いつまでも寝不足。授乳・卒乳が疲れる。子供とコミュニケーションがとれるようになってからストレスが少し軽減した。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>日常の家事負担が増えること、自分時間のなさ(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>思った以上に体力が必要だった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>ほぼ全て(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>子供を育てる時自分を愛せない自分の嫌な面に嫌でも対峙して育てないといけないこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>思った以上に仕事場に対して気を使う。理解が少ない。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p><施設名>、とか子供広場があることを初めて知った</p> <p>公園のありがたさ、を初めて感じた(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>出産後に自身が障害者になるとは思いませんでした。その後の子供の世話を1人するのは本当に大変です。保育園へ行かせて下さっているのは本当に感謝です!!</p> <p>が、発熱後の24時間登園禁止ルールにはとても困っています。転園後、そして長期休暇後は保育園へ行くこと一時的に37.5℃を超えたりしますが、退園時には平熱に戻ったりと元気がいっぱいです。平熱が高い子のケアについてもう少し考慮いただけると感謝です。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>子供がどんな風に成長していくのかどんなことが大変なのかわかっていなかった(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>全部ですが、やはり生活がガラッと変わり、体調崩せないで、無理はきかれないと思いました。子供を大事にしたい(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>全てです。</p> <p>新生児のお世話の仕方、抱っこ仕方から全てです。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>自治体によっては保育園や学童保育の枠が狭く、想像以上になかなか気軽に転居できないことを子供が生まれてから気づいた。その点、<自治体名>は充実していて良かった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>働いてない方に対しての一時保育の限度回数(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>母親の育児負担 一人で過ごす時間がどれだけ贅沢なのか(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>子供が大きくなるそれぞれのステージによって、食事量と運動量がどれくらい必要なのを知りたかったです。</p> <p>コロナ禍ということもあるのか、肥満気味になったのが想定していなかったことで、もっと体を動かすことが必要だったのかとか、体を動かさないと食事量はどれくらいなのか等。個人差もあり難しいところですが・・・。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>職場で子育てしている正社員女性のほぼ全員が、実家近くに住んで、支援を受けていることに、最近になってようやく気づいたこと。たしかに祖母の助けがなく、フルタイムで働くのは難しかった。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>こんなに風邪を引くと思わなかった。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>子供の可愛らしさ、子育て広場のような場所、成長の楽しみと不安(病気、事故等)、子供への様々な感情、自分自身の性格(子育てを通して分かった一面)(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>母子手帳に書いてある健診の成長記録?みたいなところが、全て公的に行っている健診ではなく、任意で病院で自己負担で受けなきゃいけないこと(子どもの母親(1人目)、20代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>子育てで初心者なの知らなかったことだらけですが、特に産後うつにもならず想像していたよりメンタルが安定しています。</p> <p>大変でもかわいいが勝っていてこんなに楽しいと思ってませんでした!(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>生まれたばかりの新生児のころから、母性や子供に対する愛情が芽生えるが、実際そうではなく、私の場合は産院から帰宅してから睡眠不足や悪露、泣きやまない赤ちゃんに...と過酷で、子供が可愛いと思える余裕が出るまで時間がかかった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>保育所の一時期預かりが1日単位で、2700円かかるということ。例えば病院に行く間の2時間だけ預かってもらいたい場合もっと安くしてもらえたらいいのに、と思います。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>母乳が出るようにするにはしっかりとしたケアが必要だということ(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>現在保活中だが、保育園の入園がこんなにシビアだと思わなかった。<自治体名>での保活スケジュールや、中途だといつぐらいが入りやすいかなど、保活をしてから知ったので妊娠中からもっと準備できるようにすると思う(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>こんなに寝れないとは思わなかった(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>夫の職場が子供に関する有給をなかなか取らせてくれない。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>子供が何時泣くかが怖くてなかなか外に出れなくなると産まれる前は思っていなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>生活リズムのととのえかた。起床、就寝時刻の理想が全くわからなかった。</p> <p>だっこの仕方も色々あることを知った。</p> <p>色々ある育児法の中から、選択してそだてていくこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>子育てで、とても辛いものだと思っていましたが、実際とても楽しいです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>腱鞘炎と乳房の張りの痛みが思っていたよりも辛い(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>産後の母体の体調回復に時間がかかること、ホルモンバランスの変化による影響、赤ちゃんの脚力が意外と強いこと(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>出産前より睡眠時間が圧倒的に少なくなる</p> <p>赤ちゃんは意外とすんなり寝つかない(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>産後すぐから授乳がスムーズにいかないこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。 (子育て期)</p> <p><地域名>の歩道の舗装。ベビーカーを押すときガタガタ… お店やカフェの出入り口の小さな段差。ベビーカーで入れる場所が少ない気がする。授乳室、おむつ替えできる場所を増やしてほしい。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>体方面。腰への負担がすごくて妊娠中に無理してでも運動しとけばよかったかもと後悔してます。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>お金がかかる(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>産後の母胎の変化について 予想以上に衰えを感じる(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>頭の向き癖や変形について。心配しなくても大丈夫という情報が多かったが、だんだんと絶壁になり、いろいろな対策をした。早めに気にかけてあげればよかった。(子どもの母親(1人目)、40代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>離乳食の作り方(子どもの母親(1人目)、40代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>上の子供の際に知ってびっくりしたのが、ボタン電池を誤飲してしまうと内臓などが溶ける可能性がある事。 そこから電池に限らず細かい物には注意しています。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>こんなにもおっぱいが痛くなるとは思わなかった。3時間おきに授乳とは聞いていたが、実際はオムツを替えて授乳して寝かせて…としていたら2時間も寝られないこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>上の子と下の子どもに対しては平等?に接する事がこんなにも難しいことだとは思わなかった。どうしても、上の子には厳しくなってしまう、日々自己嫌悪です。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>障害児を育てる大変さ、孤独さ(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>こんなに寝る時間や食事の管理が難しいと思わなかった。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>まさか自分が育児でノイローゼ状態になるとは想定していなかった。(子どもの父親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>子供が生まれてから子供が幸せになるかどうかをよく考えるようになった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>仕事との両立。保育園の空きが少なく選べない。同じ月齢くらいの子との交流が少ない。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>ベビーカーで外出した際のエレベーターを見つけることの大変さ(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>こんなに成長がゆっくりだと思わなかったけど、いろんなことが急にできてびっくりもする(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>産後1、2ヶ月くらいまでの自分自身の状態があまりよくなかったのですが、細かい事も含めてこんなことにもなり得ると言う知らなかったことが沢山ありすぎて当時はとても不安でした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>区役所は頼りにならないということ(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>母乳育児をする気満々だったが出なかったため、ミルク代が誤算だった(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>保育園は産まれた月に関わらず4月入園が入りやすく、途中入園は難しい場合があると聞き育休は1年間取る予定でしたが少し早めに入園させました。もう少しその辺の融通が効けばいいのにと思います。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>赤ちゃんが泣いたらどうしようと思っ前から不安に思うことがあったが、今となっては泣いて訴える姿を愛しく思う。要求できるようになったんだなぁと、子供の成長を感じる。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>○子育てには細々とお金がかかるということ。 今後復職した場合の保育料や小学校~大学と将来の学費や習い事費用を考えると不安になる。 <地域名>からの児童手当はもちろん、その他子どもに対する助成金や助成制度が増えれば第二子、第三子と考えたい。 <自治体名>も兵庫県明石市のような子育て世代に優しい、子育て世代が道内や道外からも移住を希望するような市になって欲しい。 ○持ち家が欲しいということ。 子供が走り回れる環境、ある程度騒いでも隣を気にしないでよい生活は魅力的である。 子育て世代への助成金などがより充実すれば<自治体名>内に自宅を建てたい。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>認可保育園の縛りのため働きづらい。今の日本でプライベートと仕事の両立は不可能で、仕事第一でないで生活が出来るだけ稼げないということ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>孤独感。古い時代のご近所お節介のありがたさを痛感。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>赤ちゃんの爪が伸びるのが早い。 ことは知りませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>保育園に預けたら、本当に色々な病気をもらってくる。 想像以上に自分の時間が取れないこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>夜寝すぎて困ったり、母乳が出過ぎて困ったり、自分が予測していたことと反対のことが多々起こるので困ることがある。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>ある程度所得があると保育所の利用料がとてども高額だということ。明石市のように子供に関わることの所得制限は撤廃してほしい(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>妊娠中の不調や産後の不調等。母乳育児の事、ミルク量や睡眠間隔等。離乳食。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>保育園全般に関する知識 子供の発達について(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>とにかく子ども優先で、自分の事がまったくできない 家事もほとんど夫任せになってしまっている(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>夫が父親の自覚が薄いこと(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>保育園に通い初めて1年間は常に何かに感染し、ほぼ毎日鼻水が出るとは知らなかった。 子どもの発達は個人差が大きく、6ヶ月でつかまり立ちするのは想定外だった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>保育園が最寄り駅の近くに無く、隣の駅が違う沿線の少し遠い駅の近くに集中してあること。冬道を子供と歩いて行くのが大変でした(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>幼児が毎日鼻水を垂らしていること。次々と何かに感染しているんだな(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>こんなに大変で眠れないんだ…と思いました。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子どもが遊べる場所が少ない!特に、室内で無料で遊べる施設がない。 雪国なのに、冬遊べる場所がない! 遊具も少なく、水遊びできる場所も限られている。 外でお弁当を食べたくても、子どもをめぐってカラスが襲ってくるので、外で食べることもできない。 カラスがこないように、手を上げて…いろいろ提案してくださりますが、カラスはそんなこと気にしないで、女の人、特に子どもを狙ってきます。 どこで子育てをしたらよいのでしょうか?(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p><自治体名>が行っている子育て支援施策や、子供向けの公共施設がたくさんあること(子どもの父親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>全部が想定してなかった 何もかもが知らなかった(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>ほとんどのことすべてです。 妊娠中の不勉強も理由のひとつですが、どんなに産んだ後の大変さを教えてもらっても、まったく想像できなかったことばかりです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>まだ1才5ヶ月ですが、心身ともにこんなに発達のスピードが早いとは思っていませんでした。すでに自分で靴下を履いたり、スプーンとフォークを使って食事をしています。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>後追いの激しさ(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>集合住宅だとそんなに子供の足音が響くなんて知らなかった。 また保育士さんが子供への接し方の心構えなどを母親学級などで教えて欲しかった(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>特になし(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>新生児は昼夜関係なく授乳が必要であることを出産するまで知りませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>我が子がかわいすぎて買ってしまうためお金がなくなる(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>住居の騒音トラブル。下の階にはハイハイの音が走り回っている音に聞こえているようで吸音マットやジョイントマットを3重にして対策しても響いているようでうさいと苦情を言われる。子供がいてアパートの2階以上に住んではだめだと思った。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>停留薬丸という病気の存在を初めて知りました。</p> <p>新生児のころでも力が強く、もつとか弱い存在だと思っていて驚きました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>自分の子が夜泣きこそしないけれど夜中に覚醒して遊ぶタイプで、検索してみたら『泣かない夜泣き』というワードがあり、そんな風な言葉もあるんだなぁと思いました。泣きこそしないけれど、眠い時間帯に寝てくれないのは同じなので、救われました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>家事育児仕事とうまくできると思っていたが、いざやってみると完璧にはできずイメージ通りにいかないことばかりだった(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>とにかくこんなに大変だとは思わなかった(笑)。眠れない日々がこんなにつらいものだったとは。大人と話しができずにずっと子どもの相手をすることがこんなにつらいとは。母乳育児がこんなに大変だったとは。私の勉強不足もあるのかもしれませんが、産後の体の変化も知らないことだらけでした。膝が痛かったり、全然体型が戻らなかったり、腹筋がなくなりすぎたり…。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子供が想像の何倍もバワフルで力強いこと。頭突き、噛みつき、グーパンチ…思ったより痛い思いをすることが多い。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>元々料理は好きだったのに、3食しっかり食事の支度をして食べさせることがこんなに大変だと思わなかった。時間が足りない。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>睡眠時間がなかなか確保できないことや、乳腺炎がつらいこと、子供の鼻風邪はかなり長引くことなどに驚きました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>想像以上に自由がない。料理する暇すらないとは思わなかった。でも子供はとてもかわいいです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>保育園に行っていないので、子供と2人だけの時間ばかりなのがこんなに疲れるものとは思っていなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>股関節脱臼予防のためにスリングは使用しないほうがいいかと思ってたけど、正しく使えば抱っこ紐より子どもの体に良いということ、完全母乳が良いと聞いていたが、母乳だけで母親が栄養不足になってイライラしやすい。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>一人で外出したり動ける時間がほとんど無い。気軽にに出掛けられない。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子育てしながら仕事をするのは難しい(いなかった時と同じ業務量は無理)、自分の時間はほぼない(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>産後クライシス(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>ほとんど自分の時間が持てないこと。家族の協力が思った以上に必要なこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>自分の時間がこんなに無くなることもおもってなかった(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>双子の認可保育園の加点がないこと。同じ保育園に預けられるのかが心配。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>夜中に起こされること、自分の時間が少ないこと。イヤイヤ期の大変さ。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>赤ちゃん返りをしなかった一人目が、二人目が一歳を過ぎてから赤ちゃん返りをはじめたこと。 ベビーカーが意外と大変なこと。道順を間違えるときかなり遠回りしなきゃいけない。 他人の子供が急に可愛くなる。赤ちゃんというものが全員可愛く見える。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>こんなにも自分の時間がなくなってしまうものだと考えもしなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>上の子達の産後より体力の落ち方がひどい(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子供にお金かかりすぎ。 特に医療費と教育費。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>特になし(子どもの父親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>コロナ禍でうまくいかない(子どもの母親(1人目)、20代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子どもを連れて行きやすい飲食店や遊び場はあまり知らなかったです。妊娠がわかったのはコロナ禍となる前で、こんなにコロナで制限が続くとは想定していませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>こんなに自分の時間が少ないとは思わなかった。楽しいけど、辛い時もある。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>保育園や幼稚園に入園するためにずいぶん早くから動かないといけないということ。特に幼稚園はプレ幼稚園などがあることを初めて知りました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>支援センターや保健師さんがとても頼れる。発信はしてると思うがあまり知られてない気がします。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子育てをしながら働くということの大変さ(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>一歳までの成長目安の情報はたくさんあるのに、一歳過ぎた途端少ないこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>産後に心理的不安定になること、あまり眠れなくなること。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>自分の時間がこんなに持てないこと(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>睡眠時間がとれないこと。 かわいいけど、大変なことたくさんあること。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>二人目の保育料無料や、子どもの医療費補助制度など知らなかった。もっとアピールしてもいいと思う。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>コロナ拡大を想定しておらず、交流の場が減ってしまったこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>保育園に行くことでこんなにたくさんの病気になると思わなかった。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>保育園の選び方、決める時期、費用、幼稚園の選び方、助成金などの金額(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナで子どもや初めて親になるパパママの成長する機会が奪われた。 ・子育てがこんなに大変なものだと思わなかった。人生が180度ひっくり返ったようだ。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月) <p>公共交通機関を使うことの大変さ(電車やバス移動)、突発的に子供を預けたいときの難しさ(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>共働きでない世帯が思ったよりある(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>一歳半検診の状況を見て、さっぼなどのサポート環境があることを全く知りませんでした。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>こんなに自分の時間が無くなって、買い物一つ行くのも大変だとは知らなかった(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>殆ど全てにおいて、理想と現実が違いすぎる。 こんなに大変だとは思わなかったが、その分喜びもたくさん感じます。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>生後半年くらいでコロナが流行りだしました。コロナについても正直想定していませんでしたが、関わり方など今まで(コロナ流行前)とは違うやり方をしないといけない部分もあり戸惑ってしまうときもあります。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>こんなに自分の自由を制限されて、だれにも頼れない、頼るにも大量の書類や準備が必要になるとは思わなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>通っているこども園が、鼻水が出ているだけで登園できないこと。コロナ対策もあり仕方がないですが、想定外でした。また、小学一年生になった時の放課後の子の居場所については考えていなかったです。小学校、学童、自宅間の距離が遠く、これらが不安です。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>冬以外は外に出るのが好きな子なので、毎日2〜3時間外にいるのが当たり前で、こちらの体力がついていかない。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>保育園には0歳から入れないとほぼ入れない(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>双子が生まれたことが想定外(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>理想の子育て像が自分で決めていない(子どもの母親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p> <p>街で幼児を怒るお母さんを見て、なんであんな怒るんだろう。もっと優しく言えばいいのって思ってたが今まさに自分がそうなる。(子どもの母親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>

<p>統計データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>産後親に頼れなかったため、体が楽になることがなかった。産後半年頃に友人に楽になってきたでしょ、と言われたがそのような感じはしなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p> <p>コロナ禍になったことで、子供を遊びに連れていくことが制限されたこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p> <p>コロナで保育園が休園になり、仕事も休まざるを得なくなり、生活が一変した。濃厚接触で自宅待機になると子供のストレスも溜まり、辛いです。早くコロナ以前に戻ってほしいです(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p> <p>コロナ禍というこのもあって、子供の遊び友達ができないこと(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p> <p>フルタイム勤務だと、パートナーと協力しないと子育てや家事が回らないこと。出産すれば母乳がすぐ出るわけではないこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p> <p>自分の時間の無さ、金銭的負担(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p> <p>子育てにお金がかかるともかかると。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p> <p>子どもを連れての公共機関を使用することの大変さ。わたしは双子の男の子もいるので、子どもを連れての外出がこんなに大変だと思いませんでした。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p> <p>一人の時間が欲しいということの意味</p> <p>一人旅をした一人ご飯をするという意味ではなく、ほんの一瞬でも一人になりトイレやお風呂も落ち着いて入らないということは知らなかった(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p> <p>子供がいたら、何かもう止められないような、待ってられないような感じがしていたので若いうちに子供を持つことができなく、高齢出産になったが、やっぱり産んでみて、その通りかそれ以上に休まらなく、自分が立ち止まりたいと思っても、常に何かに追われ急かされていて、苦しい。1人になりたい、やすみたいと常に感じている。それと、子供が好きじゃなくても、自分の子供なら目に入れても痛くないほど可愛いと周りに言われていたのに、自分の子供でも可愛がれないということがあるのかと自分自身ショックを受けた。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p> <p>自分の短気、傲慢さ(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p> <p>保育園に預けることで増える親の負担がかなりある。</p> <p>毎日のお弁当(主食)や保護者会、指定の持ち物を用意するなど。幼稚園と違い、保育園なら、負担は小さいものと思っていた。自分自身が保育園には通っていなかったもので、保育園としては当たり前の事柄にびっくりすることがある。(子どもの母親(1人目)、30代後半、4歳0か月-4歳11か月)</p> <p>お金がない(子どもの母親(1人目)、30代後半、4歳0か月-4歳11か月)</p> <p>ちょっとしたことで、イライラしたり涙もろくなったりすること(子どもの母親(1人目)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p> <p>少し気に入らないとすぐ泣く所。子供が少食で食べなかった時に自分を責めてしまうこと。出産直後に母乳が出なくて泣いたこと。母乳を出さないとおっぱいが張ること。(子どもの母親(1人目)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p> <p>認可保育園になかなか入園出来なかったこと。小規模保育園からきちんと認可保育園に入れるように配慮してほしい。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p> <p><自治体名>の児童発達支援の取組みは素晴らしいところ。グリーゾーンでも通所でき、未就学児無償化ともあってとても通いやすいし、親の負担軽減、子供のいいところをたくさん発見できるし利用できて本当に良かった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、5歳0か月-5歳11か月)</p> <p>自分の時間が、睡眠、食事含めて、恐ろしいほどなくなる。具合が悪くても、面倒をみなければならぬし、健康診断にも行けない。また、思ったとおりに行動してくれないことが、こんなにストレスになるとは知らなかった。保育園も幼稚園も1から調べなければならぬ大変なこと。専門家でも言うことが違うので、何を頼りにすればいいのか困ったこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、5歳0か月-5歳11か月)</p> <p>大体は予想通りだが、子供というものが親を全力で好いてくれるその度合いが予想以上で、それに答え切れていないのではと罪悪感を持つ程です。(子どもの母親(1人目)、40代後半、5歳0か月-5歳11か月)</p> <p>生活スタイルが激変し、自分の時間が全くない、子供特有の病気の知識も全くなかった。思ったよりお金がかかり、支援もない。(子どもの母親(1人目)、40代後半、6歳0か月-6歳11か月)</p> <p>発達支援事業</p> <p>言葉が遅めで繋いで貰いました(子どもの母親(1人目)、40代後半、6歳0か月-6歳11か月)</p> <p>自分の怒りの限度がわからなくなった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、6歳0か月-6歳11か月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どものことに関して、必要以上に心配になってしまい、精神的、肉体的にしんどくなってしまうこと。 ・世の中には、日々悩みながらも子育てをがんばっている人がたくさんいること。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月) <p>こんなに家事が思うようにできないとは想定していなかった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>保育園がこんなに激戦だと思わなかった。もっと、希望の園にあたりまえに預けられて、安心して働きにいけないと思っていた。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>母乳育児を軌道に乗せるのはとても大変なことだと思いました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>毎日毎日何かしら1つできるようになること。(子どもの母親(2人目以上)、20代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産後の体調の回復具合は人それぞれであること。 ・支援センターなどのスタッフさんの声掛けはもちろんのこと、子どもを連れて歩いていると周りの方の気遣いが温かいこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) <p>寝かしつけの方法。いろいろな方法があること。方法により子どもに合う合わないがあるので、いろいろ試してみる必要があること。</p> <p>お出掛け中の離乳食の取り方。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>少し質問の内容とは違うかもしれませんが…</p> <p>#8000が繋がらない事が多い</p> <p>子どもが産まれてから3回程利用した事がありますが、毎回すぐに繋がらず2、3回掛け直しました。</p> <p>いつでもすぐに繋がって相談できると思っていたので驚きました。</p> <p>また、#8000が繋がらない時に#7119を利用しようと思ったら<自治体名>は対象ではなく利用出来なかった。</p> <p>初めての子育てで、病気や怪我などでわからないことも多いので、いざという時にすぐに相談できずに不安が大きかったです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>なかなか授かることができなくて、やっと授かることができた時は幸せで楽しい子育てが待ってる!!と聞いていたのですが、息子の成長を喜んだりハラハラしたり、描いていた子育てとはいかないことの方が多かったです。息子に色々教えてもらいながら、お母さんにしてもらっているなって思います。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>買い物に行った時にベビー用のカートが少なくて困った時があります。今は特に消毒の関係で、一定の場所にしかないで、取りに行く時も大変です。また、カートが苦手ですぐに泣くので、対面のカートにしてもらえるとありがたいです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子どもが一人では寝れないこと(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>末っ子がコロナ禍以降に生まれたので、上の子たちの子育て状況が少し違うと思った。今まで気軽に行けた場所が予約制になったりして気軽に行けなくなった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>児童手当をなくそうとしていること。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>思った以上に自分の時間がなく、育児が重労働だった(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>頑張ってる産んで仕事復帰しようとしても、保育園に空きがない。 自分が病院に行かないといけなくて一時保育に預けたくても空きがなくて利用できない。 <施設名>は3時間までと制限があり難しい。 両親が遠くに住んでおり、本当に困るときがある。 子育て支援が足りない。 もう一人産みたくても現実問題、経済的、仕事復帰しないといけないことを考えるとかなりハードルが高い。 産みたいなら産める、子ども産まない損だよくらいの社会の寛容さがある欲しい。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>離乳食の完了期が延びてきていること。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月) 育児は自分が思っていた以上に、思い通りに家事が回らない。1人目の感覚で二人目も同じように家事ができると思っていたができない。これらのことが想定外というか想定以上でした。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) コロナ禍のせいでもあるが、職場復帰するまで旦那や実家以外との交流が少なく、孤独感が強かった。子供と丸一日過ごすことがこんなに窮屈で大変だとは思わなかった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>すべてにおいて想定外でした。 赤ちゃんは寝ないこと、こんなにも自分の時間がなくなるとは思ってもみなかった。後は働くことと育児の両立、子どもの世話もとなるとかなりの体力がいる(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>自宅と通勤の駅までの間に保育園が無い。 保育園の荷物が多いのでかなり負担になっている。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>コロナで自由に動くことができなくなったこと。幼稚園や保育園に入れる前に同年代の子達とのふれあう機会がほぼ無くなったこと。 親から子へ無償の愛を与える物だと思っていたけど、子から親への方が無償の愛をこんなに与えられるとは思ってなかった。 愛が重すぎると感じることもあるくらい(笑)(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>育児退園があること。 鼻水が出たら、中耳炎の可能性が高まるからすぐ耳鼻科に連れて行くべきこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月) 子育てに、思った以上にお金がかかること。育て方次第で、母とは違う良さを子に持たす事が出来ること。子に愛情を持って向き合えば続けると、母もしっかり者になってくること。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月) こどもは親がお世話をしないと何も出来ないから、親は離れることが出来ない。ということが、想像以上につらいです。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月) 会陰の痛み。 一陣痛のことばかり考えていて、会陰切開や会陰裂傷の痛みに関して無配慮だった。産後すぐの授乳が本当に痛かった(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月) 保活について。具体的にはいつどのようなスケジュールで保育園を探し、申し込み等するか。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月) 産後の体についてのいろいろな不調。授乳の難しさ。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月) 父が転勤で引っ越してしまった。10年以上、この地域で暮らしていたので、預け先や人の手が突然なくなった。こんなに子供が寝ないとは思わなかった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月) 産後の身体の回復に時間がかかることや出産に伴う手続きの多さ、赤ちゃん用の石鹸や洗剤がある事を知らなかった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月) 母乳育児が大変なこと 初期の頃の不眠、出が悪い、トラブルや子どもの体重が増えにくい状況など(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月) 想像以上におむつ替えが頻繁でおむつの消費が激しいこと、小児科で実施の検診と区で実施の検診があること(1ヶ月検診は産院や小児科、4ヶ月検診は区、など)、すこやか赤ちゃん訪問の具体的な内容、子どもがこんなにも可愛いこと(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月) こんなに赤ちゃんが可愛いと思いませんでした。旦那も愛せるかわからないと言っていたのですが、溺愛して一目散に家に帰ってきます。 あと、おむつ替えシートは必須であったほうがいいことです。 あと、馬油が想像以上に効き目が有ることです。うちの祖母が湿疹に使いな。といい、くれたのですがすぐ治りました。肌トラブルは保湿が一番重要なかなと思っています。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月) 平日、1人で全ての子育てを行うことの大変さ。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>知らなかったことが多すぎて、 想定しないことだらけの日々です。 例えば鼻水を自分で出せないから親がなんとかしなければいけないとか、 赤ちゃんの肌はすべすべなのかと思っていたら 肌荒れしやすい。 便秘や下痢にもなる。 半年くらいまでは免疫あるから、 ミルクやってオムツ変えて、 泣いた時にあやしたりすれば いいだろうと思っていたらちがった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>顔がすごい変わる 力強い うんちの頻度 意外と丈夫(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>育児と働くことの両立の大変さ(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) エレベーター、授乳室、おむつ替えができる場所を確認しないと外出ができないこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) 保育園の情報を仕入れたり見学を行うのが、予想以上に地道で時間がかかる。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) 子どもが生まれると検診や児童館、保育サービスなど地域にお世話になる機会がぐっと増えた。どの方も親身に対応してくださりがたく、自分も公共の仕事に興味を持った。行政も自分ごとと感じやすくなった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>・子供の睡眠。そう簡単には寝てくれない。 ・肌がデリケート(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>情報収集の重要性(例えば、育児教室の開催など逐一確認していないと申し込みが終わってしまっていることがあった)(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) 思っていたより育てやすく、特に夜はまとめて寝てくれるので、ぐっすり眠れる。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) こんなに夜~早朝に泣くとは、思っていなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) 予防接種が頻繁にあって意外だった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>授乳が想像以上に多いこと。 睡眠時間の確保が難しいこと。 赤ちゃんのお世話だけで、1日が終わること。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>産後の心身の不調(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>小さく産まれた我が子、毎日薬を飲んでいますが、簡単に薬を飲むと言っても、哺乳瓶などは消毒など行うが、薬を飲むスポイトや計量カップ、白湯で溶かすと書かれていたりするがそれらはどうやってどこまで消毒をしたり白湯は一度沸騰させるのか?など色々疑問が出てきたが、それらを薬局で聞いても割と曖昧でネットなどにも詳しく書かれていない事が多かった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>ホルモンバランスの影響がこんなに大きいということ。まさか自分に限ってはないだろうと思っていたが、産後すぐを振り返ってみると産後うつに近いものがあった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>児童館が結構多くて、毎日色々やってくださっていることを知ったので月齢が進んだら利用したいです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>体力には自信があったので、出産後、こんなに自分が動けなくて、身体がしんどくなるとは思わなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>予想以上に育児が大変で、さらに隙間時間で家事をやるのがとても難しいこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>母乳育児の大変さ。何も知らなかった。知らなすぎてわからなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>認可でも保育園によって特色があること(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>元々世の中の情報は一般的で個人差があることは想定していたものの、子どもに目が向きがちだが、母体の回復に想定より時間がかかること。母乳は簡単に出ないこと。(母乳外来に何度も通った)なかなか子どもは簡単には寝ないこと。子どもが苦手だったが、想定より可愛かったこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>母乳とミルクの量など、母乳について全般(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>近隣に小児科や皮膚科が少なく、病院探しに苦労しています。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>早産児(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>我が子のかわいさ、愛おしさは想像以上だった。</p> <p>授乳やねんねの時間を考慮して出かけるのがとても大変。ベビーカーでの外出は、入れないお店があったり、エレベーターの待ち時間が尋常じゃなくて大変。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>とにかく情緒が不安定ですし、不眠も経験するし、目も悪くなるしで、大変とはいうものの、自分の健康がここまで悪くなるのは知らなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p><地域名>地区の0歳児保育の少なさ(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>子どもが出来た後では、夫婦の絆がこんなに強くなるものなのかと初めて知りました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>コロナ禍ということもあり、里帰りせずに旦那と2人で出産育児に挑んでおりますが、人の手は多ければ多いほど助かる、という事を痛感しました。初めてであれば尚更だと思えます。産後の体調が優れない数ヶ月に、子どもの夜泣きで夫婦ともに眠れない日々が続くと、お互いが育休を取得していても気力体力ともに削がれていくんだなと、身に沁みました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>新生児はほぼ寝ていると思っていたけれど、退院したその日から夕方から夜まで泣きまくり全く寝なかった。</p> <p>乳児湿疹のこと、皮が剥けること、いつ乳のこと、母乳育児にするには最初が肝心ということは知らなかった。</p> <p>そのせいでミルクよりの混合になってしまっている。</p> <p>妊娠中はなぜか産後の赤ちゃんの情報をそこまで知ろうとしていなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>住まいについて、間取りや家具のこと</p> <p>→現在の住まいに引越してきた時は夫婦2人だったが、赤ちゃんとの生活を想定して家具(ベッド)や間取り(子供が見える場所で家事ができるか)、危険はないか、などを考慮して選んだほうがよかったです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>特になし(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>子供の医療費が、全くかからないことを知らなかったです。保険の負担割合が低いだけと思ってました。自治体から2割出るんですね。助かりました。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>保育園の利用がこんなに難しいとは思いませんでした。妊娠、出産、介護や病気で一時的に利用したい場合ですら利用できないのは制度として成り立っているのか疑問です(子どもの母親(2人目以上)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>病気について、ワクチンについての知識</p> <p>子供特有のかかったら怖い感染症とかもっと知る機会があればよかったです。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>他の兄弟の預け保育に対する補助金があるとゆうこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>2人目育児中ですが、上の子の赤ちゃん返りなどの変化が想像以上で驚いています。上の子優先といいますが、下の子が泣いている時などはどの程度優先すべきなのか毎回考えさせられます。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>上の子があり、育児については想定内のため、特に思い当たりません。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>保育園のことは情報を取りやすいが学童保育など小学校入学に關しての情報が取りにくい(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>保育園に關すること、保留通知のしくみなど。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>児童館がママ友作りにも有効なこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>・夫婦関係がこんなに悪くなるとは想定していなかった。</p> <p>・男性は子どもが産まれてからようやく父としての自覚が産まれるとは聞いていたけど、ここまでとは想定していなかった。父として頑張ることは仕事と家事の「手伝い」と思っている。育休に入り家にいるのだから家事をやるのは母親、というのが前提。主人も在宅で仕事だから家にいるのに。0歳児を育てる、特に1人目は分からないことだらけ、24時間勤務の立派な仕事。育休中だからお金だって入っているのに「主婦なんだから」とよく言われる。手伝ってあげているという上から目線、一緒にやっているという姿勢でない。家事をやっているのだから立派に父親業をやっていると言いきり、労りの言葉が全くなく、家事を理由に常に上から目線。家事を手伝ってくれよりも任せて頑張ってくれてありがとうと言われた方がよばどい。</p> <p>みんなからアンケートを両親学級で伝えるといいと思います。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>産前産後の体調管理について、赤ちゃんの生活リズムについて、自治体の子育て支援事業について(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>暑い夏の過ごし方(家に籠もりきりになっちゃう)</p> <p>上の娘との接し方のバランス、生活時間の調整が難しい(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>子育てする上で住んでいる地域によって選択肢が全く変わってくる。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>妊娠中に扶養から外れ、出産後にまた扶養に入ることになりました。出産育児一時金がなかなか降らず、産後諸々の手続きに加えてそれぞれの保険団体へ払い込み、払い戻しの手続きが重なり、税金の負担も大きく大変でした。</p> <p>扶養となる額から少し収入がオーバーしたのために…。</p> <p>しかしコロナ禍の中で人手不足である職場に、妊娠による体調不良などで迷惑がかかる中、扶養から外れるという理由で働けないと突然申し出る訳にもいきません。</p> <p>また育休手当をいただくためにも、ある程度働かなくてはなりません。</p> <p>出産費用も妊婦健診も自己負担額はそれなりに大きいので無痛分娩を希望したくても難しく思いました。</p> <p>高齢出産だったので出生前診断も任意で行いました。</p> <p>ある程度の貯蓄はありましたが、金銭面では負担が大きくなり心配になりました。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>出産前より出産後の方が大変ということ(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>二人目出産を機に、上の子を抱えながらの生活の大変さ、産後のケアができないことです。産後ケア施設についてよく調べるようになりその重大さを知るきっかけになりました。これからの出産するママたちに必要だと思います。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>保育園について 実際に申し込んでみるとわからないことだらけで困りました(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>自分の体調不良が頻発したことに驚いた。睡眠不足もあるが、ストレスや体力が減っていることもあり病気にかなりやすくなっていた。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>出産の場所の確保が難しかった。また、産院によって費用がかなり違う(妊婦健診費、出産費)のに、期限が限られており、予約するために費用を払わなければ行けなかったり、キャンセル料があった。</p> <p>など、書ききれないくらいあります。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>上の子を育てていて、ずっと個人的で少子育てづらいついていたら保育園で発達障害を疑われ、自分で色々調べてとても当てはまる部分が多く納得したとともに心の荷がおりてホッとした。発達障害児をもつ親への情報などもあったら嬉しい。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>予想以上に自分の時間が取れないこと(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>子育て支援制度の内容は子供ができてから詳しく見るようになりました。</p> <p>例えば保育園にはいる優先順位を決めるための点数表は、子が生まれる前は見ただけのことです(子どもの父親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>泣いているのがなれないと非常に辛いところがあった。泣き止んでいることが当たり前と思ってしまうも辛い。夜泣きも周囲に気を使わずと自分自身を攻める要因となりそうです。(子どもの父親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>・子育ての大変さ</p> <p>・保育園入園の厳しさ(子どもの父親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>こんなに可愛いと思っていたいなかった。</p> <p>体調不良の時は想像より遥かに大変。(体調不良が親でも子ども)</p> <p>保育園の最終預かり時間がとても早い。フルタイム共働きではどうがんばっても最後の一人になってしまう。(子どもの父親(2人目以上)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>自由な時間がこんなになくとは思わなかった。一人でごはんを食べたり、買い物に行くとストレス発散する時間がない。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>児童手当に所得制限があること(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>新生児は寝ると思っていたので、全然寝なくて驚きました。1日10時間に満たない日も多く、大丈夫なのかなと心配になったり、自分自身もイライラしてしまうことがありました。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>こんなに動き回ったり、目を離せない状況が続くなんて思わなかった。自分の時間が一切ない。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>出かけることが想像以上に大変なこと。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>母親としての役割の重さ、育児の大変さ、自分の時間が取れなくなること、産後の体調不良(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>保育園に関して、制度が複雑すぎる</p> <p>所得制限(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>育児手当の受給が2ヶ月先にしかないこと、が知りませんでした。初回受給日が明確に示されず、出産から約5ヶ月後とアバウトかつ明示されないことに驚きました。制度上の仕組みと会社ごとの申請速度によるそうですが、産休手当の受給と同じ感覚ではないことに少し困惑しました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>全てのことが初めてなので、知らないことばかりです。その都度、学びながら子育てしています。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>ハーフバースデー 内祝いにいただいた役に立つモノ 悪露が長いこと 赤ちゃん嫌いなおじいちゃんが孫に対してメロメロになること 赤ちゃんの肌が弱いこと 生まれたばかりの赤ちゃんの目の視点がそろっていないこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>保育園は動いていないと預けられないということ自体知らなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>乳幼児期以上に、自分が子供の時よりも学童期における家庭での負担が増えている点。学校、学童への送り迎えや地域や学校などの行事への参加など、フルタイム勤務では、とても難しい点。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>妊娠中は夫婦仲も良かったのですが、育児が始まり私も仕事復帰すると夫に対して毎日イライラしてしまい、喧嘩ばかりしています。 話には聞いていましたが、ここまで夫婦仲が変わるとは想定していなかったです。 また病児保育も近くには無く、利用したくても車が無いため手段がタクシーしか無くなかなか利用できません。病児保育がこんなに数が少ないのも知りませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>母乳育児に関する情報全般(母乳は頻回授乳を繰り返して出る量が増えていく、赤ちゃんが飲むのが下手なことがある等)(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>幼稚園に入園する予定だが、そういった情報の少しでも自治体から案内があれば助かると思う。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>乳腺炎の辛さ、睡眠時間が短くなるとうう辛くなっていくが、当たり前に夫婦一緒にご飯を食べるのが難しくなった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>授乳が一年、最初のほうは授乳2-3時間おき、というのを知らなかったために、こんなに毎日眠いとは思っていなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>片親の手当は誰でも貰える訳では無い事(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>保育園、幼稚園、こども園とごっこり括っていたが、色んな業態の子どもを預ける場所があって、複雑で難しい。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>認可保育園入園のハードルが想像以上に高いです。年取のせいで希望する園に入園できず、結局応募した園に全て落ちてしまいショックでした。仕事を頑張って来た努力の結果が入園のハードルとなるとは思いませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>粉ミルクは高い温度のお湯で溶かないと菌がいる可能性があること。</p> <p>離乳食は進めるのが難しいこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>ペーパーを使うようになり、道路の傾き、凸凹等、整備されているようで、そうではないことに気付きました。</p> <p>どこを歩いても車との距離が近く、子どもが一人で自由に歩き回るのは危険が多いと感じました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>出産前に、「産後クライシス」について両親学級(オンライン)で教えていただき、ある程度覚悟はしていましたが、結構ひどかったのでもこまめには「想定していなかった」です。(質問の趣旨と反していたらごめんなさい)(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>児童館は小学生が使用しているものだと思っていたので、乳幼児にもこんなに手厚くしてくれるのは知りませんでした。また<施設名>や地域センターでの講習会、<施設名>や<施設名>での催しなど、地域にはこんなにも子育てを応援してくれる場があるなんて知りませんでした。 コロナ禍でイベントも縮小傾向でしたが、最近やっと通常に戻りつつあり、楽しい行事に積極的に参加したいと思いました。 これからもよろしく願っています。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>母体の体調不良(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>パートナーとの喧嘩が増え、関係が悪くなっていること。産後クライシスの話は妊娠中から知っていたし、パートナーとも話し合って準備していたつもりだったが、実際は思ったより関係が悪化してしまった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>妊娠中は仕事が激務、かつ自分のことで精一杯で、保育園事情について全く考えていなかった。年度始め以外の(認可)保育園の欠員募集はよくても数人、ほぼ0人という状況。育児休業も2年は取得しようとしていたが、早めに切り上げ年度始めに入園応募をする予定。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>保育園で安全に離乳食を開始できるのは大事ですが、試す品目が多すぎる(共働きで一回食がベースだとなかなか終わらず、保育園での食事が開始できない)、保育園に入ってから、子供が風邪ひき過ぎなこと(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>寝不足、体力足りない(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>教育費はもちろん、日常生活でも想定していた以上にお金がかかる。思っていたよりも色々なサポートを受けられるが、それでも将来に不安を感じる。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>ベビーカーで移動困難な場所や公共交通機関など乗り換えの不便さ(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>寝かしつけがとても大変(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>ぜんぶ、(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>ここまでコロナ禍に終わりが見えないとは思わず、家族以外との接触機会を子どもに増やすことが難しい期間がこんなにも長く続くとは想定していなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p><自治体名>は、児童館や公園がとても数多く充実していると感じます。生まれるまではその存在や重要性に気づいていませんでしたが、今は日々の生活で公園、児童館とともに頻りに活用させていただいております。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>こんなに体力がついていかないとはいってなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子育てのタスクの多さ</p> <p>子育てに関するタスクはすべて母親に向いて発せられるということ</p> <p>産休、育休や保育園の制度は企業に動いている人向けで自営は不利(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>新生児期の、3時間ごとの授乳。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子どもが産まれてから、想像以上に歌を歌うようになった。童謡などを歌っているが、歌詞があいまいな部分もあり替え歌で歌うことも。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>保育園の入園仕組みがややこしくて、点数式なので自分が仕事復帰したいタイミングで入園できるか不安になってきた。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>出産前は1年しっかり育休取得後は仕事復帰するつもりだったが子ども可愛すぎて辛すぎて涙が出る。周りも育休延長したいママしかいない。待機児童多いとか保活とか聞いてたが実際は違っており驚いた。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子供が動き回るまでの時間が意外にすぐで、家具など邪魔になることなどは、ソファを買う前に知っておきたかったです(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>産後の腰痛、膝の痛みなど、自身の体調不良が結構長く続くこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>希望するタイミングで保育園に入れず、入れたところが家から遠いこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>大変さかもしれないが、子どもが毎日熱なく機嫌良く過ごせることは奇跡だと痛感している。また離乳食を通して、子どもがきちんと飲食できるようになることがとても大事で大変なことだと知らなかった。日々物が喉に詰まらないうえ、毎食心配しながら食事を見守っている。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>公園の重要度(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>保育園制度の複雑さ。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>①保育園の費用が高いこと。世帯収入によって料金が異なるのに不満を感じる。私たちは高齢出産なので、今は多くても収入がなくなる日も早いので少しでも貯金したいのに難しい。2人目欲しいが、お金が心配です。②新生児から3ヶ月頃までは、ろくに寝られないことを想定していなかった。もっと若く出産すれば良かったと何度も思いました。③出産後、健診やワクチンで通院が多いこと。かなり負担が大きし、季節に応じて負担度が異なる。④ワンオペがこんなに大変だと思わなかった。⑤自分の子供の可愛さが想定以上だったこと。幸せ過ぎる。欲しい人が授けられるようにと願います。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>オパイトラブル。初月から続けてあるが、あまり配信されている内容で見たことがなかった(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>とにかく働いてない人にはつくづく辛い子育てなんだな...と思いました。</p> <p>保育園に行ってる人はそこで栄養のある食事を食べさせたり、トイレトレーニングのサポートがあったりしますが、幼稚園の自宅保育はそういったものは何もないので辛いです。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子供が1人増えても、1度経験してるから少し大変さが増す程度だと思っていたが、想像以上に大変で疲れてきている。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>2児いる場合の子の入院時、非病人の子の預け先、面倒をみれるものがおらず帰りました(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>●子供0人→1人の変化も大きかったが、1人→2人の変化も大きいということ(大変さ等)。 ●子供が持ち込んだ風邪がうつった際の治りの悪さ。 ●防災無線(17時のチャイム等)でお昼寝している子供が目覚ましてしまうということ。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子育ては、まさに自分育て。ということ。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>ほとんどそういうことばかり。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>地域での防災訓練、(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>コロナも気になって、気軽に預けられない。ホントは一時預かりを積極的につかって一時間作りたかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p><自治体名>は風疹の抗体だけ妊娠前に検査があり、抗体が低ければワクチンを受けることができる。麻疹については赤ちゃんが生まれてからMR注射を受けられるまでの1年間、母親の母乳から抗体を得ていることを知らなかった。私は風疹の抗体はありで、麻疹の抗体は値が下がってしまっていた。2人目の妊娠前に自費でMRを受けたが、産後のことも知っていたら、1人目の妊娠前にMRを受けていた。麻疹の情報も提供してほしかった。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子供向けのサービス、補助券など。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>ハチミツはあげちゃいけないとか、ナッツや卵はなるべく早くあげた方がいいとか。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>保育園探しは想定よりも大変だった</p> <p>子育て支援制度が沢山あることを知らなかった。(子どもの父親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>こんなにも保育園に入れないこと(子どもの父親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子供が増えればお金の負担が非常に重いこと。<自治体名>の出産費用が高く、出産一時金で到底賄えないこと。また、無痛分娩に対応できる病院が少なく、無痛分娩に対する理解度も進んでいないこと。(両者とも海外に比べて圧倒的に遅れています)(子どもの父親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>区の子育ての支援について知らなかったので窓口で丁寧にお願いいただき感謝しております。(子どもの父親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>分かってはいたものの、時間と体力が必要でした。</p> <p>祖父、つまり、自分達の両親との関係が深まった。(子どもの父親(1人目)、50代、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子供が1人いる2人目の子育て(子どもの父親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>いっぱいありますが、子供がいる事の幸福感は想像しえないものでした。同時に自分の寿命に対する不安が強くなるなど価値観が大きく変化したと思います。</p> <p>お金の使い方も変わりました。(子どもの父親(2人目以上)、40代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>新生児期は抱っこで寝かしつけ必須、想像以上にならないということ(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>こんなにも自分の時間がなくなるとは！ →想像以上に自分が何かできる時間がないんですね、、ただその分子どもは可愛くて幸せです 子どものためなら変われることもある！ →もともと自分の意見などというのが苦手ででしたが、母親だから子どものことで何か思ったときはきちんと言おうと思えば実践できるようになった気がします こんなに我が子がかわいいとは！ →これはもう想像できませんで、毎日かわいいを更新しています(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>保育園にかかる料金が想像より高かったこと。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月) 保活について、保育園に入れることができる細かい条件、保育園全般の情報、保活自体のこと、知らないことだらけでした。幼稚園も検討しているのですが、どのようにして良いのか全くわかっていません。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>いい意味で想定していなかったこと →子供はとても可愛い 悪い意味で想定していなかったこと →子供がすぐに体調を崩す→親に移るが頻繁にあるため、保育園に預けても月の半分は休みになり、仕事との両立が想像以上に大変(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子どもが一人で寝られることや、乳離れをすることはとても難しいということ。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月) スーパーでの買い物も簡単に行けない(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月) 児童手当が全員同じ金額をもらえるわけではない事を知らなかったです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・寝られず休めない ・外に出かけるのも不自由 ・妊娠検査、出産、今後の教育費用の高額さ(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)
<p>心も体もこんなに疲れるとは思わなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月) 子育ての知識が全くわかっていなかった。3時間おきの授乳など。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>産後身体のあちこちが痛い中子供の世話をするのに、配偶者からは前と同じ水準の要求が来て、父親は身体のどこも痛くないし体力があるはずなのにこんなにも理解や配慮がないのか、と思った。母親学校ではなく、父親にそういうことをきちんと学んで欲しい。 慣らし保育1日目風邪をもらってきて、その後おおよそ2か月病院へ通い詰めて保育園も満足に行けないのに、<自治体名>の職場復帰の期限が4/20のため、復帰早々何度も休みの申請をしなくてはならず、肩身の狭い思いをしたこと。 時短での仕事復帰をしたことで、大幅に収入が減ったのに保育園の料金はかかり、世帯の年収がぐっと下がるということ。今年の自分の年収は産休前のおおよそ半分くらいになりそうです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>ここまで自分の自由時間がなくなるとは思っていませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月) たくさんお金がかかること。 少しのリフレッシュでも子供を預ける環境がまだまだ整備されていないこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月) 子供の世話だけで1日が終わってしまう事。もっと自分の時間も取れると思っていた。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月) 保育料が高いこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月) 育児、家事と仕事などがこんなに大変だとは思っていなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月) パートナーが主体的に関わってくれることで夫婦仲が深まり、一緒に子育てする喜びを得られるということ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子どもがこんなに可愛いとは思わなかった。 もっと早く知っていたら、もう1人産みたかった。年齢的にも経済的にも厳しく、1人になるのが残念。 今の若い方にも、もっと子どもの可愛さや子育ての良い面を知ってほしい。マイナス面ばかりがクローズアップされていて、とても残念。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>ベビーゲート突破するのが早かった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) 予防接種がこんなにもたくさんあるとは思っていませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) ある程度のことは聞いていたが、全てが想像していたよりも大変だった。 (睡眠不足、メンタルの不安定さ、夫への苛立ち) 金銭面では思っていたより生活が苦しくはなっていないが、あれもこれもと子供のために買ってしまいたくなり、物欲が止まらない。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) 保育園に通い始めたが、保育料が全然わからなかった。 いざ支払いが決まったら、こんなに高いのかと愕然とした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) 子供が一度風邪をひくと、治るまでに時間がかかり、治ったとおもったら、次の風邪をひくこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) 地域によってこんなにも出産費用や子育て支援に差があるのかと知りました。国全体でもっと子育て支援に力を入れて一律に支援してほしい！東京は子どもの医療費の面などどんどん進んでいて羨ましいです！(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子連れ防災。これは妊娠期の両親学級でもやったほうが良いと思う。子連れの防災を想定して生きてきた人、子連れの防災教育を受けた事がある人、かなり少ないのでは。できれば乳幼児がいる場合、何をどれくらい備蓄したら良いのかもおしえてほしい。今、大災害が起きたら、正しく乗り切れるのか非常に不安。子連れ防災講習とか、できればオンラインで、区で開催してほしい。一般的な子連れ防災は色々本が出ているので、そういった情報源を提供すると共に、地元ならではの避難所、危険エリア、施設など、そういった情報が欲しい。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>想像以上に目と手が離せず、そのことで自分の思い通りにならないことが多いことへのストレス(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) 母乳育児が辛いこと(母乳が簡単に出るわけではないこと)、子育てのしんどさ(赤ちゃんがかわいいだけではないこと)、産後の不安定な精神(悲しくなったり、怒ったり産後の一定期間性格が激しくなった)のため夫婦関係がギクシャクすること(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p><自治体名>にある幼稚園の入園料の高さ。 児童館の存在。 子どもが食べるご飯の量の多さ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>健診を受ける頻度や予防接種などは全く考えていなかったのも、こんなにあるんだというのが驚きです。 家事育児のサポートを雇うことも不要だと思っていましたが、喧嘩するくらいなら信頼できるところをお願いしたいと思うようになりました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子供の風邪のひきやすさ、復職しても度々会社を休む必要がある(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) 現在、定期利用保育を利用していますが、そんな制度があるということを知りませんでした。(児童館で教えてもらいました)もっと多くのママに知らせるべきです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) フリーランスで働いているので保育園に預けるのが難しいのは事前にわかっていたが、思っていたより大変だった。それぞれの保育園の情報が少なく<自治体名>のHPにもまとまっていなくて調べるのが難しかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>保育園の費用について友達からはハッキリと教えてもらえなかったのも、思ったよりも費用が高いこと。3歳からも完全に無料ではないようで… おむつが消えるスピードに驚きました。 子どもがいるとともに買い物が出ないこと。 パパが帰ってくるのを待っていると翌日わたしが寝たきりになること。人と話したい気持ちをこらえて子どもと寝ることにしています。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子どもがこんなに寝ないと思わなかった。一歳未満だと接し方、遊び方にとまどう(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>思った以上に子供と一緒にいる時間が長い</p> <p>離乳食作りが大変なこと(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子供が一人でしっかりと歩けるようになるまでは、子供用の行楽施設や公園等では避けないこと。</p> <p>児童館やキッズなががあって良かった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>遊びに行ける場がもっと身近にあると思った</p> <p>まだ1歳になったばかりでまだ外歩けないので意外と外遊びはもう少したってからになりそうなこと</p> <p>室内でしっかりと広めの遊び場がありませんこと(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>保育園の入園スケジュール(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子供中心に生活が変化するとは思わなかった(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>私個人は母乳が出なかったで、それと産後の体調の悪さは想定外でした。回復は人それぞれですが、長引くものもありました。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子供からうつる病気が強烈なこと。</p> <p>保育園のルールが園によってこんなにも違うこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>母乳に関してはおもって以上に感じていました。乳腺炎はすごく痛くてつらかった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子供の世話をすることに問題はないが自分の時間がほとんどなくなった。今までやれていたことができないという焦燥感が強くなることもある。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>こんなに困っても何も支援がない(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子育て支援は、限りなく形骸化していて、結局は孤立無縁で自分で頑張るしかない。もっとサポートしていただけたところは沢山あると思っていました(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>保健所でさまざまなサポートが受けられることに驚きました(栄養相談など)毎月通わせてもらっています。また、良い意味で「こんなにも子ども中心の生活になるんだな」と想定していた以上に感じています。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>完全母乳にしたい場合は最初乳を極力与えないこと。深夜の授乳は必ずすること。</p> <p>一歳前後からブレイクイヤ期がはじまること。ご飯を食べなくなること。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>朝まで寝られないこと、睡眠不足</p> <p>知らない人にも色々な場面で助けってもらえること(子どもの母親(1人目)、40代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>こんなにお金がかかること。補助はあっても足りないこと。全て先にお金を用意していないと出産すらできない。補助はあとから振り込まれる制度なことは知らなかった(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>妊娠中も教室があって動画を見たり、沐浴だったりお世話の仕方など教えてくださいますが、2人目を産んで思うのはそういった教室で基礎的なことを知る機会があることはとても大切ですが、それ以上に子育て経験豊富な方の話を直接聞けるような場があればより詳しく理解できたと思う。特に0歳児の子育ては毎日手探りで不安な気持ちのまま過ごしています。その不安で押し潰されそうになる友達ママさんもいました。少しでも詳しくよりリアルに知る機会があれば産後に不安になったりすることは減る気がします。</p> <p>初めての育児は新生児があんなに夜中起きるなんて知らなかったし、あんなにおむつ替えることも知らなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>令和3年度に保育園に入園した娘が、下の子の育休に伴い、退園させられた(育休退園)という苦い経験があります。「下の子の育休なら上の子も一緒に面倒見られるはずでしょ」と言われているようで、本来一人一人の子に保証されている育休の意味を履き違えた制度でしたので、区長に手紙をお送りし制度改善を願いました。令和4年度の入園のしおりからは、その制度はなくなったようでしたが、結局娘は退園を余儀なくされ、想定していなかったと感じました。結果的にすぐに認証保育所に空きがあり預けられたのは良かったのですが、保育料は上がり家計の負担となっています。おかしいと訴えた人が救われず、不公平感は否めません。</p> <p>子育てに関して、ママ向けのイベントが多いことにも驚きました。パパ向けの企画は年に何回あるのでしょうか。多様な家族の在り方に寄り添える柔軟な企画が増えると嬉しいです。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>上の子がかわいと思えなくて生理的に受け付けないことがあること(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>上の子がもうすぐ小学生になりますが、まだまだ中身は幼く、鍵を持たせて1人で家に居させるのが不安です。学童も延長しても6時までしか預けられず、定員が少ないため2年生でも入れるか分かりません。片道1時間かかる勤務先をやめて近所の仕事を探した方がいいのかと迷っています。</p> <p>保育園問題だけでなく、学童も足りてないことを知りませんでした。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>ベビーカーで通ると歩道がより狭く感じる(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>こんなに周りの人の手助けが必要だということ(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>働きながら育児することが思っていたより大変ということ。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>思った以上に上の子との時間の共有がとれず、モヤモヤしています。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>児童手当、医療費、保育料等の妊娠～子育て期にかかる又は補助されるお金のこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>病児の預け先がない。預けるハードルが高い。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>離乳食などの子育て講座や児童館などの施設があることを知りませんでした。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>こんなに体調を崩すのかということ、親の方が体調不良だとまたそれが大変ということ(子どもの父親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>なし(子どもの父親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>保育園に連絡帳があることを知りませんでした。正社員で仕事をしているので、手書きで2人分、毎日夜な夜な書かねばならず大変です。また、おむつも名前が必要など、アナログな世界でビックリしました。(その他(家族・友人など詳細をご記入ください)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>出掛けることの大変さ(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>保育所の事</p> <p>子育て支援やサービスについて</p> <p>知らないことが多かった(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>コロナ禍になるなんて思ってもいなかったので子供がこんなにも家族以外の人のふれあいがなく成長することになるとは想定していなかった(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>具体的な心身の成長の目安(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>病気持ちの子が入れる保育園が少ないこと。働けない。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>幼保無償化と聞いていたのに3歳未満は保育料がかかることは知らなかった。</p> <p>旧姓利用したいが、混乱を避けるために戸籍姓で記入することが多いことは想定していなかった。</p> <p>男性育休が出産予定日を仮として、誕生して初めて育休開始日を確定できるという不便さを想定していなかった。職場で事前にこの日から育休に入ると伝えられないのは、迷惑をかけているという意識を強くしている。</p> <p>あまりに保育園から風邪等をもたらして休むので、自宅保育しながら在宅勤務することが多い。すべて休暇を充てていたらすぐに欠勤扱いになっていると思う。これほどとは思わなかった。</p> <p>風邪等で頻繁に受診するが、医療費が無料なので助かっている。妊娠して手続きを調べるまで医療費無料を知らなかった。</p> <p>妊婦健診や出産費用が想定以上にかかった。</p> <p>乳幼児に対する性犯罪の存在をあまり認識していなかった。オープンなオムツ換え台に不安を感じるようになった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>自分の時間が思った以上にない。</p> <p>どうしたら楽しんでくれるか(こういうことで喜んでくれる)という発見。</p> <p>土日の児童館や公園の子供の多さ!(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>むしろ何も知らなかったと思います。特に新生児に泣かれることがあんなに辛いと感じることは思っていませんでした。母乳がうまく出るようになるのは難しいということも知りませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>金銭的な不安。時短勤務になり給料が激減したが、所得制限で手当もほとんどもらえない。一方で都内の住居費が上がり、物価高など将来の不安も大きい。子供をもう一人産みたいと思っているが、経済的に厳しい気がしている。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>幼稚園・保育園の仕組みが産までまいち分からず、親が仕事をしている時は保育園、それ以外の3歳児～は幼稚園、という住み分けを知らなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>時短勤務でも、夕飯を考えて作る、食べさせることは想像より大変だった(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子供によると思いますが、1歳半を過ぎて夜通し寝ないという事実が驚いています。また、鼻風邪を引くだけで、息が辛く寝られないというのも想定外でした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>産後の支援事業を使うにあたって事前申請など工程がたくさんあること。結局一度も使えませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>産後の体型が戻りにくい(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>保活のため育休を1歳までとることが難しいこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>育児が想像以上に大変(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>就職先がないと保育施設に預けられないこと(保育施設が決まらなると就活出来ないこと)(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子供中心の生活になるとは聞いていたが、ここまで自分の時間がなくなるとは思っていなくて驚いた。外出先などでのエレベーターの有無、子供を連れて入店できるお店の少なさについて今まで気にしていなかったことが目につくようになった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>外で遊んだり保育園からの帰宅後は、玄関からダッポでお風呂場直行。お風呂場で服を脱がし、頭の前から足の先までまず洗うと、感染対策にかなり有効だということ。手洗い、うがいのみ家庭と比べると格段に風を引きにくい。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>さまざまな行政サービスがあること。 保育園入園手続きが難しいこと。 自分に関係ないときにはまったく知りませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>夜泣きが本当に大変で満足に眠ることができない(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>ベビーカーの移動が思っていたより大変。狭いお店やスロープが無いお店には入りづらい。身障者用のトイレもすごく少ない。考えたこともなかったです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>児童館などの行政管轄の子育て支援施設があることは、子供が生まれるまでまったく知りませんでした。子育てがこんなに楽しいだなんて知らなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>保育園、幼稚園、プレ幼稚園など子どもの預け先にはさまざまな選択肢があること(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子どもが病気のときに保育園に預けられないこと。保育園に病児保育のようなところが併設されているとありがたい(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子育てと、仕事・家事・自分のための時間などの両立に時間がなくなること。子育てにはいろいろとお金がかかること。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>全て子への愛情でなんとかかなと思っていましたが親の体力面等どうにもならないことがありました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>病気になった時に、預け先が殆どない。病後児保育も、必ず使えるわけじゃない事。発熱してたら使えない。 ヘルパー？を頼むにも1日の値段が高すぎて連続的には使えない。 大人2人で子ども1人だけが病気になった時のマンパワーが足りない事を、育児休業明けに改めて病気の子とも向き合った時に思い知らされている。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>母乳育児の想像以上の睡眠不足。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>日中どんなに遊ばせても夜になかなか寝てくれないこと。体力が無限。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>こんなにひとりで大変、保育園もかなり高額ということ(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子供が寝ない、本人の体力がある。 大柄なので重くてママの体力を使う、整体院に行ってる。 服のサイズが合わない、一切未満のだから体型で身長があると2サイズアップしなければいけない。 ママが大きいのに、なんで大きいの？と生まれる前から今まで病院や知人にずっと言われている。ママが大きいと大きい子が多いと思います。成長曲線や標準体型の定義を変えてほしいと思う。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>自分の時間が少なく、体力と気力が想像以上に必要だったこと(子どもの母親(1人目)、40代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>保活は知ってましたが、学活(学童を探す活動)という言葉があることを知りませんでした。当然、小学校の学童で預けるものかと思ってましたが、児童館や民間など、色々あるんだと最近知りました。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>仕事が休みの日は保育園に預けられないこと(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>思った以上に大変 コロナ対策は発育に悪いことばかり(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>区の一時保育が人気すぎて使えませんでした。もっと枠を増やして頂いて、スムーズに使えと助かります。 あと電話予約ではなく、ウェブ予約ができたらありがたいです。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>こんなにも認可の保育園に入りにくいものかと思った。子育てをして日本の未来を繋ぐ人間を育てているのにこんなにも所得制限がかかって制度の恩恵を受けられないことが衝撃だった。自分達の未来への投資の無さに絶望した。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>自分の時間がないこと(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>日本の制度は、「子どもを生んだら働かないでほしい」という思想で設計されており、仕事と育児の両立がとても困難であること。職場もこんなに働きにくく女性に厳しいこと。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>思ったより過酷で 出費が多い(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>保育園に入れず役所に相談した所、選ばなければ<自治体名>内で受け入れ可能な所はあると言われた。しかし、<地域名>に住んでいるため、<地域名>などの地域に預けるのは実質的に不可能だった。行政の考え方や主張が現実的に実行可能な方法と解釈している事は、想定以上に想定外だった。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>住民税などを納めている方なのに保育園の点数が低くなるなど逆に支援を受けにくくなっている また、双方の両親も遠方で頼る人もいないのに同居している人の方が点数高くなるなど矛盾を感じている(子どもの父親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>税の話なので、課税課の話かもしれませんが、育児明けの時短勤務時、申告することで年金額が不利にならない制度の存在を知りませんでした。 雇い主(企業側)が知って当然かもしれませんが、 産休明けや、育児明けが想定されるタイミングでお知らせがあると役立つかもです。(子どもの父親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子供によって成長の速度や性格が全然違うこと。(子どもの父親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>4月から保育園に通っているが、頻繁に熱を出すため、仕事の予定を柔軟に変えなければいけないこと。(子どもの父親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>保育園への入園がこんなに狭き門だとは知りませんでした。(子どもの父親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>上の子がとても大人しい子だったので、そのようなつもりでいたら、とても騒がしい(甲高い声で叫ぶ、物を投げるなど)子に育てており、近所との相隣関係にヒヤヒヤしているため、「こんなことになるとは…」と感じている。(子どもの父親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子を見守るだけの時間があまりに長く、でも目を離すことはできない。周りからはぼーっとしているように見えても、常に気を張っている。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>コロナ禍育児を想定していなかった。もっと色々なところに遊びに行ったり、気軽に交流できると思っていたので、仕方のないことだが、残念に思う。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>保育園に通わせることの規定がきびしい。出産時に3ヶ月しか休園できないと、出産後すぐ帰らないといけないのでなんのための里帰り出産なのかわからない。 妊娠出産子育てをしていて<自治体名>に住んでいてよかったと思うことがありません(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>自分の体調が悪い時に頼れる人がいない(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>うちの子は1歳半頃からファミレスのお子様ランチをほぼ完食するようになりました。この量を食べるのは小学校入学くらいの子だと思っていたので、驚き、最初は心配しましたが、太る様子もなく、またSNS等を見てもよく食べる子はこんなもの知り今はファミレスに行きやすくなっているのを助かっています。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p><自治体名>の保育園に入らず、<自治体名>の保育園に通っている(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>保育園の情報など想像以上に早い者勝ちだと感じている。調べる余裕もなかった自分を恨めしく思いながら日経過している(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>ほぼ全て知らないことばかり(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>日々の中での選択肢が多すぎる。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>産後がこんなに辛いとは知りませんでした。。コロナで中止になってしまった両親学級ですが、もし参加できていたら事前に産後のことももう少しイメージできてたのかな、と思います。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>想定していても、やはりそれ以上に日々大変。 その時期その時期で何かしら大変で、 2歳越えると、 公園で過ごす事が増える。 しかしながら、公園も日陰が少ない。 <公園名>なんて夏は絶対行けない。 <公園名>も広いわりに、遊具が少ない。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子育てがこんなに、不安が多く、綱渡りなものだとは知りませんでした(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>思ったより、乳幼児に向けた遊べる施設がある事。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>親になるとやらなきやいけないことがたくさんありすぎる 検診、予防接種、保育園幼稚園探し、小児科探しなど。どれも子供にとって大事なことなので疎かにできないが、調べたり、スケジュール組むのが大変(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>2歳児がこんなにも喋れて自分の主張をすとは思っていました。成長が早すぎて戸惑います。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>仕事で休みの日=子供にフルコミットする日(親は休む予約ナシ)というのは、実際に子供を持つまでは実感がなかったです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>ここまで自由時間が無いとはと、甘く見ていました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>パートナーとの関係の難しさは、子供が生まれる前は考えてもいなかった。</p>
<p>コロナ禍も想定外。あらゆる事柄が想定を超えていた。でも子育ては想像していたよりも楽しい。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>フルタイム働いてないと、認定保育園に預ける点数がものすごく少ない(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>保育園の利用料が思ったより安かったり、こどもの医療費が無償だったりして思ったより公的なサポートがあったということ(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子供とのほんの少しの外出でも、こんなに大変だったとは知らなかった、。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>食事の内容、トイレトレーニング(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>自分一人しかいない時に、なにかあった場合に、子どもを預けられるような場所が無いの知らなかった。病児保育が競争力が高くて使えないのも知らなかった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>熱を出したら簡単に保育園に行けないこと、病児保育はかなり入りにくいこと、テレワークだと子どもがかなり騒ぎ仕事できないこと、利用したことはありませんが、シッターの存在(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子供の時間に合わせて働き方も変えないといけない事(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>自治体の子育て支援が想定以上に充実していた(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>保育園に入りにくいこと。 自費の予防接種があること。 上の子をつれて産婦人科の受診が難しいこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>そういうことばかりです 赤ちゃんが産まれたら幸せが訪れるものと思ってばかりいました。産後すぐは身体中が痛むし、退院後はすぐに自分一人で子育てをしなければなりません。体も辛いの に...。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>知らなかったことばかりです！妊娠中は子どもが本当に無事に生まれるから配すぎで育児情報を積極的に学べなかったので、生まれた後にたくさん学びました。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p><自治体名>では、児童手当に所得制限がありそのぶんの自治体独自補助もないことに失望。一頑張っている親が報われない区であることに失望。以前住んでいた<地域名>では所得制限で得られない分の補填や妊娠時の補助金もあった。子育てや子供向けのイベント開催も少なく、児童館で開催されているイベントの数も少なく、<自治体名>に来てがっかりすることが多い。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子育ては大変と聞いていましたが、どんな仕事よりも大変だな、と思います。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>乳児期は睡眠時間が大幅に取られることや、子どもは思うように食べてくれないことは想定していませんでした。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>とにかく1日も休みがないということ。これは具体的に想像できていなかった。 民間企業などに子どもを預けるのも簡単ではないし、自分の母親も遠方にいるため本当に無休。 産休育休中はサラリーマンでも貧困。 人生で一番お金を使って余裕を買いたい時期なのに、人生で一番貧乏で休みもない。復帰後も給料が下がってるしすぐに休まなきゃならなくなって精神的につらかった。 そして本当に体調を崩した。 子供を産まない人はちゃんと想定ができる人なんだな、と思った。実際働きながら子どもを産んで育てるのは本当に大変なこと。 夕飯をつくりおき.jpというサービスを利用して楽することでかなり楽になった時期もあるが、夫の収入が不安定なためそれも断念。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>医療費無料や制度のこと。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>NICUの存在や、児童館の存在(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>思った以上に子育てしながらの仕事がしにくい大変。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>この質問、ちょっと気分悪いです。 全ての事が子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」で、分かってたことなんて何もありません。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>楽しさを知らなかった(子どもの父親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子育てが、母親の身体的な無理(授乳のために寝られないなど)が前提になっていること。(子どもの父親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>両親ともにフルタイムの場合、18時の保育園のお迎え時間が両方とも不可能なため、これはもう構造上の問題だと思っています。 私の場合はシフト制でほぼフレックスに近いのでどうにかなっていますが ほぼ毎日のお迎えと夕食(親の分も)を作ることになるとは思いませんでした。</p>
<p>乾燥機付きの全自動洗濯機がないと詰みます(子どもの父親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>働いていなくても、もっと気軽に預けられる一時保育があると思っていたがなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>いやいや期本当に言うことを聞かない、困った(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>無し</p>
<p>年の離れた弟たちがいたためか、未就学の現在の行動はほぼ想定内(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>妊娠中に調べていたのは生まれて間もない赤ちゃんのお話のことばかりで、それ以降(1歳くらいから)の子供の成長については全く無知で、慌てて図書館に本を借りに行って調べた覚えがあります。私自身が考えていなかったことがよくないのですが、母子手帳を交付してもらったときや両親学級、子供の健診などのタイミングで、直近の発達段階だけでなく、長期的に子供の成長について考えられるものがあつたら助かるなど思いました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>妊娠中は産後のことを考える余裕がなかったので、子育てのことは想定外ばかりです(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>聞いてはいたが、本当に自分の時間が全く無くなったこと！楽しいので良いのですが(笑)(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>風邪になりやすく、熱も多い、ということ(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>こんなに子育てが大変とは全く知りませんでした。体力、精神力共かなり必要です。特に忍耐力や度胸は必要と感じます。自分の未熟な部分を子育てであぶり出されるような場面も多く、自己嫌悪もしばしば。子育てでかなり鍛えられると思います。また、子どもがこんなに無力で守らねばならない存在だということも子供を持って初めてわかりました。出産前は子供に無関心でしたが今は世の中の子供全てを愛おしく感じるようになりました。そして子供を育てるにはパートナーの存在が非常に重要とわかりました。子供を大事にしてくれるパートナーとでないと、本当に過酷だと思います。 そして街中の設備についてもありがたさや不便さだけでなくたくさん気づきました。スロープや歩道、エレベーター、トイレ、通路的幅、電車のベビー優先エリア等々…今ある設備への感謝や必要な人が使えない不便さなど、大人になって初めて分かることばかりです。日本は色々子供に優しくないと感じることも多いです。もっと当たり前に子連れに優しい国になって欲しいです。人々の意識、設備、支援など全て。(子どもの母親(1人目)、40代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>2人目の妊娠中、悪阻がひどく2ヶ月ほど上の子のご飯もろくに用意してあげられなかった。ヘルパーやベビーシッターを頼むべきだったと後悔している。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>想定していたより赤ちゃんのお話は大変で、自分の生活もままならないこと。 覚悟が足りなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>兄弟や親戚には赤ちゃんが産まれたことがなく、出産や育児については何も知りませんでした。今では当たり前のことも、本当に何も知らなかったと思います。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>こんなに大変だとは思っていませんでしたが、同時にとても幸せです。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>子どもの病気について(子どもの母親(2人目以上)、50代、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p><自治体名>の幼稚園は私立しかないと。 離乳食や幼児食を、ここまで食べないものだととは思わなかった。(子どもの父親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>仕事と子育ての両立は大変だが、仕事をすることで気持ちがリセットできること。(子どもの母親(1人目)、30代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>母親が1人で休める時間がこんなに取れないとは思わなかった。実家が遠方なのでつらいときがある(子どもの母親(1人目)、30代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>まとまった睡眠がとりにくいこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>授乳の辛さ 保育園事情 共働きの大変さ(子どもの母親(1人目)、30代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>すべてにおいて(子どもの母親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>特殊な例かもしれませんが、トイレを2歳半には完了したのですが、ふとしたきっかけで3歳すぎでオムツを再度履かせてしまっ以降トイレに行きたがらなくなってしまい、体調不良で眠り続けてオシッコ漏らされようが、オムツ履かせない方が良くないと知れてたらなと思いました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>こどもの理想の就寝時間、夕方以降のタイムスケジュールがかつかつなこと。ごはんを作ってあっても温め冷ましている間をこどもが待てないこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>強い孤独感。 母親1人で子育てしなければならない事。(子どもの母親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>出産直後～月齢が小さいうちの子育てがこんなに大変で孤独だとは想定していませんでした。もっと<自治体名>からの産後ケアが充実し、専門家や母親同士で気軽に交流できる場があれば良いなと思いました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>とにかくお金がかかる。3歳からの幼稚園への入園情報(プレを選ぶ時点で2歳から動かさねばならない)。(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>こどもは一人では寝ないこと こどもと二人でいると息がつまること(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>お金もかかる、土日休みの仕事じゃないと預け先が難しい。(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>保育園の緊急保育制度を知らなかった。ケガをした際に2回利用して大変助かりました。役所の方により対応が違うようで他のママ友が利用申請した時は家族でなんとかならないかと言われ、利用までに時間がかかったそうです。私は即対応していただきましたが、人により対応に違いがないようにしてもらいたいです。(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>眠れないことがこんなにつらいと思わなかった。1日でいいから連続で寝かせてほしかった。 そしてこんなにお金が心配になるともおもわなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>子供は離乳食食べないし、イヤイヤ期は2歳だけじゃなくて年単位でかかること。 赤ちゃん返りも同様。実親と不仲になった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>小一の壁(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>子育てはこんなに大変で、体力がいるものだとは想像以上でした。初めての出産直後は、世の母親みんなを尊敬しました。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>夜寝られない事。子育ては予想以上に孤独な事。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>兄弟でも、個性が違い…2人目の育児の方がしんどいと思った事(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>幼稚園に入るまで自分が病院に通う時間がない。 子どもの成長が思ったよりも早すぎる。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>同居家族のお金の事情。 父親の育児協力の無さが想定外。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>子供を育てるのにこんなにこんなに気力体力が必要だと思わなかった(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>子供の具体的な養育費の目安周知と子育ての仕方、教育方針について。</p>
<p>保育園、幼稚園の無償化によりある程度サポートしていただきありがたいが、小学生以降も多額の費用がかかること。このような状況だと少子化が改善されない。どのように小学生以降の子供のための子育てをしていくべきか情報提供してほしい。特に小学生以降の多子家庭へのサポートをお願いします。(子どもの父親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>子どもは早く寝るものだと思っていたがなかなか寝ない(子どもの父親(2人目以上)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>生まれてから、だっこや授乳などで姿勢がくずれて、未だに身体が産前に戻らないこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>0歳児を24時間抱っこしてないと泣き続けるなんて知らなかった(子どもの母親(1人目)、30代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>小さい子と接する機会があまり無かったので、子供(特に新生児)の育児の大変さを知りませんでした。産後マタニティーブルーになったり、産後のホルモンバランスの乱れで気分が落ち込んだり、特にメンタル面で想定していなかった不調に見舞われたことに驚きました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>自分が暮らす地域には、幼い子どもを自然の中で自由に遊ばせられるような場所が少なく、その中で学ぶ機会も少ないということです。公園も遊具だけでなく、並木道があったり、花壇があったり、芝生の上でピクニックシートを広げて本を読んだりなど、様々な人が各々楽しめる公園があるといいなと思います。また、どこか一箇所にそのような公園があれば良いのではなく、お散歩しながら所々にそういう場所があったりすればもっと良いなと思いました。コロナ禍になって、近所で過ごす時間がとても増えましたが、近所をお散歩してもベンチや木陰、目の保養ができる場所なども少なく(呑川沿いは不衛生)、座って水分を補給させたり、すこし休ませられる日陰も場所もなく、ただ歩くだけになってしまっているということに気付かされています。そういう場所があれば、もっとじっくり地域の中を歩け、気がつかなかったことに気づけたり、もっと暮らす街に親しみを持てると思います。自宅と目的の単なる往復ではなく、歩いているだけで楽しめるような魅力ある街になればいいなと思っています。戦争や開発で失われてしまったものも多いと思いますが、歴史的な建造物なども大切にしたいです。(子どもの母親(1人目)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>かわいいだけでなく、ストレスに思うことも多い。(子どもの母親(1人目)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>子供のいることが、こんなにも素晴らしい人生になるとは想像以上でした。(子どもの母親(1人目)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>コロナ(子どもの母親(1人目)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>楽しさばかりではない(子どもの母親(1人目)、40代後半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>家庭での自分の役割が多少多くても子どもがいない時は何も思わなかったが…いざ子どもが産まれてからは夫の分の世話を焼くのがとつもないストレスになることがわかった。子どもの世話をしないなら自分のことくらいできないのかと毎日不満しかないのが想定外なこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>出産直後から夜泣きで睡眠不足に陥ること。イヤイヤ期にはとにかく言うことを聞いてくれない時期であること。自分の時間がほぼなくなること。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>子どもが生まれる前は、子どもは部屋を暗くすれば夜はすぐに眠ってくれると思っていたが、実際は親がいっしょに布団に入ったり寝かしつけをしないと寝てくれない。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>コロナで外出自粛や夏の暑さで外遊びできない時に親子共々タイラシしたりいつもより寝るのが遅くなったりしました。ボール遊びが自由にできる屋内ホールの開放があると嬉しいです。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>家族全員体調を崩したらどうしたらいいか、というのをコロナをきっかけに考えるようになりました。子供がいなかったうちはどういかなる感じでしたが、子供がいると違うなと思う、不安に思います。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の時間がとられること。 ・乳児は夜寝ないこと。 ・寝不足が体力を削ること。 ・1歳まで蜂蜜を与えないこと。 ・子供を育てる楽しさもあるが苦しさもあること。(子どもの父親(2人目以上)、40代後半、4歳0か月-4歳11か月)
<p>育児中はキャリアアップが難しいこと(子どもの母親(1人目)、40代前半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>知らなかったことばかりで…赤ちゃんがこんなに寝ないなんて、と産後は臆腫としながら思いました。(子どもの母親(1人目)、40代前半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>子どもが授かる前は託児所や幼稚園を決める等の子どもに関することは意識がなかったように感じたが、授かった後は気にするようになりましたことが大きいです。(子どもの母親(1人目)、40代前半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>子供を育てるのがこんなに難しいと思いませんでした。 どんなに言ってもわかってくれないこともあるし。娘も一人の人間で、別の個体なんだということをしみじみ感じました(子どもの母親(1人目)、40代前半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>産後2〜3年で仕事復帰しようと考えていたが、全く仕事復帰の目処がたない。(子どもの母親(1人目)、40代前半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>授乳やミルク、沐浴は教えてもらったが、その他は全て自分。教えてもらわないで子育てすることにびっくり。常にネットが頼り。本は応用がない。ネット頼りでいいのかもしれないけど、色んなママのリアルな話に助けられた。(子どもの母親(1人目)、40代後半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>子供が罹る可能性がある病気など(子どもの母親(1人目)、40代後半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>こんなに子供が可愛いとは知りませんでした。(子どもの母親(1人目)、40代後半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>第一子出産直後、母乳をあげるのもあげないのも痛くて、何度も乳腺炎疑いで熱がでて大変な思いをしました。マッサージしてくれるところなど、出産前に情報収集しておけば良かったと思いました。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>自分の時間をなかなか持てないこと、予定通りすまないことは、覚悟していましたが想定以上でした。 また、子どもに伝わるような叱り方がいままよくわかりません。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・とにかくお金がかかること ・子供同士の人間関係(放置子など)(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、5歳0か月-5歳11か月)
<p>出産時の病院予約、病院選びの選択肢、情報集めてる時間がない。所縁のない地で入院予約取るまでが情報不足。 区立保育園〜区立小学校でも、それなりに毎月の出費がある。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>夜泣き。寝る前に泣く。一人で勝手に寝ない。登園を嫌がる。小学校になっても一人で登校できない。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>産後やせられなくて、ここまで太ると思いませんでした…(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>子どもが順調に幼稚園や学校に通い続けることができない場合もあるということ(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>子育てが始まると休みの日を含めて親の自由時間が少なくなる。 生活が子供中心になること。(子どもの父親(2人目以上)、40代後半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>保育園は就労しないと使用できないこと(子どもの母親(1人目)、40代後半、6歳0か月-6歳11か月)</p>
<p>来年就学なのですが、小1の壁があり、自身の働き方について、検討中です。学童の時間、民間の学童に預けるか？(費用が高い)鍵っ子になるか…。働くのを止めるか。(子どもの母親(1人目)、40代後半、6歳0か月-6歳11か月)</p>
<p>特になし(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、6歳0か月-6歳11か月)</p>
<p>世の中が思った以上に子育て中の親に厳しく、子供達に無関心だということ。 安心して遊べる場所が少ない、と思う。 (蜂などの虫がいる、交通量が多い、不安を感じるような人物がうろついている)(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、6歳0か月-6歳11か月)</p>
<p>子育て全般について。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>赤ちゃんがこんなに可愛いなんて予想外でした。その分、小さなことが心配になる。まだ2ヶ月にならない程なので外出のハードルが高く、病院もかかりづらい。お母さんって結構孤独なんだなと思った。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>寝られない、というのは聞いていたが、産後の身体の疲労度を考慮していなかった。 産後の体調プラス寝不足はかなり辛かった。 子どもを連れてのお出かけや移動の大変さなど想像以上だった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>子供が大きくなるにつれ、内容が変わっても悩みは尽きず、むしろ増えていく日々でビックリしたり悲しくなったりする事もありますが、周りの話や本などで自分だけじゃないのかと言いつけて毎日 そんなこともあるか！ 精神を保てるように気をつけています。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>ガルガル期のこと(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>・離乳食のレシピがインターネット上にたくさん公開されていること。みんないろんな工夫をしていると感じた。 ・産院の母親学級で母乳の大切さを学び完母を続けてきたところ、保育園に行く前にミルクの練習を求められ、もっと前から練習しておけばと後悔した。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子の誕生日によって保育園の入りやすさが異なること(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>生後6ヶ月になる頃、私が急性腸炎で搬送され、完母だった為点滴の薬に限られた事。幸い脱水症状を和らげる点滴で済んだので良かったが、来週から離乳食を始める矢先だったので最悪の場合母乳があげられなくなったらこういう時どうすればいいか、旦那は相当不安だったと思う。私もどこで助けてもらえるのか不安だった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>2人目の育児は本当に大変です。1人目の時はつきっきりで見とあげられてましたがどうしても下の子は後回しにしがちで可哀想なことをしてしまっていないか不安になります。また上の子が下の子の相手をしてくれたりもするのでその辺はとても助かっています。でも時間はいくらあっても足りません！(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子育ては幸せなことも多いけど、それ以上にこんなに大変で孤独なんだと思った。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>こんなに大変だと思ってなかった(子どもの母親(1人目)、40代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>初め、3時間に一回授乳する事実を知らなかったです。 授乳の時にあとと便利なクッションなども知らなかったです。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>今となっては当たり前なのですが、赤ちゃんのときはだいたい3時間おきにミルクや母乳をあげるなんて、知らなかった！ 赤ちゃんが時間関係なく夜中も泣いて、自分も眠れない日々が1年と続くなんて妊娠する前にしりたかった笑(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>コロナがなければというのが一番大きい。4番目の子はコロナの時代にしか生きていないので影響が不安。上の子たちもマスク生活で精神面や認知面に発達に何か影響があるのではと不安で仕方ない。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>コロナ(子どもの父親(1人目)、40代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>予防接種の種類が多いこと。同時接種ができることとあまり深く考えずに予約したら、3種が注射で結構痛そうであり可哀想に感じた。同時接種のメリットはわかるが、子の身体の負担感を考えると次はいくつかに分けて接種させようか、医院に相談しようと思う。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>未満児の保育料が高額なこと(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>母乳ミルク混合だと、哺乳瓶を洗い消毒する手間が増え、睡眠時間が想定よりも確保できなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>保育園選びの情報の少なさ。 まず何から始めればいいのか、そこから分からなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>こんなに泣いたり夜寝なかつたりするのは初めて 寝不足です 自分の時間もなくゆっくり出来ない 引きこもりがちになり人と関わるのが怖い(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後に頭が回らなくなったり、記憶力や判断能力が劇的に低下することを知らなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>親の睡眠時間が確保できない 自由がない(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後の体調について、腰、膝、腕などこんなに長く痛むのは知らなかった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>体調がかなり変化したと感じる。疲れやすく、腰が痛い。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>ママ友の付き合いが増えるかと思っていたけどコロナでそれもなくなってしまいました。元々付き合いは得意ではないので安心している一方で少し寂しくもあります。転勤族なので地元ではなく、元々の知り合いもいないので同じような境遇の方がいたら交流する機会があればいいなあと思います。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>自分の気持ちのコントロールがうまくできない時期があった。 コロナの影響が大きいこと。友人に会う機会が減った。ママ友との交流が減った。こんな状況になると思わなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>保育園と幼稚園、認定こども園の違い(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>上の兄弟との生活や兄弟の心境の変化など想定していなかった(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>やはりお金がかかるという事が一番大きいですが、ミルク、オムツ等思ったよりもお金がかかるのがわかった。嫁は育児休暇中だが、自分一人の稼ぎではとても大変だと感じている。嫁は扶養内でパートですが育児休暇の給付金の申請の案内が会社から来るのが遅く、理解していないこともあるが金銭面での不安がとても大きかった。出産時は給付金が出るものの足が出る事も初めて知りました。(子どもの父親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>長い付き合いの中で夫がもっと育児に協力的な人と想定していたけど、想定よりずっと非協力的で子どもを愛ではするけど、育児に関心が薄くなりショックだった。育児自体に関しては大変だけど、想定以上に我が子が可愛い。こんなに可愛いと思うと思わなかった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>BPプログラム、ゆりかご学級の内容を知らなかった。友たちが出来たので参加できてよかった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>赤ちゃんの力が思ったよりも強く、引っ掻いたり握られたりすることで自分が怪我すること。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>ミルクアレルギーではない乳糖不耐症になったこと。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>つかまり立ちを始めて、棚を揺すようになったので倒れそうで怖いです。耐震にどうすればいいか考え中です。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>聞いていた以上に成長スピードが人それぞれ、ということ。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>特になし(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>・商業施設などのおむつ替え場所、授乳室の場所(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>思ったより旦那の理解、協力が無い時が多い(夜泣きの時など)</p>
<p>仕事してより育児が大変(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>こんなに感情に波があるようになると思わなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子どもが眠いと叫ぶこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>ある程度は予想していましたが、ここまで自分の時間がないことは想定していなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>自分の体調が万全でないこと、子どもの世話ができないことを思い知りました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子供を育てながら働くことがこんなに大変なことだとは思っていませんでした</p>
<p>散歩中やスーパーでの買い物中、子供の事をかわいね〜と言われると、嬉しい、子育てがんばろう！と思える(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>勉強不足でしたが、授乳が3時間おきだと知りませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子育てのすべて。こんなに大変でこんなに幸せだとは思わなかった。(子どもの母親(2人目以上)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>妊娠出産子育てに関する全て。 少子化だから子どもを産めると言いながら病気じゃないからという理由で特定の期間以外は妊婦健診は高い自費を払う。つわりが酷くても『甘えだ』『妊婦マークつけて偉そうに』の一言で冷めた目で見る会社や世間。出産一時金は絶対額が出て高い料金を払う。子育てはいくらお金あっても足りないくらいだから仕事頑張って給料あげると『あ、所得が多いなら支援はいらないですね』と所得制限をかけて子育て支援をぶった斬る国。 こんなに子どもと子どもを育てる家庭に冷たく厳しい国だったなんて知らなかった。(子どもの母親(2人目以上)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>オムツやミルク、成長に合わせた服や家具などの出費が増えたので家計が苦しくなった(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月) 働きながら子育てすることの難しさ。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子供が具合悪くなると、母親が仕事を休まなければならないということは想定外でした。 働きながら、離乳食や予防接種、発熱などの看病は、想像以上に大変なことを、知らなかったです(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>離乳食の大変さ。子育ての支援が色々あること。<自治体名>に子供向けの施設があること。自分の時間がほとんどなくなる。こと。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月) 妻の感情起伏が激しく口喧嘩が増えたこと(子どもの父親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月) 先天性の異常があると保険に入れないこと(子どもの父親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月) たくさんあるが、最近は一気に子供が色々なことを覚えて物事の理解をするようになった 日常の言葉遣いや振る舞いも気をつけるようになった(3歳11ヶ月の子供)(子どもの父親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>自分の好きにできないこと。わかってはいたつもりでしたが、ここまで子供中心になるとは思いませんでした。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子供が産まれるまであまり子育てについて知識がなかったので、全てにおいてこんなに大変だとは思っていませんでした。妊娠中は無事に産まれてくれることしか考えていなかったもので、育児書とか読んでおけばよかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>保育園に行き始めてから、毎月何かの病気にかかる。夫婦共、実家をあまり頼れないので仕事を休んだりして心身ともに疲れます。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>成長の早さ 手続きの多さ(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) ・睡眠不足の程度について ・一人遊びを全然してくれないことについて(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>思ったより保育費がかかるなど感じました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) 自宅近くに幼稚園がなかったこと 一時預かりに預けようと思ってもいっばいで預けられない場合が多い ちょっとだけ(1~2時間くらい)預けられるような施設が近くにない(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月) <自治体名>は都会ほど保育園の入園に困らないと思っていたが、実際は途中入園が厳しく、そのために職場復帰も希望した時期にはできなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月) こどもがこんなにかわいいとは思っていませんでした(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>体調を崩す頻度の多さ 予想以上にかかる費用 楽しさ(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>出産時に胎盤がなかなか出なくて痛かったり、産後の点滴中に吐いたり、起き上がれないくらい体が痛かったり、母乳がなかなか出なくて痛かったりなど、赤ちゃんを産んでからもものすごく痛いことが多かったし、なかなか体調が優れなくて、赤ちゃんのお世話どころではなく辛かったこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>一人目が産まれ1歳になり2人目も1人目と変わらないだろうと思っていたが、すぐ授かる事は出来たが思った以上に精神的にも追いつかず大変、かたや離乳食、かたやトイレ、自分はパートに家事と想像以上に大変です。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月) こんなにイライラしたりするとは思ってなかった(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月) 楽しさ(子どもの父親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子育てが大変なのは想定していたが、想定していたよりもやはり実際の方が大変だし、自分の時間がない。 子供がこんなに小さいうちから力も強く、いろいろなことができるようになり、意思疎通(喋り)が発達するのは驚いた。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>こんなに出かけにくいとは知らなかった。ミルク、昼寝、子どもの体力と時間の制約が多くて驚いた。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>外遊びするには夏は暑く冬は寒いので気を使う。しかし室内遊びができる場所がよくわからないし、使用時間や使用方法、遊具で遊べるのか、広い空間をハイハイし回っても安全なのか事前に確認できなくて、準備も大変な中行くか迷ってしまうこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>自分が、子育てに関して勉強不足だと言う事。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月) 1歳半健診の残酷さ(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月) 保育園に通い始めてから体調不良が想像以上に頻繁にあること。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月) ベビー用品(ベビーカー、チャイルドシートなど)がこんなにお金のかかるものだと知らなかった。離乳食も好き嫌いがあると大変だと思った。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>出産後の生活全般(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月) 散歩に行くのでさえも着替えや飲み物などにかく準備が大変なことです。 少し外出するだけでもここまで準備が大変だとは思っていませんでした。(子どもの父親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>自分自身よりも大切だと心から思える存在ができることの嬉しさ楽しさ幸福感と 相反して不安などもあるということ。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>夜泣きがひどくて寝れなかったこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月) 働きながらの子育ては、家族や両親、職場のサポートがないと本当にきついこと。 保育園に預けた途端、本当に日々病気をもらってきて、仕事を休まなければいけないこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月) 思っていた以上にお金が必要なお金に驚いています。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月) 一日中子どもにかかりっきりで、自由がないとは知らなかった(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月) 仕事(時短利用のフルタイム)、家事、子育ての高立がこんなに大変だと思わなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子供を育てながら仕事をしていくことについて。2人目がほしいと思っても産休育休のタイミングなどを考えるとなかなか難しい。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>こんなに心に余裕がなくなるとは思わなかった(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月) こどもが生まれたあとは自分の時間があまり取れない。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月) 子どもの医療費が無償ではないこと、薬代は無償なこと(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月) 24時間365日という現実(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月) コロナで何もかも変わってしまったってどうしたらいいのかわかりません。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月) こどもへのしつけ方、怒り方。伝えても伝わらない(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月) 自分の時間が圧倒的に減ること。(子どもの父親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。 (子育て期)</p>
<p>病児後保育の対応の少なさ、フルで働く親へのサービス(子供の預け先等)(子どもの祖父母、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子育てがこんなに思うようにいかないと思わなかった(子どもの母親(1人目)、20代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>全て(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>病院のときにぐずって大変なこと。子どもは熱があっても元気なこと。薬が無料なこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>寝かしつけしないと子どもは寝ない。トイレには時間がかかること。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>自分の働き方。育休復帰後、当たり前ですが、出産前のように働けない。急なお迎え、子ども体調不良、看病と仕事の都合をつけること、自分自身の体調管理の大変さ。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>自治体のサービス(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>1ヶ月ほどで乳児湿疹になり、皮膚科を頻繁に受診するようになりましたが、その待ち時間や1回の受診で何度も帰宅してほしいと言われるなど、通院がとても大変で負担で想定外でした。医療福祉受給者証についても皮膚科で初めて耳にし、気軽にコンビニにも行けず、記入と提出に半年かかってしまいました。その後軽度の鬱で実母に通院時は付き添ってもらいようになり、かなり負担が減りましたが、一度の受診で病院と家を行き来するのは毎回疲労困憊しますし、車の運転はばーっとしてヒヤリとする場面も多くなっていました。子育てが始まり、寝不足や不慣れの中での通院は、かなりの負担でした。今も悩んでいます。また離乳食のアレルギーの勉強も、とても素人個人でやれるものではなく、寝る間も惜しんで知識をつけましたが、真偽を見極め調べるのは一苦労でした。命に関わるものです、小児アレルギーの先生の資料や、ネット配信講座があれば良いのと思いました。離乳食講座とは別にアレルギーを考慮した進め方増やし幅、様々な考え方がることについて、もっと情報を提供して頂きたかったです。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>福祉医療受給者証の発動手順について知らなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後は回復するまでに時間がかかると聞いていましたが、予想以上に痛みが長引いて、子どものお世話がづらい時期がありました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>こんなに吐かれるとは思っていませんでした。グップさせても、飲ませてから1時間以上空いても吐かれるとは知らなかったので、寝具などに影響した。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>病気が多いこと(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>母乳について、赤ちゃんがどんなに吸っても思うように出ないことがあると知りませんでした。1人目のとき、子どもの体重がなかなか増えないと悩みました。今思えば悩むほど体重が増えていないわけではなかったのですが、母乳が軌道に乗るまでは時間がかかることもあるという知識があれば、もっと気楽に子育てを楽しめたように思います。どのマタニティセミナーでも赤ちゃんにおっぱいを飲ませれば出るようになることと教えていただきましたが、最初からうまくいかないこともあると付け足してお話していただけると肩の力を抜いてできるかなと思いました。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>股関節脱臼にしないために抱っこ仕方(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>バス乗車で妊婦さんへの割引がなかったこと。バス運賃が未就園児は1人までは料金無料だが、2人目からは料金がかかってしまうこと(双子の場合きついなと)(子どもの父親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子供が産まれるまで、こまめでたくさんの申請事項があるとは知りませんでした。(子どもの父親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>保育園の利用について。</p>
<p>保育料、満3歳から無償化など。(子どもの父親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>突発について知らなかった(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子供が低月例の頃は、育児で夜眠れない(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>乳児を連れて出掛けられるところが少ない(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保健センターでいろいろと相談できることは知りませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>育休延長制度(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>離乳食作りが大変だった(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>こんなに赤ちゃん連れでのお出かけが大変だとは思わなかった。 少し買い物に出ただけなのに、出る前にいろいろ考えなきゃいけないし、いざ外出しても、あちこち寄るとチャイルドシートと抱っこひもの乗せ下ろしが大変だし、あんまり連れ戻すとごはんやおもちゃが心配になるので、本当に億劫。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>成長の早さで、服のサイズが本通りでは無くて、焦りました。 おもちゃや本がどの様なモノから入ったらふさわしいのか。 メディアはいけないとわかっていますが、見るならテレビや音楽はどの様なモノから入ったらとか、考えました。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保育園の空気がなく、待機児童になることがある。 離乳食の大変さ。 他の自治体との支援の差。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子ども特有の病気について(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>自分の時間が思っていた以上になくなった(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>室内で遊ぶ、時間が過ごせる場所がない。じゃんけんばんなどは未就園児しか遊べない。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>地域とのつながりを大事にしようと思った。 感謝が湧いた。<自治体名>を好きになった。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>2人育児の大変さ(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子育ての大変さ 周りからは生まれてからが大変だよ と言われていたが本当にその通りでした。 こんなに睡眠時間が無くて、自分の時間が取れないとは思っていませんでした。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>自分の時間が取れない事 子供が寝ている間に家事を済ませて起きて来て自由時間終了になる事(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>自分の時間がほとんどなくなる事(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>離乳食作りは三回食始まったあたりが一番大変だった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>希望のエリアの保育園の入れないこと(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>ハイハイの子供を連れていける場所がない 保育園に入るハードルが高い。 支援が足りなくて(不安が多くて)第二子を生みたいと思えない(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>産後すぐの生活。高齢出産ということもあり、両親の助けがないと育児ができなかった。(子どもの母親(1人目)、40代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>自治体によって子育て支援に対して大きな差があるということ。 国単位ではなく、市町村レベルで子育て環境に差があること。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>自分の時間が自由に取れないことにストレスを感じると思わなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>こんなにも子どもは体調を崩すのか。 仕事復帰後、こんなにも仕事ができない人間だったのかと気づく。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>こんなに下痢が続くとは。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>

統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)
子育ては思っていたよりかなり大変。そしてかなり子どもはかわいい。おもしろい。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)
赤ちゃんを育てることがこんなに大変とは知らなかったです(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)
子ども連れて行けるような場所
歯磨きのこと、フッ素のこと
予防接種のこと(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)
情報が多くて何が正解かわからない。正解も無い。子供の様子を見てと言われても、自信が持てない。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)
広域入所の困難さ。
困り果てて相談に行った市役所での対応でも、冷たい対応だった。また、女性活躍を阻むような発言が女性職員の口から発せられたのには驚愕した。正直、あのような共働き世帯に対する無理解な対応を取られるくらいなら<自治体名>に住もうと思わなかった。(子どもの父親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)
未満児の保育料の高さ(子どもの父親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)
自分がやりたいことにこんなにすぐ癇癪を起こすとは思わなかったです。こちら(親)の生活に何も分からない子どもを付き合わせる大変さを感じて最近しんどいです。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳6か月-1歳11か月)
出産よりも、産後の痛みのほうが辛いこと。
出産後、主人の仕事が忙しくなり、自分の体調が優れない時に頼る人がいないこと。(実家が県外)(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)
保育園を休む基準とその頻度
一時保育の利用(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)
こんなに自分の時間がなくなるとは思っていなかった。もちろん子どもと一緒にいられるのは幸せなことだが、たまには一人で過ごす時間も欲しい。その「たまに」ですらこんなに実現するのが難しいとは思わなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)
育休明けでも行きたい保育園に入れないこと
入園できるかが生まれ月に大きく左右されること
育休明けで希望の保育園に落ちたら転園も大変なこと(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)
日々を積み重ね続けていくことの辛さ、忍耐力の必要性(子どもの母親(1人目)、40代後半、1歳6か月-1歳11か月)
子育てに協賛しているお店がたくさんあったこと(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)
子育ての大変さ(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)
自分の時間がこんなにもないこと
子育てサービスにお金がかかること(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)
3人産み育てたので、大抵のことを経験できたので、あまり心配はありません。(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、1歳6か月-1歳11か月)
<自治体名>の子育てに関するサービスや支援が他の自治体と比べて不十分。(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、1歳6か月-1歳11か月)
小児科の場所(子どもの父親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)
子どもの発達には個人差があるとは聞いていたが、想像以上だった。
兄弟でもかなり違うと分かった。
自分は子どもを怒れないと思っていたが、八つ当たりも含めてかなり怒ってしまうことに気づいた。(子どもの父親(2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)
保育園や幼稚園に入れる条件など子供が生まれなかったら知らなかったし、保育園に入れて働き始めたい人に対する支援が薄い、ない、ということ(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)
仕事の関係で私は土日休みのなのですが、休日に美容院などに行きたいと思っても主人が休んでないと行けず、預け先がないことを初めて知りました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)
子どもがいかに思いどおりにならないかということ。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)
小学生の学習が学校と家だけではできない方の部類に入ること(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)
こんなに可愛いとは思いませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)
自分の時間を作ることの大変さが想像以上だった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)
コロナ(子どもの母親(1人目)、40代後半、2歳6か月-2歳11か月)
産後鬱に対する理解が自分自身も含め乏しく、産婦人科でも「まあ頑張っってね。」くらいにしか言ってもらえず、家族に泣きながら相談してもワンオペが続いたことは本当に本当にしんどかったです。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)
2人育児がこんなにも大変なこと。
ストレスを子供にぶつけてしまうこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)
出産後からずっと痛い、しんどいが続くこと。
ちょっとした預け先がなくて困ること。
子供を育てながら仕事をするのが想像以上に大変なこと。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)
保育園と幼稚園の違いを知らなかった。(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、2歳6か月-2歳11か月)
保育園等へ預入れを希望する際の点数制度(子どもの父親(2人目以上)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)
子育てすることがこんなにも大変で重労働だとは思ってもよらなかった!!
もっと自分の思うようになって思っていた!(子どもの母親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)
自分の時間が取れなくなる(自分の病院や美容院など)(子どもの母親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)
こんなにお金がかかるとは思わなかったし、体力もしんどい。(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)
育児でこんなに時間を費やすとは思っていなかった。
3歳の今でも時間が足りない。(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)
○母乳は必ず出ると思っていた。○ワクチン接種○保活はそんなに厳しくないと考えていた。(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)
産後直後の大変さ 妊娠期や分娩、イヤイヤ期やトイトレなどの事は話題に上がるが、産後0~3ヶ月の母親の睡眠時間の確保の大きさがこんなだとは誰も教えてくれなかった!(子どもの母親(1人目)、40代後半、3歳0か月-3歳11か月)
子供を連れていくと、スーパーの買い出しでさえ大変なこと。沢山子どもがいる場合は身体障害者用の駐車場を使わせて欲しい。妊婦さんは使えるのであれば、多子世帯も利用させてほしい。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、3歳0か月-3歳11か月)
たくさんあるのですが、想定以上に子どもは可愛いということ。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)
同居していて、祖父母が健康で自宅にいる場合、保育園や児童センターを利用できないことを、入学入園準備まで知らなかった。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)
小児科の事等。人気の所は予約すらとりにくい事等です。(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、3歳0か月-3歳11か月)
以前まで就労していたのですが、子育てをしながら就労する大変さを感じた。
仕事と家庭の両立の難しさを痛感した。(子どもの母親(1人目)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)
心身の不良がここまで長引くとおもっていませんでした。(子どもの母親(1人目)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)
子供が泣くことに理由がないこと。(子どもの母親(1人目)、40代後半、4歳0か月-4歳11か月)
こどもの体調がすぐに快方に向かう時もあれば、逆に悪化してしまうのも早いこと。また、こどもが入院した時に、たとえ兄弟でも小学生未満だと面会できないこと(コロナ禍になる前)。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、4歳0か月-4歳11か月)
分かりません(子どもの母親(1人目)、30代後半、5歳0か月-5歳11か月)
コロナ禍。誰も想像できなかったと思います。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、5歳0か月-5歳11か月)
子育てしている母親がこんなに孤独で自由な時間もなくなり、まわりが冷たいなんて知らなかった。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、5歳0か月-5歳11か月)
早産になったり、母乳がスムーズに与えられるものではないこと(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、5歳0か月-5歳11か月)
周りの理解が足りないと感じる事があります。子どもを産む前の私もそうでした。(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、5歳0か月-5歳11か月)

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>自分の自由な時間が、独身の時と比べて10分の1なった。</p> <p>子供がこんなにも愛おしいと感じること。(子どもの父親(2人目以上)、50代、5歳0か月-5歳11か月)</p> <p>子育ては自分の時間がなくなること(子どもの母親(1人目)、40代後半、6歳0か月-6歳11か月)</p>
<p>身体の発達段階についての具体的な情報はある程度、手軽に得る事が出来るが、精神面や認知能力などの発達段階を理解する為の情報が、とても少ないように感じている。ニュージージーランドの様に、妊娠期から子育てや子供を正しく理解する為の親向けの指導を、お願いしたい。マタニティブルーや虐待予防など、夫婦間の育児協力し合う為の絆を深める助けになる知識を、妊娠中から、学んでおけば良かったと繰り返し感じている。(子どもの母親(1人目)、50代、6歳0か月-6歳11か月)</p>
<p>産んでからすぐ仕事に復帰する予定だったが、私が子どもから離れられなくなりなかなか復帰出来なかったのは想定外だった。(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、6歳0か月-6歳11か月)</p>
<p>予防接種スケジュールかえげつない(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>出産後に想像以上に体も心もボロボロになりました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>お金が足りない(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>こんなにお金がかかるとおもってもいなかったです(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>メンタルリープ</p> <p>睡眠退行(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>上の子のケアが難しい。下の子が泣いている時に上の子も手がかかるとイライラしてしまう時がある(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>妊婦健診にお金がかかる事。</p> <p>第一子は札幌在住で妊婦健診にお金は発生しなかった。</p> <p>出産できる病院の少なさに驚いた。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>自分の病院などの用事になかなか行けず、これは想像はしていたけど思っていた以上で、不便を感じる。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>こんなに寝不足が続くこと(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>自身の体調の変化や、睡眠不足(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>授乳室が少ない。</p> <p>コロナ化もあり、交流機会が少なく、精神的にもマイナスになる事が多い。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>想像以上に自分の精神が不安定になること。子育てや少子化対策に力を入れている自治体とそうでない自治体の差が大きいこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>あっという間に成長することです！</p> <p>1日が過ぎるのが早いです。</p> <p>オムツ、ミルクもこんなに沢山買うんだあというものもあります。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>叱り方や自分の気持ちの落ち着かせ方(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>眠れないこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>自分が具合悪いときも寝てられない。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>各月齢ごとに子どもから発するシグナル(身体的、精神的、健康など)への対応の仕方。全くの手探りだったり、インターネット情報等を参考にしながら…何とかやり過ごした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>保活の重要性(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>以前住んでいた自治体では、病院にかかっても医療費がポイントバックされていたのですが、<自治体名>ではそのような制度がなかったので、気軽に病院にからなくなりました。子どもが増えると医療費もかさむとは想定していませんでした。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>生後間もない頃よりも、4ヶ月以降からの方が育児が大変</p> <p>思った以上に人手が足りない(子どもの父親(1人目)、50代、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>保育園からのかなりの頻繁な電話、妻はまともに仕事が出来ない!(子どもの父親(2人目以上)、50代、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>保育園へ入れない。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>睡眠時間がこんなにも削られたり不規則になったりするものなのかと思いました。</p> <p>また、何も分からない子供にものを教えることの大変さや、一日中ついてまわる事、危ないもの等を一日中注意する大変さなども、経験してみないと分からないものだと思います。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>こんなに自分の時間、1人になれる時間がなくなるとは思っていなかった(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>2歳のイヤイヤ期が買い物にも連れていけないほど大変だと、親になって知りました(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>娘は公園遊びが好きなのですが、意外と駐車場がある公園が少ないのは想定外でした。少し歩けばいける公園はあるのですが、イヤイヤ期で歩くのも嫌、三輪車も嫌…で困っています。笑(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>こんなに眠れないとは思わなかった。</p> <p>産後の身体が自分のものじゃないみたいと感じてお婆ちゃんになったように感じるくらい思うように動けなかった。</p> <p>夫婦喧嘩をほとんどしたことがなかったのに産後はよく喧嘩するようになった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>兄弟がいると、一人が体調不良になり良くなくなった頃にもう一人も体調が悪くなり仕事を休みがちになること。</p> <p>子育てではないですが、子供の興味に合わせてと今まで自分が知らなかった世界が広がって楽しいです。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>イヤイヤ期以外はそんなにイヤイヤしないのかと思ってたら、その時その時で、ぐずってしまったり、泣き続けたり。</p> <p>いつでも大きく構えて臨機応変に接することで乗り越えます！(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>産後の体調が思った以上に回復しないこと。</p> <p>低月齢期の頻回授乳の大変さ。寝不足。</p> <p>赤ちゃんはもって寝ているものだったと思ったが思ったより寝付きが悪かったり機嫌が悪かったり、あやせば泣き止むものだと思っていたのも何をしても泣き止まなかったり。</p> <p>ずり這いやつかまり立ちなど、起きている間は一瞬も目を離せないこと。付きっきりでも数秒気を抜いた瞬間に頭を打ってしまったり、何かをいじってしまったりする。</p> <p>とにかく自分の時間が全くなくなること。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>男のが初めてだったが、すごい活発に動くこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>今は大丈夫ですが、こんなに寝不足になると思っていなくて、出産して半年くらいは大変でした。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>以前は子供中心の生活は想像出来なかったが、いざ子供が生まれてからは子供中心の生活が当たり前で考え方も見方も子供が先と言うのが当たり前になってきた。ママとパパで温度差も感じるようになった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>自分の時間が全くなくなること(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>母親の身体、精神が崩れること(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p><自治体名>は保育園に入園するのがかなり厳しいということ。第3希望までしか記入出来ない。(他県では10希望まであるらしい)その為負担が大きい。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>あまり主食を食べない(子どもの母親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p><自治体名>の夏に対応する保育の場が少ない上、市内の移動手段に選択肢がなく、結果自宅に籠りがちになり、世間と断絶してしまったこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>特になし(子どもの母親(1人目)、40代前半、5歳0か月-5歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。 (子育て期)</p>
<p>産後の身体のしんどさや母乳について。産む時の痛みは良く語られますし、妊娠中その覚悟はしていましたが、産後の身体や母乳の悩みは妊娠中はあまり意識することがなかったです。特に母乳は産後最大の悩みになりました。(乳首の痛み、赤ちゃんがうまく飲めないこと、直母を嫌がった期間があったことなど)妊娠中に知っていたからといって対策できることでもありませんが、少しでも知識をつけておけば心の準備ができてよかったかもしれないです。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>なんとなくは想像していたが、こんなにも自分の時間がなくなるとは思っていなかった。育児よりもはるかに仕事の方が楽だと感じた。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>母乳育児を行うと、胸が張り頻回の授乳、搾乳が必要となること。長時間の資格試験の申し込みをしていたが、胸が張り、乳腺が詰まりそうになるため、試験を受けるのが難しくそうであると、産後にはじめて知りました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後1ヶ月が3時間おきに授乳で全く寝られないこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子供が産まれるまでは外出先で赤の他人に話しかけられることはなかったが、子供ができてからは声をかけてもらえるようになり、励まされました。地域のコミュニティに参加している気分になれます。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>母乳育児の混合で育てたかったが、そのために生後1ヶ月までの間は頻回授乳が必要だと知らずにその期間を過ぎてしまった。産院もコロナ対応であまり構って貰えず、情報源が少なかったため、妊娠中に産後のことをもっと知れたら良かった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>我が子がこんなに可愛いということ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>アメリカ人です。アメリカでは、ミルクを使わない方がいいと言われてるので、母乳だけで育てたいけど、入院中、寝不足で赤ちゃんを落としそうになっても、ミルク以外のサポートがなかった事に驚きました。でも、母乳以外のサポートはとても満足しています。赤ちゃん訪問、児童館など、アメリカにはない支援がたくさんあって助かります。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>母乳育児の大変さ 睡眠不足によるストレス 父親との感覚の違い(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産休手当が産休開始から半年も振り込まれないことと、産休育休手当に上限額が存在することを想定していなかった。所得制限で児童手当や教育支援が受けられないことも想定していなかった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産休中の給付金の制度が分かりにくい点と保育園のポイントシステムなどが分かりにくい(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p><自治体名>の事業の中で赤ちゃんファーストという商品無料チケットについて妊娠中に商品も知りたかった。いくつか、産まれた前に買っていたが、産まれたあとにそのチケットを利用すればよかった。出産後に生活費がかかる中、赤ちゃんファーストで何が買えるかをおおよそ頭に入れてあげれば自費にならずに済んだ。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>我が子が愛おしすぎる。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>自身の睡眠時間をコントロールできないとしんどいということ(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>3人目なのであまり無いが、上の子の時と比べて、沐浴の注意点やK2シロップの回数、予防接種の定期接種の種類など変わっていることもあった。新しい研究結果や、育児グッズの開発などによって、便利なこと有り難いことは増えていると感じる。一方で、コロナによる閉塞感、気が滅入るニュース等はそれらのプラス面を上回る時代のマイナス面だと感じるので、特に1人目のママさん達が塞ぎ込まず、笑顔で子育てできるサポートがソフトハード両面であってほしいと感じる。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>自分の時間のなさ。 数秒でも目を離したら死んでしまう可能性があること。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>保育園に入れないこと(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>長男の赤ちゃん返りは想定していたものの、目に見えてストレスを感じているのでかわいそう。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>男の子2人目にして、おちんちんケアが必要ということを知りました…。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>自分の時間がない 子供の見守り等で自分は何もしてないけど拘束されている感じ(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子どもと出かけるときは荷物が多くなりがちなのに、ベビーカーだとエレベーターでしか移動できないからいつもと違う出入り口からの移動を余儀なくされ、なかなか思ったようなルートで行き来できないこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>区内にこんなにたくさんの子育て世帯があること、児童館がこんなに力になってくれることを知らなかったです。 また、お金がこんなにかかるとも思っていませんでした。予想はしていたけれど…という感じです。産休にはいつから育児休業給付金の入金まで約半年かかり、これだけ長く無給状態になることも知りませんでした…(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>私は元幼稚園教諭で、保育士の資格も保有している為、子育ての知識は少しはあると自負していました。ですが、なんとなく色んな知識はあるけど、実際に子どもを産んでみて、子育てをしてみると、赤ちゃんを育てることの大変さ、予防接種の大変さ、離乳食の大変さを、寝かしつけの大変さ、ワンオペの大変さ、母乳育児の大変さを知りました。 発達や離乳食を食べる食べない等も個人差があるのも理解していたつもりだったが、やはり実際に体験してみたいと分からない部分が多かった。自分の想像よりも遥かに大変だったけど、それ以上に自分の子どもが可愛くて愛しくてたまらないです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>ほぼ全て。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>母乳育児について、離乳食の進め方、栄養バランスについて、生まれる前にはあまり知識がありませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>働き方が難しい。保育園の事など。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子育てに関すること全て(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子供用品を買うお店がある場所や一緒に行けるスポット(逆にベビーカーNG.赤ちゃんNG)のところを知らなかったのが、今になって色々調べています。離乳食食べれるお店を探すのも一苦労です。 また、保育園がこんなにたくさんある事を知らなかったです。保育園を探すようになって初めて知りました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子どもがベビーベッドを卒業したあとの寝床、2人目ができた後の部屋の使い方など(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>義家族との関係性の難しさ(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>離乳食が想像以上に大変(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>離乳食がとても大変なこと、新生児時期は親も眠れないこと、保育園は4月入園に一斉申し込みをすること(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>想像以上に保活が厳しい。リアルなことをもっと早く知っておきたかった(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>駅にエレベーターがないところがあり、ベビーカーでは利用できず、隣の駅まで歩かないといけないことは想定外でした。 また、エレベーターがあっても利用する人がいなくなかなか乗れないことがあるということも想定外でした。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>全部(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>想像以上に辛い。メディアで登場するようなキラキラしたものは子孫繁栄の為の宣伝なんではないかと思う程、現実には全く厳しいものだと思います。バギーが邪魔だと大声で言われたり、買い物に行けば「こんなに暑い日に赤ちゃんを外に出すなんて…」と言われたり…。とにかく体力、忍耐力をはじめ、全ての力を兼ね揃えていないと乗り越えられない高い壁だと知りました。それでも生きて育て続けていかなければいけないというのがまた辛い…。</p>
<p>夜の頻回授乳から始まり自分の時間が無くなる事、心の余裕や休まる時がなくなるなど、今はつらい事の方が多く、こんな毎日は想定していなかったです。(子どもの母親(1人目)、40代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>2人目育児がこんなに大変とはしらなかった(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>企業主導型保育所は、認可保育所より経済負担が大きいのに、認可保育園の利用調整でも加点がつかず、保育料補助も出ないと最近知って残念に感じます。近くの認証保育所なら補助が出るのに、遠い会社の近くまで連れていきながら就労する事には何も支援がないです。認証保育所と同等の扱いにしてほしいと強く思います。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>こんなにも成長が早いなんて知らなかった。 健康であることの有難味をととても感じる。(子どもの父親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>やる事が多く、優先順位をつけて、時間の使い方を考えなければならないことを知りました(子どもの父親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>ワンオペの大変さ おもっていた以上の自分の時間のなさ(子どもの父親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>DINKSのときは自治体の対応や窓口の混み具合など全然関係なかったのですが、子供を産むと否が応でも自治体と関わらざるを得なくなるのでそこは予想外でした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>こんなに自分が心身疲れると思っていませんでした。かなり心と脳みそが疲れています。シングルベッドで子どもが寝相が悪すぎて2人で寝られなくてびっくりしています。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>出産後すぐ子どもが一過性多呼吸で入院し、子どもの医療費は無料だと思っていたら入院費がそこそこかかったことは想定していなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>配偶者の母親(義母)や妹(義妹)が嫌がらせをしてきたり、精神的に追い詰めてくる。本当にどうにかなりそうて、離婚したいが夫は応じない。どうしていいかわからない。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子どもが産まれてからしばらくは、まとまった睡眠がとれなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>ベビーカーで入れる場所が限られていること。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>区からベビーカーのサポートがあること。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子どもと食事に行った際のベビーカーの有無。キッズメニューの有無。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>こんなに目まぐるしく状況がかわると思っていなかった(昨日まで食べ過ぎなくらい食べていたのに、ある日突然食べなくなるなど)(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>寝かしつけが大変 予防接種の多さ(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) 子育てがこんなに大変とは知らなかった!(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>こんなにかわいく楽しい生活が送れること。 産後すぐの身体があちこち痛くて毛は抜けるしポロポロな事。 男の人が夜泣きで子供がギャン泣きしていても目が覚めない事。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>保育園はさておき、そもそも<自治体名>で子育てできる家を探すのがかなり大変だった。子育て世帯が住み続けられる住宅施策をしてほしい。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>母乳の量が少ないケースがあること、赤ちゃんはすぐ母乳を飲めるわけではないこと(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>上の子が4歳になり、どんどん自分で出来るが増えてその成長を感心する一方、なかなか言うことを聞いてくれない時やお友達とぶつかったりする時が増えてきて、どう注意したらよいか・どう導いたらよいか分からない時があります。いっときの感情にまかせて頭ごなしに怒ることはしないように心がけていますが、「こんな時どうしたらよんだらう」と葛藤し、毎日の雑事に忙殺されて誰かに相談する間もなく日々が過ぎていっています。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>上の子とはかなり違うので個体差を実感しています。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>パートナーが子どもに対して頻りにイライラしているのを見て、自分が想像していたパートナーの子育ての姿とは違った。(子どもの父親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>妻の母親としてのメンタリティの変化、悪阻、出産後の心身不調は想定以上(子どもの父親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>予防接種の多さ、子どもの体調管理の不安、子どものことだと小さなことでもとても気になってしまうということ(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>共働きの忙しさ。離乳食が終わり、好き嫌いが出てきてからの子どもの食事の難しさ。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>想像以上に忙しい。 後追いがひどくて家事が進まない。 パートナーとの時間が取れない。 一日中部屋が散らかったまま。 子供が可愛い。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>一歳半になっても卒乳しないし子育てに理解のある人が多いことも理解のない人が多いことも想定以上だった(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>楽しいだけでなく、毎日本当に忙しいこと。 あと子供がしょっちゅう風邪をひいたり、家庭に持ち帰り、自分達もよく体調を崩すことが多くなったこと。 コロナで祖父母の助けをあてにできないこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>生まれて間もない頃の話ですが、夜眠っている時に唸る。初めて聞いた時どこか具合が悪いのかと思って焦りました。 あと泣き過ぎると呼吸が止まるような感じになること。無知だった為、驚きパニックになりました。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>制度や申請するもの(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月) 思ってた以上にお金がかかる ここまで保育園に預けられないとは思わなかった(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>義理両親の自分に対する対応がひどい しかも、誰もその事を咎めない 自分たちがいつも全て正しいと思っているところ(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>病児保育や急な一時保育を利用したいが、当日使えないことが多いということ。どういう状況の時に保護者のニーズがあるのか、わかって事業をしているのかな?と思うときがあります。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>電車を利用する際、ベビーカーでどこでも行けると思っていたが、エレベーター利用がこんなに辛いとは思わなかった。エレベーターがない、エレベーターまでに階段がある、エレベーターが少なく遠いなど。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>新生児の時期のゲップが大事なこと。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>第一子なので知らないことばかりです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>自分が子供のころにはなかったような、知らない感染症にたくさんかかって焦りました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>保育園はそれぞれ個別の方針があり、それが生活に大きく影響すること。具体的には、平日休みの場合に預けていかどうか。預けて始めてしばらくは、預けて当たり前(むしろ休まない方がよい)と思っていたが、最近実は休みの日は預けては行けない方針の園だと気づき、大変悩んでいる。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>親(子どもにとっては祖父母)が現在入院中ですが、病院には子どもを連れて行けないため、その時間は一時預かりをお願いしなければならないこと。 時間帯によっては、公立の保育施設は時間外になってしまうので、私立に預けていますが、その金額は倍以上。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>仕事との両立がこんなに大変だと思わなかった。1人目は特に気を使うし、わからないことだらけなので、神経使うなど。 後、指しゃぶりは自治体では気にしなくて良いと言われたけどかなり習慣化されて直すにも直せないし、そこは早めに教えておいてもらえたらと思いました。歯の形も変わってきてと言われて。 手持ち無沙汰になるとすぐしゃぶっています・・・。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p><自治体名>の公立中学がとても少ないこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>家族だけでなく、周囲の手を借りながら子供は育てていくこと(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子育ては新生児期が一番大変だと思っていましたが、子供がイヤイヤ期を迎え日々新たな大変さを更新しています。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>育児休業給付金の上限がある。 高齢出産だと、出産時の収入も若い人よりは多いので、 育休前との収入の差が大きくて負担に感じる。 現行制度は女性の社会進出や活躍が今ほど無かった時代のものだと思うので 育児休業給付金の限度額を上げることを考えてほしい。 男性育児休業取得の妨げにもなっていると思う。</p>
<p>他には、待機児童が減ってきていると聞いていたが、それは4月入園の話。 4月から8月生まれでないと4月入園も難しく、育休1年での復職が難しくなる。 上記収入減の問題もあるので、9月以降の生まれでも4月に保育園に入園させることや、任意の月に入園できる制度も考えていただきたい。</p>
<p>病児、病後児保育の定員が少ないこと。 もう少し預けやすいかと思っていた。 預けた際のサービスは良いし、利用料も安くありがたいとは感じている。(子どもの母親(1人目)、40代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>こどもと向き合う大変さ。こどもが8時頃寝ても、その後もやる事が色々あり、自分の時間を持ちにくい。(子どもの母親(1人目)、40代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>保育園の入り方(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>急激な円安。コロナによる夫の事業不振(助成対象にならず)。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>想定外ばかり。自分の子供の頃がわからないが、病気が多いことや、親の大変さを改めて感じる。(子どもの父親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>この時期にこんなことが起こると言う成長の目安。(子どもの母親(1人目)、20代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>母乳がすべて！母乳で育てるのが健康一番！とさんざん義母に言われた。確かにそうだったかもしれないが、母乳がすぐつまる自分にとってはそれを全うしなければならない、そして言われるのが一番辛かった。今、もし昔の自分に会えるなら、大丈夫、ミルクでも全然いいんだよ～と笑顔で言ってあげたい。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>保育園でシラミをもらってくるなんてしなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>保活が想像以上に大変だった。保育園に入れる為に休みなく働く体制作り。子どもが保育園に確実に通える為に、自営業にならざるおえなかった。</p>
<p>また、入園後も提出書類が多く、その度(年に2.3回になる事も)に各所を周り証明書を作成してもらい、3ヶ月分の就労証明をする為に仕事を休んだり徹夜をし、書類の提出を求められる度に病院通いとなった。 持病を悪化させており、私の体調不良が続いて家族も病気になってしまった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>子供を産むまでは、産後の体調や授乳の大変さについて、あまり分かっていなかった。 産んだら母乳が自然に出ると思っていたりした。 学校教育で、妊婦や小さい子を持つ親がどれだけ大変か、産後は全治1ヶ月の内臓損傷と同レベル等、もっと知ってもらえるようにしてほしいと思った。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>授乳が痛く大変なこと、離乳食、保育園事情(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>私が家事、生活リズムを意識しつつ子供を動かしているのに、子供と遊ぶだけ、甘やかすだけの夫に対してこんなにも気持ちが冷め、イラつくということ(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>発達障害の兆候(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>妊娠中は、つわりの時期だけではなく、常にマイナートラブルがあり、妊娠前同様に働いたり生活するのが困難であること。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>思った以上に体力が必要なこと、想定以上に手がかかる時に不安やストレスを感じることもある(子どもの母親(1人目)、40代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>妻とのコミュニケーションの難しさ(子どもの父親(1人目)、40代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>産まれた年の年明けから、新型コロナ感染がじわじわ広がりはじめ、産まれて間もない子供がいるのに、今後が不安に感じられた。(子どもの父親(2人目以上)、50代、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>年少扶養控除が撤廃されていたこと。またその代わりに導入された児童手当に所得制限があること。その他高校無償化や大学進学の奨学金にも所得制限があること。 子育てで世代がこんなに冷遇されている国政とは知りませんでした。本当に少子化対策する気はあるのか？と疑問が湧きましたし、妊娠前は子供は2人欲しいと思っていましたが、できてからは金銭的にも一人っ子が現実的だと考えています。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>●自分の体調・気持ちの変化 ●母乳のこと(出ない・飲まないことがある) ●子どもの様子(突然泣き叫ぶ、ミルクの飲みにもムラや変化がある)(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>自分の体調が悪くなると重症化しやすく、治るまでに時間もかかる。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p><自治体名>の多胎支援が全くないこと →市長、是非作ってください(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子供の急な体調不良にどう対処するかや、問い合わせ先(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子ども手当が収入でかなり違うこと ミルクやおムツの消費(頻度)量の多さ その他たくさん知らないことだらけでした。(子どもの父親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>全てですね。 子供のいる生活がこんなに全て時間がかかると思わなかった。何をしても、どこへ行くにも、時間が倍ほどかかる。勿論最近では慣れてきたものもありささっとできるようになってきたが、子育ては本当に要領だと感じた。</p>
<p>あと、おっぱいを吸わせる事がこんなにコツのいる難しい事なのかとビックリした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>市内の子育て支援があまりないこと。保育園が少なく、預けづらいこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子育て支援の特別手当がもらえなかった(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こんなに母親だけで育児をするとは思わなかった ・孤独感を味わうと思わなかった(1人目のみ)(子どもの母親 (2人目以上) 、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)
<p>ネットやメディアでは、両親共働きの世帯を前提とした保活についての情報が中心な気がしますが、専業主婦として子育てをしても子どもたちを預けたい用事や状況が発生することにあまり思いが至っていませんでした。そして育休中や専業主婦の家庭が子どもを預けられる場所や生まれるサービスについて自治体ごとにこんなに差があるとは、出産と引越しを行うまで知りませんでした。(子どもの母親 (2人目以上) 、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>育休の期限的に復帰をしなければいけないのに対し保育園の待機が多すぎて入らない 新築が増えて子供の数が増えているのに保育園が追いついてなすぎてストレスが多い(子どもの母親 (1人目) 、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもは、昨日まで喜んで食べていたものを急に嫌がって食べなくなることがある ・抱っこで自分の肩がムキムキになる ・夫への、子どもが生まれたら変わってくれるかも、という期待は叶わない ・子どもは想定していた何倍も可愛い!(子どもの母親 (1人目) 、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)
<ul style="list-style-type: none"> ・支援センターという存在。 ・ベビーカーで歩きやすい道について。 ・ベビーカーだと行けないスーパーマーケット。(子どもの母親 (1人目) 、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)
<p>すべてが初めてで、わからないことばかりでした。 二人目が産まれて、一人目と全然違うんだということもたくさんありました。 成長のスピードなど(子どもの母親 (2人目以上) 、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>上に5歳離れた長女がいます。とても妹を可愛がってくれますが、それ以上に私を見て!甘えさせて!が激しいです。兄弟児の接し方は分からず…大変さを感じます。 長女一人に5年手をかけた想いを次女が産まれ、二人に平等に与えない!でも分量が平等にいかない(笑) こういう悩みも出るのは想定外でした。 とは言え可愛い姉妹に恵まれ幸せな悩みです。(子どもの母親 (2人目以上) 、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>産後のメンタルがこんなにぼろぼろになるとは思わなかった。 産後2週間ぐらいは、赤ちゃんとも向き合うのが苦しかった。でもそれはほんと一時で、今はとても幸せです!(子どもの母親 (1人目) 、20代後半、1歳6か月-1歳11か月) 生活リズムや離乳食の事。(子どもの母親 (1人目) 、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>思っていたより自治体の支援が手厚いこと。支援センターや児童館、おはなし会など色々連れて行く場所があること。(子どもの母親 (1人目) 、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>仕事をしながらの子育ての大変さが想像以上でした。一緒にいられる時間が少なく、日々からでいいのか悩んでいます。(子どもの母親 (2人目以上) 、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>子どもは赤ちゃんの時から意志があるということ(子どもの母親 (2人目以上) 、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>給与が下がり、物価も上がり、お金の面で苦労するとは思っていたが、想像以上に苦しく生きているのがやっとの思い。(子どもの母親 (1人目) 、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>産後のメンタル崩壊、体調不良。(子どもの母親 (1人目) 、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>腕の関節が手を繋いでいて軋んだだけで、引っ張られて外れる?こと。初めてのとき何が起こって号泣しているのかわかりませんでした(子どもの母親 (2人目以上) 、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子育てだけに集中できるのではなく、子育てまでが妻の役目であること(子どもの母親 (1人目) 、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>保育料の金額 塾代(子どもの母親 (1人目) 、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>保育士をしていたためある程度の知識は持っていたものの、想像以上にお金がかかるなど感じています。今現在は困るほどではありませんが将来を考えると少しでも早くに仕事をしたい気持ちと、幼児期は子どもたちと過ごす時間をたっぷりとりたい気持ちとで悩ましく思っています。(子どもの母親 (2人目以上) 、20代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>コロナ禍での息苦しさ(子どもの母親 (2人目以上) 、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>電車の中、スーパー公共施設でも子どもが大泣きしてどうしようもない時の母親の気持ち。(子どもの母親 (2人目以上) 、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>服装選びについて。(子どもの母親 (1人目) 、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>認可保育園の入りにくさ(子どもの母親 (1人目) 、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>こんなに大変だと思わなかったです。子どもを見ること以外ほとんど何もできず、体力がたりなかつたり落ち込むこともあります。(子どもの母親 (1人目) 、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>自治体に子育て支援事業がたくさんあること、役所に行けば丁寧に教えてもらえること(子どもの母親 (1人目) 、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>母乳育児の大変さ。 出産前は母乳にこだわりがなかったが、産後母乳で育てたいと強く思うようになった。もっと妊娠中に調べていれば、良いスタートを切れたかもしれない。(子どもの母親 (1人目) 、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>色んな病気や感染症があるということについて、あまり真剣に考えたことがなかったが、子供が産まれてからはそれらの情報がとても気になるようになった。(子どもの母親 (1人目) 、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>赤ちゃんが泣いて夜寝れない、産後は疲労があると知識を得て想像してはいたが、実際はそれ以上だった。(子どもの母親 (1人目) 、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>地域に想像以上に子供が遊べる場所が多いことを知りました。出産前はみずべしか知りませんでしたが、保健所のイベントや児童館などを利用させてもらっています。他のママや赤ちゃんとも知り合えてとてもありがたいです(子どもの母親 (1人目) 、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後の体調不良等が想定よりも酷くて大変だと感じた。(子どもの母親 (1人目) 、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子育ての個性の高さ(子どもの母親 (1人目) 、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>区が思っていた以上に子育て支援をしてくれている(子どもの母親 (1人目) 、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>標準や普通と呼ばれる成長の仕方だけが全てではないこと。どれにも当てはまらなかつたり劣っているのではと不安になることばかり。(子どもの母親 (1人目) 、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>保育園に預けにくいという現状(子どもの母親 (1人目) 、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>想像以上に夏が暑く、酷暑の場合の過ごし方が分からなかった。(子どもの母親 (1人目) 、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>主人がこんなに子育てに協力的で、自らどんどん動くとは思っていなかった。(子どもの母親 (1人目) 、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>24時間ノーストップで続く育児は予想より大変でした(子どもの母親 (1人目) 、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後の体調がここまで大きなダメージとなることは想像していませんでした。(子どもの母親 (1人目) 、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>赤ちゃんの可愛さ。(子どもの母親 (1人目) 、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>乳腺炎のこと(子どもの母親 (1人目) 、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>夜寝られないというふうには聞いてはいたが、こんなにも寝られないと思わなかった。 月齢が進めば赤ちゃんの睡眠時間が伸びると思ったが、3ヶ月を過ぎてもいまだに2、3時間おきに起きて授乳をしている。 これもかなり個人差があるということ。</p>
<p>男の人がこんなにも当事者にならないことに驚いた。女性は妊娠中から、そして出産すると更に子どもが最優先になる。しかし男の人は何も変わらない。子どもへの愛情はあるとは言え行動の基準は自分で、生活スタイルが全く変わらない。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・授乳は簡単にできるわけではないこと(安定するまで1ヶ月程度かかった) ・新生児の夜中の唸り ・産後のからだの痛み(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)
<p>保健所の多岐にわたる業務について(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>知らなかったことばかり 大変さもやりがいも楽しさも、想像を超える(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>保育園に入園するハードルの高さ。育児と仕事の両立の難しさ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>授乳の大変さ、寝かしつけの大変さ、予防接種の多さ、所得制限(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>赤ちゃんたった1人なのにこんなに休めないとは思わなかったです。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産んだ後の体調がこんなに悪いと思わなかった。 赤ちゃんがこんなにかわいいと思わなかった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>細切れ睡眠、母乳が出るとは限らない事、想像以上に自分の時間(トイレや歯磨きなど)がない事(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子どもの病気に罹る頻度が想像以上だった。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>1人目の時は何もわからなかった。 そのため配偶者とも情報を共有するために赤ちゃんメールが役立った。 赤ちゃんメールで不十分だったのは、特に後追い期の家事のできなさ。こんなに身動きが取れないとは思わなかった。</p>
<p>2人目では、上の子と下の子がいる大変さ。1人いるから大丈夫、わかるというものではなかった。 それでも「もうお子さんがいるからわかりますよね」「旦那さんが育児なら大丈夫ですね」と言われて、「だから他の人より大丈夫なだから不安なんて言わないよね?」とプレッシャーをかけられているような気がした。 2人同時に泣くなど、1人だけの時よりずっと辛いことは想定外だったし、1人目の時より周りから「心配ないよね」と言われる幸があることも知らなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>首すわりの目安の時期 遅いと言われて焦った(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>アレルギーのこと。 どのタイミングで小児科にかかった方がいいかの目安 年齢よっての怪我の予防、子供の動き方・考え方。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>母乳育児の仕方。上の子の時は色々あって完全ミルク育児になってしまったけれど仕方ないと思っていました。2人目こそ母乳で、と思っていましたが思うようにいかず、遅れさせながら色々調べました。ミルク育児の経験が悪い方に作用したように感じます。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>一人目の時は、産後母乳が安定するまでがこんなに大変だとは知りませんでした。出産前にその心構えがあるといいかなと思います。 また、産後ケア(宿泊、訪問、乳房ケア)は全ての妊婦さんに活用を積極的にお勧めしたいです。 我が家は私は自営業で産後2ヶ月で仕事復帰し、夫が育児休業をとっていますが、夫が日中赤ちゃんと過ごすことを疲れてきていたので、生後2ヶ月の手前で<自治体名>の助成を使って宿泊産後ケアに3泊行きました。その間夫は朝晩は上の子供二人のお世話が大変だったと思いますが、赤ちゃんと数日離れたことで日中整体にいったり映画を観に行ったり、リフレッシュできたようです。私は産後ケア施設で授乳以外の時間赤ちゃんを預かってもらい仕事(リモート)に集中することができました。 産後は<自治体名>以外の産後ケアセンターに10日ほど入り、上の子供たちから離れ、身体を休めるとともに母乳の開発に集中できました。 私はもう今後出産はありませんが、これからママになる方々のために、もっと産後ケアの重要性の認知が広がって、区の補助も充実されるといいなと思います。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>こんなにつかれるのか(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>夫が育児をとってくれたことで、子育てに対する負担感が大分軽減された気がする。 旦那がいない分、目の前の家事が滞ってしまうことが気がかりだが、まずはゆっくり休まなきゃと思う一方でどの程度休むべきなのか悩む。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>お世話の基本を本やサイトで確認するが、それに当てはまらない行動が多くて、どうすれば良いか分からなくなることが多かった。(子どもの父親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>地域の支援について(子どもの父親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>児童館や支援センターで様々な講座、イベントが開催されていることを知らなかった。妊娠中にも参加できるイベントがあるようなので、早くから知りたかった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保育料が意外と高い(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>・ベビーカーでは行きにくい/移動しにくい場所が意外と多い(<駅名>から<商業施設名>への連絡通路など。ただ<地域名>周辺は他地域より圧倒的にベビーカーに優しいと思います)</p>
<p>・<地域名>周辺地域では子供向けのイベントが多くて素晴らしい!(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>思ったよりも自分のメンタルが想定よりも大きく崩れました。子どものことに異様に不安になったりするのが自分で意外でした(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>想定していなかったことも、知らなかったことも、書ききれないほどある。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保育園にこれほど入りにくそうとは思っていませんでした(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>出産後の産後ケアの必要性(大変さ)について知らなかったのもっと早くから延泊や産後ケア施設を活用したかったと思いました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに必要な物が想定外に多い ・母乳が安定するまで大変、母乳外来の大切さを知った ・<自治体名>の子育て施設が充実していること(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)
<p><自治体名>にはこんなにたくさん保育園があるということを知らなかった(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>夫婦で子育てについて共有することの重要性に気付いた。オムツ替えも授乳も極論ひとりでも対応出来るが、オムツのサイズやミルクの量など相談して調べて一緒に考えてくれる相手がいる事が何より重要に感じた。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>新生児は寝ている間、唸ることがあるということ。新生児のころ夜中に頻りに唸っていたのが心配で眠れなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>子育ては思ったより孤独だなと思いました。コロナ、気候(極寒、猛暑)の影響もありましたが、産前に思っていたよりも家に閉じこもっていることが多く、誰とも話さない日が多く辛かったです。</p>
<p>また、事前に調べてはいたものの、保育園に入りづらい地域であること(区内で偏重し過ぎであること)、認可園の保育料の差が非常に大きいこと、区役所では「所得を考えると認可は難しいかもしれないので認可外を狙った方がいい」と言われたこと、それにもかかわらず年々認可外保育園は認可園に変更傾向にあり近所に認可外は僅少であること、子育て支援も所得制限で対象外になるなど、働いているが故に子育てがしにくい待遇であることを出産後に実感することが多く、やるせない気持ちになります。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>予想以上にお金がかかる。オムツとかミルクとか。 意外に寝ない。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月) 睡眠に関すること。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月) 自分の子どもは特別ものすごくかわいいと感じること。親バカという言葉は知っていても、本当に世界で一番かわいいと感じるようになるとは想像できていなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月) ショッピングセンターなどにあるベビールームの内容、支援センターの預かり事業(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月) 保育園に入らず、待機になっていること。また、12月生まれなのですが、保活がこんなに不利になるとは想定外だった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子育ての大変さと成長の速さ。 状況が目まぐるしく変わるので情報収集が追いつかない!(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月) 産んだ直後からの寝不足、仕事や将来の事を考える時間はあっても行動する時間や自由がない(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月) 区のサービスがこんなに豊富だとは知らなかったです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月) 出産前までは自分は大丈夫と思っていたけれど、思うようにいかないことがあったので、妊娠中にもっと調べておけばよかったです。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月) 出費の割合(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>どんな服を着せるのか、どんなサイズのオムツが必要なのか、ミルク代金が高い種類をもう変えられないのもっと安いのにしておけば良かった必要なおもちゃを与えられなかった、時期が過ぎたなど。抱っこ紐を何度も買ったが結局背中一人でとめることは不可能でした。マイ保育園場で遊んでもらえて助かった。児童館のママだけの集まりは疲れる。仲介の人がいた方がよい。(子どもの母親(1人目)、40代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>早産だったのだが、RSの予防接種など早産だった時の支援もあるということとは知らなかった。現在二人目を養育中だが、一人目の時と比較し、新しい施設や育児用品、サービスや常識などだと感じたが二人目だからなのかあまり情報が入ってきにくいと感じる。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・子供が産まれた後の体型の変化に気持ちがついていかない。 ・一歳までは予防接種の頻度が多くびっくりした。 ・子どもの医療費が無料でびっくりした。 ・子連れで都営バスに乗ると、何度が怖い思いをした。子どもが泣いたりぐずったりしていないにも関わらず、因縁をつけられたり怒鳴られたりした。主人と一緒にの時以外はバスに乗りできなくなった。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)
<p>認可・認証など保育園にも種類があること。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月) 予防接種の多さ(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月) バリアフリー化が進んでいないことを痛感した。(子どもの父親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月) お金が想像以上にかかる(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子どもがこんなにもかわいくて大切な存在であること 身近に子育て支援施設や設備があること(<施設名>などの公的な場所以外にも、街中の授乳室など) 子育て中の親や子どもに冷たい人が多いこと 子供を連れての移動がとて大変なこと(エレベーターに何分も並ぶ、電車が混雑して乗るのを諦めるなど) 所得が高くなると子育てが大変になること(保育園に入りづらい上利用料は高い、さまざまな支援に所得制限があるなど)(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p><自治体名>への引越(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月) 妊娠する前は、知りませんでした。妊娠後期よりも初期のほう見た目の変化もなく、体調が悪いことも多いのに、周囲に理解してもらえない事も多く大変でした。またちょうど私の出産のタイミングはコロナ禍で母親教室もなかったの、とても小さい子供の世話の大変さを初めて知りました。夫の方がもっと何も知らずに子供を迎えたので、家族みんなで生活に慣れていくのに大変でした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>旦那というものが本当に役に立たないということ。 家事や育児をやってくれても、それ以上に妻の心のサポートが大事だということをもっともっとわかってほしい。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>保育園に通いはじめこんなに、熱を出す頻度が高く、こんなに病児保育の依頼先がないものか、と落ち込みました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月) 保育園に入る難しさ。子どもの成長の速さ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) <自治体名>の子育て支援を全く知りませんでした。 出産前の母子学級や出産後の児童館で行われている事、教えて貰うことばかりでした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) 思いの外、自治体の支援制度があるということを知った。妊娠前はまったく知らなかったし、情報を得たとしても、ピンと来なかったと思う。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) 保活の大変さです。<地域名>に住んでいますが、<自治体名>は待機児童ゼロといいながらも、保育園の入りやすさは地域差がかなり大きいことを知りました。真夏に17園見学しましたが、第五希望までしかかけないなどかなり厳しく、不安に感じております。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) 保湿の大切さ、哺乳瓶・ミルク拒否の子もいる、はいはいはできればした方がいい、歯磨きが大変、育児書通りに成長しないことの方が多い。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) 子育て家庭支援センター、児童館の存在が大変ありがたい。孤独な時や気分転換したい時に行く気持ちと切り替えられ、助かっている。 抱っこや後を追うなど、こんなに身体が痛くなること。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) こんなに寝ないとは…(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子供が泣くにはちゃんと理由があるということ(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月) 子供に関連する事ほとんど。 児童館の情報など。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月) 子どものことに関してのお金に所得制限が設けられていること。 全ての子どもが平等ではないのは悲しい。(子どもの母親(2人目以上)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月) 生まれてすぐにあやすことが必要だと知らなかったし、それが歌ったり、絵本読んだりすることも良いとは知らなかった(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) エレベーターを使った移動の不自由さ 国や地域の子育て支援が思ったより充実していた(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月) こんなに熱を出すこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月) 児童館や子育てセンターの存在を知りませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月) 子供の成長(特に小さい時ほど)に関して個人差がここまで大きいとは思わなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>おでかけの荷物の量が想像以上に多いこと(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>所得制限がかけられることが多すぎる(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>家事をする時間すら無いこと</p>
<p>食品の買い物すら大変なこと(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>自治体により保育園の値段が格段に違うこと、</p>
<p>都のシッター補助が使えない自治体があること、(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>1歳6ヶ月の子供が、手をアルコール消毒するのをこんなに好きになると思わなかった(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>多胎児育児がここまで大変とは…想像以上だった。外に出た時も多胎児ならではのベビーカー問題や、飲食店でも入れない店舗が多く出かけたくても出かけ先で食事が出来ない場合を考えると外出しにくいなど、単体児では感じなかった困難が多い。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>赤ちゃんといっても個人差がとてもあり、気性が激しく寝付きと寝起きの悪い上の子の子育てがかなり大変だった事。さらに、下の子が生まれた後の赤ちゃん返りもすさまじくかつ長く、幼児期になっても何かととても手がかかる性質な事。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>子育てがこんなに大変でストレスが溜まるものであるということ。(子どもの父親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>予定通りにはいかないことです。想像はしていましたがその何倍も予定通りにはいかないのだと感じました。(子どもの父親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>様々な給付にこんなに所得制限があるとは思わなかった。 年少扶養控除もないままで、国は子育て世帯をあまりにも大切に思っていないということがよく分かった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>エレベーターのありがたさを実感しました。ベビーカーにせよ、抱っこにせよ、施設にエレベーターがないと行きづらいため、事前に道などをチェックするようになりました。また、男性トイレなど、ママだけでなくパパがおむつ替えできるように、スペースがあるとありがたいです。最近はいよいよ増えたと思いますが。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>保育園選びプロセスが難しい。 習い事とか教育に関する情報を得るのが難しい。 思ったよりイヤイヤ期酷くない。 思ったより子供かわいく癒される。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>想像以上に楽しいが、想像以上にしんどい。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>保育園に通って、最初の頃は毎月体調を崩して呼び出し&休むがあり、こんなに体調を崩しやすいのかと思った。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>イヤイヤ期の大変さが想像以上だったこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>どんだん広い家(スペース)が必要となること、またその費用感(子どもの父親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>私立幼稚園の情報がほとんどない(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>こんなに目が離せないこと、自分の時間がここまでないこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>病気になった時の親への負担がこんなに酷いとは思わなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>コロナもあり、こんなに世間から遮断されるとは思っていなかった。</p>
<p>親の急な体調不良など預け先が全然ないので、そういった情報がほしい。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>子連れで入れるお店の少なさ(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>産後すぐは母乳がこんなにもでないのかということ、高齢出産の場合、育児での体力の消耗が激しいこと(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>産後の大変さ。想像をはるかにこえてしんどかった。プラス、実家が近いが、全く親を頼れなかったのが、想定外。 ある程度大きくなりたくないと預けることすらできない、任せられない。子供の性格もあるかもしれないが、産む前は曜日により親にお願いして長く働くつもりだったが、全くできないのでしばらくは時短勤務になりそう。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>子供中心で動く生活が思ったよりずっと大変だった。今2歳だけで生まれた瞬間からずっと忙しい。体調のこと、精神面のこと、働き方、子供の健康や接し方など常に何か悩みを抱えている感じ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p><施設名>さん(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>夫の育児しなさ(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>ばつとは思いつきませんが、いろいろあります。 保健師さんの仕事など(子どもの母親(1人目)、40代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>子供が産まれてから、パートナーとの衝突が増えた。ワンオペの辛さや自分の時間がなくなるという想像ができなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>保育園、幼稚園に入るのにこんなに大変だとは思っていませんでした。今の子育て支援政策は、共働き向けで、専業主婦には向いていないのでとても困ります。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>ファミリーサポートなど自治体のサービスがたくさんあること。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>育児の大変さ。こんなに寝れないとは思わなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>寝ながらうなること(知っていましたが想像以上だった)(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子連れで行ける店を考えるのが大変なこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>自分の心身の変化の驚き(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>家が狭くてストレスなこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>そんなに忙しいとは思わなかった(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>ベビーカーでの移動に不便を感じる場面が多々あり、階段や段差が多いことに気づいた。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>爪切るタイミングが難しいと感じました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>・普段使用する日用品からそれ以外のものまで、想定していなかった出費がかかる。 ・点数的に自宅周辺の認可保育所に入ることができなそう。認証保育所で3歳以降高額の保育費用がかかる。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産んだ後の身体の状態</p>
<p>授乳についての知識(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>児童館や保育園の子育て広場など、子育てを支援してくれる場所がたくさんあるということです。手厚いサポートがあり、<自治体名>で子育てできてよかったと思っています。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>児童館の様々なイベント。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>ミルクの吐き戻しが多いことで不安になって夜寝るのが怖くなった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>児童館の存在(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後、自分の体が大変な時期に、新生児の世話がこんなに大変とは思わなかった。今となっては、あの時期の子供の姿をもっと見ておけば良かったと思うが、当時は必死だった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>保育料の高さ、子育ては孤独、家族以外と会う時間はほとんど無い、(子どもの母親(2人目以上)、20代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>・思っていたよりお金がかかる(オムツ代などはもちろん、出先で急に物が必要になった時に買ったり、子供を連れて移動することを考えたら少し高くてもタクシーや乗り換えの少ない方法を選んだり…)</p>
<p>・保育園に入れるのがこんなに大変だと思わなかった(手続き等含め)(子どもの母親(2人目以上)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>産後、すぐに妊娠前の体に戻るわけではないということ。体型もそうだし、体力筋力なども妊娠中に落ちていて、かつ授乳などで寝不足にもなっていて疲れがなかなか取れず体が辛い。(子どもの母親(2人目以上)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>赤ちゃんファースト事業は妊娠中に知ったのですがとてもありがたい取り組みです。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>これまでに愛情を注いできた上の子が、憎いほどかわいくない。いわゆる、上の子かわいくない症候群であるが、ここまでとは想定外だった。そうしたことについて、「どうですか」「大丈夫?」と問われたら、相手の期待するような、良い方向の答えを咄嗟に言ってしまう。ざっくざらんに、「思ったより大丈夫じゃない」「辛い」と言え、ピアサポートが得られる場や機会があるとよい。アドバイスでなく、共感が得られ、「いまはこんなだけど、本当は上の子も、かわいいたよね。お互い頑張っているよね」と励まし合えると良いと思う。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>血液型が検査されないこと</p> <p>育児期間のお金の振り込みが結構遅く、貯金をしていないと家賃を払えなくなってしまうこと</p> <p>男性は胸がないため、寝たきでのげっぷがとても難しいこと(肩の上でやるときは背中をそらさなければならず、胸の前でやるときはほみがないため首が安定しない)</p> <p>(子どもの父親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>外食にしばらく行けないうつ気配で愕然とした。そういえばそうか(子どもの父親(1人目)、40代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>児童館が近くにあるのをパパママ学級で知り、産前に行き、産後も今では予定のない日は毎日通うようになった。<自治体名>は子育てに本当に手厚いと思う。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>驚くほど可愛い、向上心がすごい(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子育ては体力のほうが必要だと思っていたが、私の場合、どちらかというと息抜きが難しかったりメンタルの方が重要だったのは想定外でした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>バス移動の難しさ(ベビーカー畳んで乗らなくても良いのだが、一般には知られていないため置かないと乗れない空気。)や、ベビーカーを押している年配の方が声を掛けずにいきなり子供を触ったりしてくること(コロナ禍なので洗っていない手で突然触られるのは怖い)など、子育て前には想定してなかったストレスがあります。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>こんなに可愛いとは思っていませんでした。成長するにつれて、日に日に可愛さが増します。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>赤ちゃん連れで歩いていると1日に何人もの通りすがりの人に話しかけられること。特に年配の女性には子育て頑張ってねと励ましてもらうことが多く嬉しい気持ちになります。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>予防接種の多さ、離乳食の難しさ、保活(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>離乳食の知識や進める大変さ、授乳室などの赤ちゃん向け施設の少なさ、出産費用に手出しが必要なこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>産後の体調がしんどいこと。</p> <p>お金が思った以上にかかること。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子の個人差。大変な事も、意外と楽なことも、兄弟間でずらいろいろ違うということは知りませんでした。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>祖父の助けのない正社員フルタイム共働きの働きにくさを始めて知った。市外で9-17時、9-18時などで動く通勤時間により認可保育園への預けが困難。19時以降も預かってもらえる認証保育園しか選択肢がない。学童も同じく。(学童の方が民間利用時の金額補助がないので辛い)(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子供の扶養控除を廃止し児童手当が始まったこと。児童手当には所得制限があること。3人目になると認証保育園がほぼ無料で使えるところ。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子供が増えるとその分家事や育児の負担感が増すと思って自分が対応できるか不安だったが、2人目の方が経験がある分余裕を持って接することができていて、子供自体の性格の差もあると思うが、意外と2人目の時の方が夜も眠れている。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>斜頸症、歯の欠損(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>上の子2歳が予想もしない時に走り回るので、安全に過ごすだけで精一杯。お出かけて、ゆったり楽しむ余裕がありません。</p> <p>テレビに頼りたくないけど、家事の間どうしてもテレビを見せようこと。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>こんなにも一日中目が離せないものかと、驚きました。高度経済成長期に1人で子育てをされていた専業主婦の方々など、人生の先輩は大変だったんだろうと尊敬します。また、公園や児童館でよその子どもが近くに来ることがたまにあります。個人的には、我が家の子どもかどうかはあまり関係なく、遊びたいという思いですが、親御さんによってはそこは一線を引かれる方もいて、なんとなく寂しく感じます(子どもの父親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>夜になかなか寝てくれないこと。(子どもの父親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>「3時間おきの授乳は3時間休めない」ということを産んでから知りました。</p> <p>産む前は3時間寝れば余裕!と思っていましたが、実際はミルクの用意で10分、あげるのに30分、オムツ替えるのに10分、ゲップさせるのに10分、と何をやるにも時間がかかって、気づいたらあと1時間しか休めない…やる事が溜まって…眠いけど寝れない…。という日々のサイクルで新生児期の大変さに心底驚きました。</p> <p>知っていれば心の余裕がまだあったのかなあと。</p> <p>後は母乳が洋服に染みるくらい出るタイプの人も居るということに驚きました。</p> <p>母乳パッドをしていてもTシャツびちゃびちゃになってしまっていて、出先で恥ずかしい思いをして、とても苦労しました。</p> <p>赤ちゃんが吸ってくれて適量出て、その後は出ない。かと思っていたら、他の赤ちゃんの泣き声を聞いたりするだけでじわ〜と溢れたり、、、。需要と供給バランスがあることを知って、びっくりしました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>低月齢の頃に細切れ睡眠になるのが一番大変と思っていたが、大きくなると今度は食事や怪我への注意など、別の大変さが出てきて、あまり楽になった感じはないこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>産まれてからも子育て、家事に対する夫の興味関心がこんなに薄いとは思わなかった。自分でも産後すぐイライラして大変だったが、祖母も夫も産後の母のメンタルがヤバいことを全然知らなくてさらにそれでこっこのイライラが増すという悪循環でした。お金のことも含めて子ども産んだらハッピーなだけじゃないことをもう少し中学高校など学校とか市のパパママ講座でも勉強すべきだと思う。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>自分の時間のなさがここまでだとは思いませんでした!(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子どもが風邪をひくとうつる</p> <p>思ったよりも数倍かわいい</p> <p>0ヶ月より1歳以降が大変(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>保育園の事は知らない事が多かった(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>仕事をしながら子育てすることの大変さ(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>こんなに保育所に空きがないのかと…(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>一緒にいる時間が大切なこと。0歳児で預けると思っていたが、2歳まで一緒にいたいと思っていること。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>自分の頭がほとんど回らなくなって、今までの様に仕事を処理出来なくなる事。(妊娠中は覚悟していたのですが、産後もまた別の症状が起こる事があることは知りませんでした。)(子どもの母親(1人目)、40代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>女の子は育てるのが楽だと周りから聞いていました。男の子より丈夫だからと。</p> <p>なのですが、娘はなにかと体調が悪くなると大体胃腸炎と言われ、下痢や嘔吐を繰り返しています。正直男の子も女の子もかわらないと思いました。男の子みたくよくケガもします。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>新生児は寝て過ごすものと思っていたが、時間帯問わず泣いてばかりで、どうしたら泣き止むのかと必死だった。子育てしながらゆっくりする時間を確保する、家事をするのは大変なことだった。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>自分の変化に驚きます。イライラしたり怒ることがなかった私が、出産を機に怒りっぽくなったなーと感じています。丁寧な言葉遣いを心掛けていましたが、今はとても口が悪いと思うことが多々あります。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>夫婦2人ではとても手が足りないこと 時短をとって育児と仕事の両立をというけど時短とっても難しいこと パートナーに協力→限界がある、結局ワンオペの時間は大変 外部に委託→時短の分給料下がって頼む余裕などない 自分の時給とファミサポの時給がほぼ同じ 保育料とファミサポ費用で給料の半分くらい持ってかれることもある</p> <p>解熱後すぐ登園できないこと 子どもがいると就活が厳しいこと(結婚してる、子どもがいるそう伝えると明らかに表情が曇る) じじばばの協力が思いの外、得られなかったこと(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>こどもの痾癩のすごさ(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月) 三人目なので、子どもが三人いる生活は予想以上に時間がなくて、毎日バタバタしています。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月) 2人育児がこんなに大変だと思わなかった。時間が足りなすぎる。 上の子がいても、個性なのか、こんなこと初めてということに直面する。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月) 思っていた以上に子どもが可愛いということ。 育児する時に、育て方もあるが子どもの持って生まれた性質によるところが大きいかということ。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月) 二人目はめっちゃ大変(子どもの父親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) 大きくなるにつれてお金がかかるのに手当は3歳以降減って行くし、なかなか厳しいなと思った(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月) 生後3ヶ月頃まで、子供を布団に置くと起きてしまうため、親も全然眠れなかったこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月) 成長の過程、保育園や幼稚園のこと、これからかかるお金のこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月) 育児に体力を持っていかれて余力で仕事をしないとけない。疲れがとれず休みもなくしんどい。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月) 児童館とか子どものイベントとかが色々あるとは知らなかった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月) 子供が想像以上に体調不良を起こし、就労に支障が出た事(子どもの母親(2人目以上)、20代後半、1歳6か月-1歳11か月) 子供にかかる費用(食費や日用品)が、思った以上に毎月かかること。今はまだ年齢が低いけど、小学生や中学生の親御さんの現状も知りたいです(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月) 思っていた以上にお金がかかる(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月) 母乳育児について。大変さやトラブルについての知識がなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月) 子育ては大変(子どもの父親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月) 子育ては大変だと聞いてはいたが、こんなに大変だとは思ってもいなかったし、この大変さは子育てをしてみないと絶対に分からないということがよく分かった。そして、自分たちもこうして親に育てられたんだと思うと、親には本当に感謝したいと思うようになった。(子どもの父親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月) 自分の時間がないこと(子どもの父親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月) こどもに関わる施設がこんなにあるのは知らず、ラインを読んで安心しました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>お金が思った以上にかかる</p> <p>プレ幼稚園の必要性(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月) 夫婦での子育ての割合と家事の分担の話し合い。夫が思いの外出来るがあった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月) 育児と仕事の両立の大変さなどです。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月) こんなにも兄弟喧嘩をすることは想定していなかった。 対処法なども配信してくれたらとても興味をひかれます(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月) 習い事の費用が想定以上にかかる(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月) 母乳がこんなにも出づらいのかと悩んだこと、乳腺炎だけでなくレイノ現象というものがあること。赤ちゃんの寝かしつけがこんなにも大変ということ。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月) 自分時間の無さ。仕事を優先すると家庭が壊れる。(子どもの父親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p><自治体名>の保活の大変さ。(エッセンシャルワーカーでも、夫婦共働きで40点満点でも、1歳児入園で絶対に保育園に入れるという保証はない。かといって、東京都認証保育園も大変人気で、見学のお願いの電話を掛けても、そもそも空きがないので見学すら受け付けてもらえない。) <自治体名>で第二子を出産するために考えなければならぬことの多さ。(上記のとおり、上の子の預け先問題) 公務員であるため、第二子の育休を1年以上取得しようとしたが、第一子の保育園を継続して通える期限が決まっていること。2年3年と長く育休を取得したい場合は認可外保育園が幼稚園に転園させるしかないが、認可外保育園には空きが出る保証がなく、住む場所によっては通える範囲に幼稚園等がなく、どうしても長く育休を取得したい場合には、下の子は別の保育園に入園させ、上の子は遠方の幼稚園等への送迎をこなさなければいけないこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>時短勤務で給料が下がるのは知っていましたが、新卒一年目より下がるとは思いませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月) こんなにも自分の時間が無く気持ちの余裕なくなるものだと知らなかった(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月) 想像はしていましたが、それ以上に子供が可愛い！(子どもの父親(1人目)、40代後半、2歳6か月-2歳11か月) 見ず知らずの子供も可愛く見えるようになった(子どもの父親(2人目以上)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月) お風呂、買い物が大変だということ(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月) 乳幼児向けのイベントはたくさんあるがネットには載っていない自分で足を運んで情報を集めるしかないが、子連れだと難しいこと(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月) いづろから目が見える…聴こえる…表情がでる…話す(それを喃語という)…ほとんど知らないことばかりでした！(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>赤ちゃんが思いの外とて寝ないこと！新生児は寝るって書いてあるサイトや本がありますが、寝ません！また、出産すれば母乳は出ると思ったら出ないこと...(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) 赤ちゃんはずっと寝ているものと聞いたが、ぜんぜん寝ないこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) 想像以上に大変だなあと感じます。こんなに泣くのか、こんなに寝ないのか、と驚きます。オムツが意外と高いことも知りませんでした。 また<駅名>近辺は、子供がいると入りにくい(段差が多かったりエレベーターがなくベビーカーで入れなかったりする)場所が多いことも子供が産まれてから感じるようになりました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) 母乳、ミルク育児ってこんなに大変なんだと思いました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) 自分がコロナで薬を服用しなければならなかった時にやむなく授乳を1週間ほどやめたために、母乳が出なくなりましたことが想定外でした。こんなにすぐに出なくなるものを知っていれば搾乳を欠かさずしていたのにも思いました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) 泣くのは想定内でしたが、哺乳瓶のミルクを飲まない子がいるとは思いませんでした…。あと保活が見学等どう進めたら良いかわからなかったです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) 走り回る年齢になると大変だと予想していたが、新生児からのねんね期は不安なことも多く孤独だということ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>母乳を出すようにすることがこんなに大変だとは知りませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>自治体の子ども向け事業。産後のデイクアやショートステイは本当に産後助かったので<自治体名>に住んでいて良かったと思えました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月) 想定以上に頭が働かない。 夫の帰宅後は子育て頑張ってくれるものと思っていたが、赤ちゃんは夜は寝ているので、あまりやることがない。自分ばかり負担に感じる。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>子どもを連れての外出は準備万端にして臨むこと 外出は短時間しかできないこと 家の中が障害物だらけなこと(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>母乳は子供を産んだら自然に出る物だと思っていたこと。実際には産んですぐに頻回授乳を行って多少なりとも努力をしなければ、母乳が出ないこと。ミルクやおむつなど、日々の消耗品にかかる費用や保育園や幼稚園の費用が想定よりもかかること。 想像以上に自分の時間が取れないこと。育児中に余裕で勉強できて資格が取れそうだと思っていたが、今のところまとまった時間が取れないこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>予防接種がたくさんあること。(子どもの母親(1人目)、50代、0歳0か月-0歳5か月) 自分の時間が取れないこと(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>ベビーカーで移動できる場所は限られていること、多目的トイレの必要性、授乳室の少なさ、保育園や幼稚園の情報収集の難しさ、子どもに合った部屋のレイアウトの必要性、ネットスーパーや生協のありがたみ、子育てで不安につけ込んだ過大広告の商売があること、など(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p><自治体名>内で引っ越したが、転居のルールが厳しく現実的に難しいこと。 つわりや夫の仕事が落ち着く時期に引っ越ししかなかったため、産休の1ヶ月半ほど前に引っ越したが、上の子の転居ができず産休中の送迎の負担が大きくなってしまったこと。大きなお腹で電車やバスで一歳の上の子を送迎するのはここまで大変だとは思わなかったです。預けられるだけありがたいのはわかっていますが、産休中の転居は、翌月復職というルールは下の子が産まれて間もなくの復職を求められ、現実的に難しいのです。せっかく区内で引っ越したのにも残念です。夫の産休も終わり、乳児を抱えての送迎が始まると思うと不安で仕方ないです。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後の体調がすぐには戻らないこと。 子どもが小さいうちは夜泣きや授乳などで睡眠時間が十分にとれないこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>区の病児保育サービスがあまりじゅうじゅうしていないこと。共働きで、保育園に預けていると最初はよく病気になるが、仕事を休まざるを得ない場合が多い。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>一過性多呼吸でNICUに入院しており、想定外でした。(子どもの父親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>夜間の授乳で常に寝不足な感覚 子供の様子を見ながら食事を準備する苦勞 子連れで外出する苦勞(子どもの父親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>児童館など地域の交流事業(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月) もうすぐ一歳になるが、夜、まとまって寝れない期間がここまで続くとは思っていなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p><駅名>にエレベーターが無かったこと。ベビーカーだと不便なところが多いこと。駅前が道が狭くて自転車が怖いこと。これらは出産後に気付きました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>妊娠中の体調全般 地域の子育て支援 赤ちゃんの月齢ごとの育ち方(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月) 日々、こんなに目が離せず、時間がなとは思わなかった。 1歳未満だと(シッター以外に)預け先もなく、ちょっとした通院すらも難しく知った。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月) こんなに離乳食がめんどうくさいとは思わなかった。離乳食のメニューとか教えてほしい(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月) ミルクを飲ませる大変さ。(最初はすぐ寝ちゃうから、ちょこちょこして起こす事が大変だった。) 子どもの生活リズム作りの難しさ。 夜泣きの種類。 オムツが汚れても、漏れても嫌がらない子ども。(頻りにチェックしないと大変なことになる) 子どもを育てることの大変さ。 夜、寝れない事の辛さ。 離乳食の進め方、離乳食作りの過酷さ。 部屋の温度と湿度の調節。(子どもの体温調節洋服などでの調節の難しさ。失敗するとあせもがすぐ出る。) 子どもを連れての外出の大変さ、荷物の準備等。 活発に動く様になってからの部屋の安全対策の見直し&配置換え。 頑張って産んだ時の我が子の泣き声の愛しさ可愛さ。 我が子の笑う笑顔の愛しさ。 自分にしがみついて寝る可愛さ。 愛しすぎる寝顔。 作った離乳食を沢山食べてモグモグ頑張るお顔やほっぺ。 近くにいないと泣いちゃう可愛さ。 後を追っかけてきてくれる愛しさ。 自分のお腹の中で何事もなく、すくすく育ってくれた事。 2人の子どもに生まれてきてくれた事。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子どもとの時間がとても大切で、ずっと一緒にいたいのにそういう働き方がなかなかできないこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月) 高額な出産費用。駅にエレベーターがない不自由さ。母乳が出ないとミルク代が高くつく。産後すぐは思ったより身体がポロポロで、自分の回復期に新生児をお世話する大変さ。一時預かり保育施設の少なさと利用しにくさ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月) 徒歩圏内に児童館や子育て広場が何個もあること。 子連れの親子に目が行くようになったことで、近所に乳幼児がいる家族が多いこと。 <駅名>にエレベーターがないのが不便だということ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>産後の体調 無痛分娩の予定が帝王切開となり、傷口の痛みよりも浮腫により退院後2週間ともに歩けなかった。その後もホルモンバランスによる産後鬱、蕁麻疹、乳腺炎による激痛と高熱、関節のこわばり、と続き、今は腱鞘炎で指が固まったまま育児と仕事をしている。 経験者と話すときと良くあることらしいが、産後の体調の実態は知られていないと思った。 育児は休みじゃない</p>
<p>「子どもの手の届かないところ」は難しい。絶対に届かないところは大人も届かない。塗り薬を塗るときはどこに置く？</p>
<p>「目を離した隙の子どもの事故」 目を話すなどと言われるが、いつトイレに行き、家事をするのだろうかと思う。子供が寝る間にも思うだろうが、都合良く寝たりしない。目を離すのも程度によるが、絶対は無理。目を離すとか、子どもの手の届かないところとか、理想や抽象ではなく、可能な限り安全性を担保できるようバランスを取るだけなのが現実(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月) ・マミーブレイン(産後ボケ)の影響で、記憶力の低下や、思考力・語彙力など著しく低下したこと。 ・子育てと仕事の両立の難しさ(時間が取れない)(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>●<駅名>で、ホームに行く際にエレベーターがなかったことは今まであまり使用していなかったこともあり、知らなかった。今後の改修工事で設置されると知ったが、区役所最寄り区区内でもメインの駅なのに設置されていなかったことに驚いた。</p> <p>●<駅名>までバスで行けるが、<路線名>で<駅名>まで行ったほうが交通費が安いので、主に<地域名>で買い物をしている。また、ベビーカーでの移動になるため、バスより電車のほうが周りに気を使わなくて済むという点もある。</p> <p>子育て世代向けのバス料金割引サービスなどがあると、<自治体名>内での買い物客が増えるのでは?と思う。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p><自治体名>は待機児童ゼロのようですが保育園の倍率が地域によって偏りがあるようで、住まいの<駅名>周辺は0歳児と1歳児は4月以外は募集さえなく、どこも倍率が高いので4月の入園機会を逃したら入れない不安である事。</p> <p>必要とされる需要に応じた、地域の保育園数を設置して頂きたいです。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>外で授乳ができる施設が少ない事 車椅子と同じくベビーカーでの移動のしづらさ</p> <p>もっと改善されるべきだと思う(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子供がこんなに寝ないものとは思いませんでした。夜も1時間ごとに起き、お昼寝も続けてしない子でした。また、そんな状況なので頭の回転は鈍く、子供のお世話で手いっぱい家事まで手が回らず、家は荒れ放題でした。ある程度子供がまとめて寝てくれるようになるまでは、昼間子どもの世話をする人、夜中子どもの世話をする人、日中の家事をする人の 大人三人の力が必要だと思います。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>妊娠～出産～育児にかかる肉体的、精神的な負担(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月) コロナワクチン接種</p>
<p>上の子の赤ちゃん返り(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月) 保育園の申請が大変なこと(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p><自治体名>での保育園の点数に双子加点がなかったこと。杉並にはあったのに。また別々な園に入れるのが選択できてしまう制度(わざわざ双子を別々な園に入りたいと思う親がいるのか甚だ疑問)(子どもの父親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月) 新生児期の頻回授乳の多さ。</p>
<p>出産直後の体の動かなさ。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月) 有料無料を問わず、区内には未就学児が安全に楽しめる屋内の遊び場がほとんどないこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月) 母乳育児の大変さ。完母で育てていると、長時間子どもと離れているのが母の体的に難しく、子どもを預けるのも簡単ではない事。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>おもつ、衣料品、おもちゃなど、思ったよりお金がかかる。飲食店は子供と行くには不便な店が多い。道幅や段差がベビーカーで通るには不便な場所が多い。子供用品を置ける大型店がなくて不便。セントラルパークは芝生で遊べて楽しい。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) こんなに大変だと思わなかった(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>一時保育できる場所が少ない 仕事復帰したい時期に保育園に空きがなく、思ってたライフプランが難しい 予防接種は毎年受ける分だけチケットを送って欲しい 小学生の分まで0歳児でもらっても困る 保育園、小学校、中学校が遠い(<地域名>)(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>児童館以外で自由に遊ばせられるスペースがある施設や飲食店が少ないこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) どんな時も子どもが可愛いことを知らなかった(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) こんなに眠れないということ、いつどんな物が必要か、子どもを見ながら家事をすることの大変さ、意外と赤ちゃん対象イベントが多いこと(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>ベビーカーで歩いていて危ないと感じる歩道がなく車通りのある幅の狭い道がとても多い。 区役所やすこやかセンターのエレベーターが狭い、または無いという驚きの事実。 飲食店は段差があり小ぢんまりしたお店が多く、子どもがいると気軽に出かけようと思えない。結果、引きこもりがちになる。 <自治体名>は待機児童ゼロということだが、年度途中は保育園に入所できないという事実。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>コロナ禍で子供が熱を出したら預け先がなく、仕事が実質できなくなる事(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月) イベント事、お宮参り、お食い初め、初節句等。内祝いという名の1/3以上のお返しの大変さ。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月) 元々仕事をバリバリしていたため、育休明けも同じようにフルタイムでバリバリ働く想定ではいたが、現実には娘の保育園の送り迎えを軸に仕事を組む必要が出て復帰直後は慣れるまで大変だった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月) 自由な時間がほぼなくなってしまったこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子育てにお金がかかること、当然等しく支援や給付が受けられると思っていたら、所得制限等の制約で十分な支援が受けられないこと。子育ての環境や境遇が進んで、負担はどの家庭も同じである。(子どもの父親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月) バスへのベビーカーでの乗車時の不便さ。 電車でのエレベーター利用時の不便さ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月) 保育園に一度入ったら転園や引越しが困難なこと(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>第一子を産んだ後と第二子を産んだ後のサービスの差。 第一子を産んだ時には手厚いと思ったけど、第二子についてはサービスを利用しにくく(ショートステイは第一子を連れて行かなかったり、デイサービスも第一子連れだと料金がその分かかるとか予約取りにくいなど)辛かった。 また、第一子が療育へ通う時には第二子はどこかへ預けないといけなくて、その分の料金がかなり負担だった。これでは療育受けさせたいけど無理だなんて人が出るのでは?と思うほどであった(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>お米を炊いているときは子どもがおもつにうちをした臭いなお米が炊ける匂いなのかわからないこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>赤ちゃんが寝ないこと。もっとたくさん寝るのだと思っていたら、全然寝ない。 子供が夫に人見知りすること(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月) 公園や児童館など地域で遊ばせる場所(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月) 夜泣き、イヤイヤ期(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月) ほぼ全部(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月) 想定はしていても、なってみてこうなのかと思う事は沢山あります。 トイレが上手くいかなかったり、 イヤイヤ期の対応の難しさを感じたりなど(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>仕事を辞めなければならなくなるとは思わなかった。再就職したくて調べても保育料が高くて子供と離れて自分の時間が持てる以外のメリットがない。もっと高い時給が望める資格等を準備してから子供を産まないと、心がキツイと思わなかった。 また、逆もっと早く子供を産んでいたらと思うほど、子供が成長するにつれて体力の衰えを感じる。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月) 産後のサポート(講座など)は第二子以降はほぼ参加できるものがない 児童館で乳幼児が遊べることはほぼ知りませんでした。何ヶ月以降なら遊べるか、なども知らず、ネットの情報などで行ってみたいと思いました。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月) 2人いますが、こんなにも性格が違うんだということに毎日驚いています。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>こんなに仕事との両立が難しいと思わなかった。突発的に休むことを申し出るのは精神的に強くないとできないし、申し出ること自体にも強くストレスを感じる。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>父親に比べて母親の方が負担が多いこと(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>仕事をしていない事や子どもが未就園児である事、出産後に<自治体名>に転入してきた事もあるのですが、こんなに子育てが孤独だとは思いませんでした。また自治体によって子育て支援などに大きな差がある事も実際に子育てするようになるまで知りませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>斜めになっている歩道や、ちょっとした段差がある場合、ベビーカーで通るのが辛い事。車椅子の方はもっと大変だと思った。逆に、<地域名>の広い歩道はありがたい!(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>区によって子育て世帯への施策が違うこと。<自治体名>には満足していない(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>チャイルドシート 付き電動自転車は駐輪場に停めづらい。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>保育園に受かったかどうかわかるのが1月末で、結果がわかる前に私立幼稚園の願書受付が始まる事。入園金も支払わなきゃならないので逆にしてほしい。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>予防接種の多さとその予約管理の煩雑さ。保育所の質の高低差が激しい<自治体名>のベビー用品取扱店の少なさ(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p><自治体名>が異常なほど病児保育がないこと路上喫煙が禁止じゃないってどういうことですかね?<自治体名>からの転入ですが、<自治体名>の喫煙マナーは最悪ですよ!何とかしてください!!! (子どもの母親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p> <p>幼児教育を受けさせたいと思いつつも共働きの場合は、3歳以降も保育園しか選択肢がないと思っていたが、今は区内の幼稚園でも長時間保育をしてくれるところがあることを知らなかった。勝手な思い込みで、調べることもせず、、、もっと早くわかっていたら、、、という思いがあります。(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p> <p>子育てがこんなにつらいこと。こんなにつらいなら産まなかったかもしれない。子育てに関する情報がひとつにまとまっておらず、どこにきいてもたらい回しにされて答えがでないこと。事務処理をやる時間が全然ないのに、情報も取りに行けず、大変さばかりが増すこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p> <p>居住地域によって保育園の入りやすさが違ったりすること。住宅街にすむものの、隣近所との接点が少ないこと。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p> <p>自分も夫もメンタルに不安定なところがあり、私は長年カウンセリングを受けているし、夫は産後に適応障害を起こし仕事を辞めたりしている。子供を個として尊重するには、まず自分自身を尊重・また自立しないといけないということに、わかっていつつも実行できていないことに歯がゆさを感じるし、夫はあまり気にしていないようだが子供とうまく付き合えていないと感じる。想定はしていなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、4歳0か月-4歳11か月)</p> <p>もともと子供が苦手なものでとにかく疲れる。(子どもの母親(1人目)、40代後半、4歳0か月-4歳11か月)</p> <p>公園で水浴びできるところがある、おむつ替えできるトイレの場所、子連れで行ける飲食店、英会話や習い事の情報(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p> <p>子どもを妊娠、出産、子育てをしてみて、これまでは全く知らない世界を知ることができました。聞いたり見たりすることより、やはり自分で体験してみないとわからないと、改めて思うとともに、新しく色々な世界を教えてくれた娘にも感謝です。親にも感謝感謝です。(子どもの母親(1人目)、40代後半、5歳0か月-5歳11か月)</p> <p>子どもが自閉症で生まれるとは想定していなかった。障害のある子の進学などについては全く知らなかった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、6歳以上)</p> <p>妊娠出産の経過全般 子育てひろばなどの存在(子どもの母親(1人目)、40代前半、6歳以上)</p> <p><駅名>には、子供服があまり販売されてない。とても困る。<駅名>近くには子供が遊べる遊具も少ない。とても不便。皆様、困ってます。<自治体名>が遊具を増やしてほしい(子どもの母親(1人目)、40代後半、6歳以上)</p> <p>ワンオペ育児がこんなに大変だということ。一時保育をすぐに利用しにくいところ。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、6歳以上)</p> <p>自分達の親も高齢化になってきて、1人目の時には頼れたことも、今は頼れなくなってきているため、体力的にも精神的にも自分への負担も大きいこと。また、2人目にもなると、上の子との関係でどうしてもどちらかを我慢させなくてはいけないこともあり、それがつらくも感じている。そういうとき旦那の力が必要だと思う。せめて、下の子が首が座るまで(おんぶが出来るようになるまで)は旦那も当たり前のよう保育がとれる時代になって欲しいと感じる。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>女の子がこんなにかわいいとは知らなかった(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>赤ちゃんからの便秘があること。赤ちゃんからおむつの外で排泄できること。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子ども二人を自宅で見ることがこんなに大変だとは思わなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>上の子が言うことをきかなくなった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子どもは可愛いだけじゃ無いということ。寝不足が心身共に不調の原因になること。体力が必要…若く産んだ方がいいという事。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子どもが生まれてから、車で外に出る為には色々な事をやって乗らないといけないので、気楽に外に出れなくなりました。(日々の買い物等)子どもの機嫌や時間帯、を見計らっていないとチャイルドシートに乗せるまでも大変で、気合を入れて食材など日々の買い物にむかう大変さを知りました!子どもが生まれて継続して生活していくので、日々の生活の大変さをリフレッシュできるように、ママパブリッシュお食事券等のサービスがあったりすると夫婦のコミュニケーションや心の余裕ができ、結果的に子育てをより楽しくランチムでできると思います。お忙しい中だと思いますがそういったサービス等検討お願いします!(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>支援センターが少ない 随市の支援センターは利用できない(コロナのため)(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>産後の寝不足が1歳半を過ぎても続いているとは思わなかった。よく食べる子がストレスになるとは思わなかった。家にいるとすぐに何か食べたいと言い出すので家にいる時間が苦痛。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>保育園に少しの風邪症状があるだけで休まなくてはならないので、仕事の穴あきがこんなに出ると思わなかった。出産前は病児後保育を利用しようと思っていたが、預けられる条件が自分が思っていたものと違った。(子どもの母親(2人目以上)、20代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>生まれたては、2~3時間に1回ミルクと2~3時間おきのこと(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>知らないことだらけだった、というのが正直なところです。ポジティブな驚きが多いです。特に毎日のように街中で話しかけられ(「赤ちゃんかわいいね、など)赤ちゃんの持つパワーに驚いています。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>出産育児は大変というイメージばかりもっていたが、こどもがこんなに可愛いとは思わなかった。 子どもはいなくてもいいと思っていたが、我が子が生まれてくれて本当に幸せだと思っている。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>ここまで寝られないとは想像以上だった(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) 児童館が0才児から行けるのは知らなかった。 母乳があまり出ないのは想定外。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) 子どもがいたら普通に移動するだけでひどく苦労ということ。ベビーカーではまだバスも電車も怖くて乗れてません。道を歩くだけでまだまだ緊張してしまいます。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>赤ちゃんは自分一人で寝ることはほとんどなくて、寝かしつけが必要なこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月) お店の入りづらさや公共交通機関の乗りにくさ。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>▼お金のこと 産休、育休中の税金は自分で払う 手当金はすくには支払われない</p>
<p>▼その他 一日がスケジュール通りに進まないこと 悪露など出産後も身体が辛いこと 母乳が出ても赤ちゃんがちゃんと飲むとは限らない 赤ちゃんは寝る子もいるし、寝ない子もいる 予防接種がいっぱいある 毎日なにかしらの不安がある (うちででないけど大丈夫か、ミルクの飲みが悪いけど大丈夫か、この湿疹は大丈夫か、いつもと泣き方が違うけど大丈夫か、鼻水が出るけど大丈夫かなど)(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>新生児期の頃から赤ちゃんがなかなか寝なかったこと。抱っこしたままでないと眠りが続かないこと。 様々なコラムや育児書には、「この時期の赤ちゃんは一日の大半を寝て過ごします」とあったので、自分の子供が変わっているのかと焦った。ほぼ終日抱っこで一生懸命寝かしていたら、リズムができたのか、2ヶ月頃からようやくよく寝るようになった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>正直なところ子育てで試みて初めて気づくことばかりで本当に書ききれないのですが、いちばん重く感じたのは第二子のハードルです。高齢出産のため、出産前まではできればすぐに第二子、あわよくばその次も…と甘く考えていましたが、両親高齢かつ遠方、夫婦ともハードワーク、第一子を育てながら第二子を妊娠して出産(そのとき誰が第一子の面倒をみる?)…家事代行やシッターサービスを活用しながら計画分娩以外に方法がないような気がするのですが、お産のタイミングは自然に任せたい思いもあり悩ましいです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>妊娠してから産んだ後までずっと身体が辛いこと。 ミルクとオムツの価格が高いこと、消費量がとにかく多いこと。 公共交通機関での移動のしづらさ、行ける場所の少なさ。 出生届からワクチン接種まで、必要な手続きがたくさんあること。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>知らなかったことだらけ…特に復職(保育園)については、想定外の事がおおかった(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後のお腹がこんなにずっとポチャポチャになるなんて知らなかった! 腹筋どっかいくからいつまでも腰が辛いなんて知らなかった! こんなにミルク吐き戻すなんて知らなかった! こんなに赤ちゃんが可愛いなんて知らなかった!(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>育児はとても忙しいことがわかりました。子育てに参加していない方には想像がつきにくく、社会において理解が深まらない原因かもしれないと感じました。復職後には職場でお話できればと思います。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後の体調がおもったより辛いこと。 子供のかわいさ。 ミルク、母乳問わず授乳の難しさ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>想像していたよりずっと育児が大変だった。区の保健センターのフォローがあり、安心感がある。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月) おっぱいについての悩みがこんなに多いとは思わなかった(乳首の長さなど)点、おしゃぶりの効果こんなに多い点(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>初産のため、知らなかったことばかりです…!(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月) ベビーカーで歩くとバリアフリー対応されていないお店や交通機関が多いことに気づいた。一方、ベビールームは思ったより充実していることが多く、特にデパートは素晴らしい。使いやすく、父親と子どもだけで使うことも想定されていて、子連れで出かけることのハードルが下がってありがたい。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>慣れるまでの子育ての大変さ(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>貯金が減る(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子供ができて、区内の図書館に行く事が増えました。 区内にも、もう少し規模が大きく綺麗な図書館があると通う気になるのにな、と思っています。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子供の発達、風邪や病気。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>こどもは、咳をすると、嘔吐につながる。こんなに頻繁に吐くとは知りませんでした。かわいそうですし、掃除も大変で、季節の変わり目は、本当に注意が必要だと感じています。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子どもの世話をするのに一人の手が塞がるので、二人以上いないと他の家事もままならないことです。(子どもの父親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>吐き戻しが頻繁にあること。(子どもの父親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>イヤイヤ期の存在(子どもの父親(2人目以上)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>自分一人で過ごす時間がとれないこと(子どもの父親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>教育方針や子どもとの関わり方の夫婦での擦り合わせがこんなにも膨大な量なのか(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月) 授乳時に乳首の痛みや、白斑などのトラブル等の苦労があること。オムツや粉ミルクの費用がものすごくかかること。認可保育園にはいるには、入園月に仕事復帰しないといけないこと、年子の場合、1か月は仕事復帰しないと、上の子を認可保育園に預けることができないこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>母乳が必ず出るわけではないこと、おっぱいトラブルが頻繁にあること、赤ちゃんがすぐに母乳が飲めるわけではないこと、赤ちゃんは自分で寝ることができないこと(何もなくても基本は寝て、寝かしつけが必要とは想像もしていなかった)(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>旦那が思ったより子育てよりも自分の事を優先する事が多い(スマホをいじるなど)。妊娠中から自分の趣味優先にしていた旦那が産したら変わってくれと思ってたが子育てに参加しないことは想定外だった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保育園活動が難しい。わかりにくい。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>一時預かりやベビーシッターは事前に準備がかなり必要で、限界を感じてから呼ぼうとしても遅いということ。予防接種や通院はどうしても平日の日中になるため、母親(育休を取っている方)に負担が片寄ること。</p> <p>産後が口ボロの時にやるべき事務手続きが結構多いが、産まれる前に多少進めておける手続きがあること。早めに行っておけばよかったです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子育て世帯に対して支援してくださる場があったより多いなと思いました。コロナの関係で思い立った時に、というわけにはいかないのが残念ですがそれでも家の近くにあるのはありがたいです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保育園に通っていますが、子供がこんなに熱を出すものとは思いませんでした。仕事との調整が難しいこともあったので、子供が生まれて初めて、育児と仕事のバランスを保つことの難しさを知りました。</p> <p>また、夫婦ともども子供からもった風邪で倒れたとき、本当にどうしようかと思いました。お互い実家も遠方で、親も高齢でなかなか来れないため、頼る人が近くにいないと、いざという時に困るということをもっと知りました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>最初の3ヶ月は非常に大変な日々でした。ここまで大変なのは想定しなかったです。涙。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>都心でベビーカーだと、人が多い、道が狭い、など動き回る事が難しい。駅の乗り換えが困難な時がある。</p> <p>ベビー専門用品の店が都心には無い。(百貨店は高価で無理です。)ベビーフードやミルクなど、ドラッグストア以外にはネットで買うしかない。また洋服や下着、靴下などちょっとした日用品が手に入りにくい。</p>
<p>児童館の存在。とても便利で助かっていますが独身の時は存在すら知らなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子供の服はその都度のサイズではなく少し大きめを長く着てもよかった。</p> <p>コロナが心配だったけど発達を考えるともっと早く子育て広場を利用すればよかった(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>こんなにも子どもが可愛いということ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>街に存在するベビーカーや子供の多さ。</p> <p>子供を産むまで、それほど目に止まりませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>家から近い保育園に入れない(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>産むのが大変だと思っていたが、産んだ後の心身の負担の方が壮絶だった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>授乳室の必要性(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>母乳が出るようになるまでこんなに痛くて辛い、ということは初めて知りました。出産に伴う苦しさはある程度覚悟していましたが、無事出産した後に、おっぱいの痛みでこんなに辛い思いをすることは知らなかったです。病院でも「出産より辛い」と痛みを泣いているママさんも居て、これは出産する前に覚悟が必要なレベルだなどと思い知りました。(それだけ苦勞して母乳を出したものの、赤ちゃんが母乳をどうしても嫌がって、数ヶ月で完全ミルクへ移行してしまいました…) (子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>こんなに眠れない日々が続くことを知らずにいました。個人差があるとは思いますが、新生児期だけでなく、1年前後ぶつ切れの睡眠が続くとは予想しておらず、とはいえ毎日眠いけどなんとかやれているので、自分も含めてみんなすごいなあと思いました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>生理が再開し、生理前の不調が妊娠前より重くなり、その期間の子育てが大変。</p> <p>帝王切開の傷が結構目立つこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>赤ちゃんはミルクを飲んでくれるものかと思っていましたが、何をしても飲まない等、うまくいかないことが沢山あるということ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>身体がここまできついとは思っていませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>母乳育児がスムーズには進まないこと(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>保育園入園後の慣らし保育は、知らなかった。自身が幼稚園育ちで、周囲もほぼそうだったので、保育園というものが全て未知でもあります。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>保活が結構大変であるということ。</p> <p>思ったよりも保育園の定員枠がなく簡単に入れないということ。(子どもの母親(1人目)、40代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>想像以上にお金がかかること(子どもの母親(1人目)、40代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>ベビーカーで行けないところが多すぎる(一階でも、ちょっとした段差が多い。ベビーカーが乗らないほど小さいエレベーターも多い)(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>こどもの病気、発達の仕方、かわいさ(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>上の子のストレスが予想外に大きかったこと。</p> <p>上の子がかかなり繊細な性格であることが、下の子が産まれたことにより、はっきりと明確になった。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子供の鼻水を親が器具を使って吸わないといけないということは、考えたら当然なのですが思いが至っていませんでした。(子どもの父親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>ワンオペ育児はもちろんのこと、父母二人だけで育てることもかなり大変であるということ。(子どもの父親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子育ての大変さ、自分時間の不足、仕事に思うようには時間が使えない(子どもの父親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子供1人の方が楽だった。こんなに人数が増えるときついとは思わなかった(子どもの父親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>仕事復帰はとて大変なこと。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>赤ちゃんにもいろいろなタイプの子がいるということ。赤ちゃんはどの子もたくさんだれを垂らすものかと思っていましたが、娘は生まれてから一切よだれが出ず、出産前に買ったたくさんのスタイの出番がありませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>時間の制約を受ける度合いに驚いた。特に夜間出かけられないこと。</p> <p>子供は本当にすぐ体調を崩すこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>睡眠の大切さ(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>我ながら驚きですが、両親学級などに参加しながらも、新生児が深夜も含め3時間おきに授乳することは知りませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>出かけられる時間や場所の制約が大きすぎる。こと。(夜、酷暑日、食事、動き回る、ベビーカー入店など)(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>保育園には働いていないと預けられないということ…笑(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産師さん、保健師さんとはどういう方か(保健師さんは病気の関係で普通の人より接する機会は多かったように思いますが、未だによくわかりません) ・赤ちゃん連れでの外出は一人の時の3倍以上の労力がかかること。 ・赤ちゃん連れでお手洗いくることの大変さ(腰が座らないとベビーキープが使えない。ベビーキープがないところも多い、多目的トイレを見つけたら早めに用を出しておくようになった) ・<自治体名>には子育てグッズを扱っているお店が殆どないこと。アカチャンホンポも西松屋も近くにないので、ネットではなく実物を見なければ遠出しなれないこと。おむつやミルクなどベビーグッズを売っている薬局も少ないこと。 ・<駅名>をベビーカーで外に出ることの大変さ(シビックセンター側にしかスロープがない) ・ベビーシッターは芸能人のような一部のお金持ちが使うものかと思っていた。利用助成制度を使っても、親戚などからは「贅沢だ…」というような反応をされる。 ・子育てにはこんなにも人手が必要なんだと思っていなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月) <p>子どもがこんなにかわいいなんて知らなかったし想定していなかったです(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>子の成長に関して個人差がこんなにあるものだと思うなかった。どんな育児書も参考にならないほど、我が子の成長が早くて戸惑った。出来るなら良いじゃん！と周りに理解してもらえなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>ハードなこと(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>夜に子どもが起きたとしても私も昼寝で体力を回復させれば良いと思っていたが、昼夜の区別がついている大人だと昼はしっかり眠れないので、昼寝をしても体力は大して回復しないこと。産後ケア事業を利用したいと思ったが、区役所の窓口に通うのが大変だと助成が受けられないこと(結局諦めた)。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>睡眠不足が1年以上続くこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子供の成長は早いとよく聞きますが、実際に子育てをしてみて、こんなに早いのかと驚かされています。昨日までできなかったことがどんどんできるようになっていく日々の積み重ねで、一日一日をより大切に生活するようになりました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>産後の孤独さ、補完食の考え方や実践方法、公共交通機関の利用の不便さ、どこへ行くにも授乳室やエレベーターの有無などを確認しなければならないこと、外出のハードルの高さ(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>赤ちゃんが寝ないこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子どもを連れて外出が大変なこと。外食は店が限られ、トイレも数が少ないこと。自治体の支援が多いこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>こんなに大変だとは思わなかったです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>こんなにお金がかかるとはー！そして、女性が仕事を辞めざるを得ないとは！！怒りしかない(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>ベビーカーで動くには、エレベーター探しの旅になること。世の中にエレベーターがもっと増えたら良いと思います。</p> <p>バスやタクシーなど、車だと立ってあやせないで、なかなか乗りたくない乗り物であること。</p> <p>外食できるお店が少ないこと。</p> <p><駅名>近辺はドラッグストアがないから、オムツも粉ミルクも無いこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>とにかく時間がないこと(子どもの母親(1人目)、40代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>0歳児であっても、子供には個人としての意思や自我がかくもはっきり存在していることに驚きました。子供の目線に立つことは大切ですが、子供扱いしてあしらうことは好ましくないことを、日々痛感しております。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>自身は会社勤めだが、フリーランスの人などは保育園入りづらいであろう現状。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>産まれたときから個性があること。一般的に言われている成長度合いと実際の子の成長には乖離があること。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>上の子に発達障害があり、赤ちゃんの頃から寝ない、夜泣き、ものすごく動き回るなどがあり、赤ちゃんがここまで大変だと知らなかったとすっかり鬱になっていました。</p> <p>また、上の子は出産の入院中から直母を拒否し、哺乳瓶(しかも気に入った乳首のみ)しか飲まなくなり、母乳は出たのに結局完全ミルクになってしまいました。「乳頭混乱」が起きるなど全く知らなかったです。しかし、乳頭混乱を防ぐため哺乳瓶を絶対に飲ませないと意気込んだ第二子は早産のため、保育器で哺乳瓶を飲んでいたので、乳頭混乱は起きず、その後完母になりました。ミルクより母乳の方が遙かに楽だったため、乳頭混乱の原因があれば知りたかったです。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子育ての大変さ。 子供が生まれることで、変わる夫への気持ち(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>生まれるまでは、ただ健康に生まれて欲しいと願っていましたが、生まれると人並みの発達をして欲しくなり、だんだん欲が出てきます。保育園申し込み時には入所出来ることに重きを置きましたが、子供の発達が平均通りでなかったこともあり、成長とともに園庭がある方が良いのではないか？クラスメイトが多いほうが良いのではないか？と悩みが増えました。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>ベビーカーで移動できる範囲が限られていて、エレベーターやスロープがないとこんなにも不便なんだと気づいた。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>赤ちゃんファースト、ファーストバースデーサポート事業等のプレゼント(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>自分の時間を作るのが本当に大変。 土日に仕事が入るときは苦労します。(子どもの父親(1人目)、40代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子育てしながら働くには周りにかなり配慮してもらわないといけないこと。こんなに時間的制限があるとは思わなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子どもが生まれる前は早めに復職してバリバリ働こうと思っていたが、子どもが生まれてから、子どもと実際に過ごしてみるといきなり長時間保育園に預けて働くのは現実的ではないと感じたし、今後子どもが慣れてきたとしても想定していたような働き方をすることはできないのではないかと感じている。また、自分自身の体調も産後に変化したため、なかなか復職するのがしんどかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>家の中をぐちゃぐちゃにひっかきまわされることですね。キレイに整頓しておうちを整えていても、ポイポイ出して、しかもベビが勝手にお片付けするんです。1日のほとんどが探しの時間です。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>幼稚園がこんなに共働き家庭には難しいものだと知りませんでした。世の中たくさん幼稚園がありますが、専業主婦やパート、もしくは祖父母サポートなどがあるご家庭の割合が多いのはびっくりしました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>眠れなくなることは分かっていたが、眠れないことでここまで精神的につらくなるとは想像できていなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>授乳トラブル、母乳育児にコツが必要なこと、(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>コロナで母親学級がない時期に妊娠したせいか、出産してから知らないことだらけでした。新生児が3時間おきに起きることすら知りませんでした(もちろんすんなり寝るわけでもなく)。夫の反対に遭い、産まれてから赤ちゃんの動けるスペースを作りましたが、産まれてからはとてもじゃないけど手が回らず、苦労しました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>両親が同じ関東に住んでいるので、自分は夫以外にも育児を助けてもらえる人がいる状態だと思っていたのですが、やはりもっと近くに住んでいなければ助けてもらえる距離ではないということ産後に改めて認識しました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子育てがこんなに親の体力が必要とは思いませんでした。 高齢出産なので、子供に体力を鍛えてもらっています(笑)(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子供が、思ったよりもずっと意志を持ち、頑固な性格であること。 言うことを聞かないのはもちろんのこと、一歳半くらいから、洋服にもこだわり出し、嫌なものは着ないのに驚きました。</p> <p>私、夫の両親や、先輩たちから聞いていた話とだいぶ違ったので少しとまどいました。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>パートナーの子育て態度について、想像とギャップがありました。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>医療的ケア児の育てにくさ(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>自分のペースで働くことが出来ないこと 自分の時間がほとんどないこと 出掛けにくいこと 保育園は37.5度の微熱でお迎え要請がくること(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>3歳になるぐらいまで夜全然寝られないこと(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、1歳6か月-1歳11か月) 保育園通園時の体調不良の多さ。(子どもの父親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>子育て支援の年収制限が世帯合算ではなく、また共働きの支援が手厚く、自分のように、一馬力で頑張っていると、保育園も入れないので地域とも馴染みにくく、また手当も出ず、しんどいというのを初めて知った。(子どもの父親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>おもつの消費量は想定よりかなり多かった。(子どもの父親(2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>家の周りの幼児向け公園の充実度。特に近年出来た施設も多く、大変助かっています。もっぱら<自治体名>側が多いですけど。(子どもの父親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>出産できる産院の少なさや出産費用の高さ(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月) 思い通りにならなかった時の、子どもの他害、攻撃仕合(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月) イヤイヤ期の子育てが想像以上に大変でメンタルに来ること(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>産後すぐ→乳腺炎の辛さ 子供が1歳半の頃→保育園について(保育園の種類や特徴、申込方法など) 現在までずっと→こんなに子供が可愛いとは知りませんでした(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>こんなに風邪ひくとは思わなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月) 子供が体調を崩す頻度が想像以上に頻繁で、こんなに仕事に支障をきたすとは思いませんでした(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>3歳になったら幼稚園入園希望しており、受ければ誰でも入れると思っていたが、実際には少なくとも<地域名>では少しでも仕事をしていたら到底通える環境ではないことがわかった。富豪の教育機関だった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>家事、育児、仕事で毎日綱渡り状態になっていること。ほっとできる時間がないこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>自分のタイミングでなにかをやることができなくなる 2歳になっても夜泣きしたり、頻繁に眠りが浅くなって起きること 外を走り回って制止してもふりほどかれること イヤイヤ期、ママじゃないイヤ期、 出産準備、こどものスペースづくり 予防接種がたくさんあること(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>何が分かっていないのかも分かっていなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月) 子供との移動は意外と大変だなぁ、ということ(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月) こどもは、外を走っているだけで楽しいみたい。必ずしも、どこかへ連れてく必要はないのかなと感じた。どこかへ行っても、走るとときが1番笑顔だったりした。、(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>一時保育や預かり保育などするの、毎回事前面談や登録があって、開始するのに場合によっては1ヶ月弱かかるのは知らなかったです。母子手帳もらうときの面談で周知してもよい柄柄かと思えます。ファミサポなどは管轄が違うからか、問い合わせてください、のみだった気がします。急には使えないことや、開始までに手続きや時間がかかることは教えてもらいたかったです。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>こんなにも自由が無くなるとは想定していませんでした。自覚が不足していたと感じ、辛くなることがあります。(子どもの母親(1人目)、40代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>残業時に子供から電話がかかってくる 残業できる日は限られるので集中したいのに、子から電話がかかってくると、とたんに残業していることに罪悪感を覚え、集中が途切れてしまう だからといって声を聞きたいだけの子供に連絡を禁止するのは気の毒なので、それもできない(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・育児にはお金がかかること。(出産費用、教育費などはよく聞きますが、赤ちゃん1人の生活費がどれくらいかかるかももっと知りたかった) ・子供の預け先について(保育園の種類が分かりづらい) ・子供の体調不良の頻度(予想以上に多かった) ・病院にかかる目安(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)
<p>こんなにも他者に必要とされる人生が幸せだとは、まったく想像がつかせませんでした。「愛おしい」という感情は子どもが産まれて初めて経験しました。日本人は謙遜する文化だからか、子育ての素晴らしさより大変さや苦勞が取り沙汰されることが多いですが、もっと子どもをもつことの良さをみんなが発信してくれると少子化対策にもなるのではないかと思います。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子育てがこんなに大変だとは思いませんでした。 コロナ禍で幼い子どもたちや親同士の関わりも減り、親も頼りづらくなり、一層孤独な環境に置かれました。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>保育園学童小学校事情。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月) 子どもを預けるのが、事務作業 金銭面 荷造り等でこんなに煩雑とは思わなかった。(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、2歳0か月-2歳5か月) まだまだ幼い子どもですが、思っていたよりも成長が早く、こんなこともできるようになったのかと驚くことが多くあります。うれしい一方で、もっと赤ちゃんの時期を楽しみたかったという気にもなります。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>乳腺炎が悪化して手術までいたることがあること。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月) 子供と外出するのがこんなに大変とは知らなかった(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>国の子育て世帯への支援の薄さ(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月) 保育園利用の就労条件等(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月) 保育園に関しては、知らなかったと思うことがありました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>知らなかったことは、具体的な赤ちゃんのお世話の仕方(沐浴や離乳食、授乳)、想定していなかったことは、自分のイライラ、予想を超える使える時間のなさ(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>自分の急用や急病などでも、当日だと子どもを預かってもらえるところが無いこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月) 子供の取り扱い方。元々子供が周りに少ない環境だったので、スタンダードがわからない。今は教えてくれる人もいないので試行錯誤している。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>2歳児がここまで大変だと思わなかった。 専業主婦の場合幼稚園から通園する場合があるが、預け先での過ごし方が分ると、1人目は特に後ろめたさがなく一時保育利用ができるのではないかなと思う。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>以前は夜型で、十分寝ないとか動けない人間だったのですが、出産後はそんなことも言っていられず、完全な朝型、短時間睡眠で毎日を回しています。いくら仕事がブラックでもここまで寝られないことはなかったですし、自分の時間ゼロというのは正直本当に想像が付かない世界なので、出産後半年〜一年間は睡眠不足で頭が働かない中育児をすることをちょっと周知しても良いのではないかと思います。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>自分の時間の無さ。第二子のときに事前に預け先等しっかり考えたので少しは良かった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>寒暖差アレルギーなど、聞いたこともなかったアレルギーを初めて知った。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>自分のための1人の時間が普通にしていると全くとれないこと(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>生まれたときの顔と、3歳を迎えた今と全然顔が違うことに驚いています。</p>
<p>また、思っているよりも子供の情緒面の成長発達が目まぐるしく感じています。(子どもの母親(1人目)、30代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>乳児期に睡眠不足になること。小1の壁。(子どもの母親(1人目)、30代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>子どもが体調を崩す時期が想像以上に多かったため、復職後は家族のサポートが必須でした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>子どもはかわいい、が、言うことを聞かなくなると(子どもの母親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>下に兄弟がいなかったので赤ちゃんの生態、子育ての実情は知らなかった。産休育休中はそこまで大変さを感じなかったが、仕事をしながらの子育ては時間がなく特にワンオペだと大変。(子どもの母親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>1人でゆっくり過ごして心身回復する時間が産前に比べて圧倒的に減る。疲れが溜まってしまう。(子どもの母親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>子どもが割と繊細で、親以外と過ごしながらないので、親戚とも想定外に疎遠になってしまった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>ベビーカー時の公共交通機関の利便性の悪さ、授乳室・オムツ替えスペースの設置の少なさ(子どもの母親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>生まれる前に想定していなかった、と思ったのは産後直後の筋肉痛・むくみです。産前・出産中の話はよく聞きますが、産後の体の様子をもう少し知っておけばと思いました。(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>ママさんとのおつき合いのレベル感がわからず、皆さんどうされているのかな?と思います。</p>
<p>育児に仕事に、と普段の生活でいっぱいいっぱいでは時間的な余裕がないという現状があるものの、小学校で離れてしまうお友達とは、親同士がまずは仲よくなっておかないと繋がりが途絶えてしまうので、子どものお友達関係を築いていくことを考えると、連絡先の交換くらいはしておいたほうがいだろう、等と考えています。</p>
<p>出産前は自然に仲よくなった人とのつきあいができていくのだろう、と軽く考えていましたが、主体はこどもなので、意外とむずかものなかと感じています。(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>そんなに心配しなくても子供は問題なく成長していること。 8000番の存在。 医療費がかからないこと。 保育園が意外に厳しいこと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>頼れる場所や相談できる機関の多さ、子どもを遊ばせる場所の多さ。それらがほとんど無料で利用できること。大変ありがたく感じています。(子どもの母親(1人目)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>妊婦検診タダは嘘。かなりお金かかる。 無痛分娩は麻酔分娩ではない。=痛い。 少子化というが、子供向けの支援金は非常に少ない。 保育園も幼稚園もかなりお金がかかる。 幼稚園は、お母さんの無償の労働力搾取がかなりある。 少しでも保育園に預けたい場合、厳しい要件を満たさないと預けられない。</p>
<p>子供は贅沢品で、うっかり産むととんでもなく女性の自由やお金や時間は制限される。電車乗ったりレストランで食事もままならない。</p>
<p>一方、児童館の先生のスキルは高い。区の福祉政策は素晴らしい。お母さんに寄り添う制度がある。</p>
<p><自治体名>でなんとかできる子育て支援は見事だが、区でなんともできない制度は、なかなか旧態依然である。(子どもの母親(1人目)、40代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>子どもの風邪が母にほぼ毎回うつり、長引いたうえ、治りかけた時、次の風邪がやってくる(子どもの母親(1人目)、40代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>再就職がこんなに難しいとは思いませんでした。(子どもの母親(1人目)、40代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>ここまで自分一人の時間が持てないものだとは思っていませんでした。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>子どもは大人の思い通りになるものではない、ということ。子どもがいなかった頃は騒いでいる幼児を見るたびにイラついていたが、どうしようもない場合もあるんだな…というのがよく理解できました…(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>赤ちゃんが生まれると、自分のことは何もできないということを知らなかったです。トイレもお風呂もお茶を淹れることも、ままならなかったです。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>産後の大変さ(母乳や睡眠不足など)は知らなかったです(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>子育ての負担の大きさ(子どもの父親(1人目)、30代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>長期間に渡って自分の時間が大幅に制限され、趣味や自己啓発活動がかなり難しいこと。(子どもの父親(1人目)、40代後半、3歳0か月-3歳11か月)</p>
<p>地下鉄の不便さや道路の狭さ。</p>
<p>車の通りは広くなるのに歩行者用の道はその分狭い。(子どもの母親(1人目)、30代後半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p><施設名>が土日やっていたこと。 出産後も子育てしながら働く女性が増えているのに、自治体が運営する交流の場が土日やっていないことは残念でした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>全く自分の時間がないことです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>食事やトイレトレーニングなどになり苦勞すること(子どもの母親(1人目)、30代後半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>子供を連れて、出かけることの大変さは想像以上でした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>保育園の入園に関して、不透明な部分があるということ。コネがあるならそれはそれで構わないが、真面目に保活をやっているとして虚しくなることがあった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>たくさんあってここには書ききれない(子どもの母親(1人目)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>夫のモラハラが現れた 敏感な人は、一見子煩悩そうにみえてもダメ(子どもの母親(1人目)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>子が生まれたら母乳は当然出るものだと思っていた。</p>
<p>自治体や産科での母親学級で、近隣の同じ年頃の子を持つ親と知り合いになれると期待していたが、表面的なあいさつだけで、全く知り合い・顔見知りができなかったことに驚いた。(子どもの母親(1人目)、40代後半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>古武術が赤ちゃんを抱く姿勢などに役立つこと。腱鞘炎やギックリ腰が幸だったので、早めに知れたかった。洗剤のウタマロのありがたい存在。(子どもの母親(1人目)、40代後半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>主に母体に関する情報(つわり、流産比率、乳腺炎)(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>子育ての手抜き方法や保育園情報(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>保健師さんには1歳半検診の時点で発語がないことの重みを教えて欲しかったし、その時点で療育に繋げてほしかった(その時は、様子見、ということになった)。自分が無知すぎて、「男の子は言葉が遅い」という一般論などを信じて呑気に過ごしており、自分の子供が自閉症だなんて夢にも思っていなかった。かかりつけ医のアドバイスで2歳から教育センターに通っていたが、「そのうち言葉が出るだろう」と楽観視して自分から積極的に相談しなかったこともあり、通所していた半年の間スタッフから具体的なアドバイスをもらうこともなかった。2歳8ヶ月から本格的に療育を始めたが、4歳3ヶ月の今でも無発語である。早期療育をしていたら、もう少し違ったのではいかという後悔の気持ちがある。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、4歳0か月-4歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>子育てしていると、自分自身の病院になかなか通院できないことが想定外でした(例えば検査している間、子どもを1人にできないなどが理由)。特にコロナ禍では子連れが制限されることも多く、ますます病院や健診から遠ざかっています。乳がん検診などの案内が来ますが、行きません。子どもを預ける場合も病院の空き予約を取ってからだと、預け先の予約ができなかったりで調整ができません。(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、4歳0か月-4歳11か月)</p>
<p>仕事をしながら育児など毎日の生活を続けることが、こんなに大変とは思わなかった。また子どもの個性も様々で、なかなか思うようには育たない(それが当たり前なのでしょうが)なぁと実感する。(子どもの母親(1人目)、30代後半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>保育園が区立、私立があり認可、認証、無認可の区別があることや入れる年齢の違いなど。0歳から受け入れの保育園があれば1歳ならからなど。いろいろ調べました。(子どもの母親(1人目)、40代前半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>低月齢の時は特に、否応なく子ども中心の生活になるということ。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>育児、家事、仕事の両立の大変さを痛感しています。子供は可愛いですが、やるが多すぎて自分の理想通りに関わってあげられていません。仕事を減らすと収入に直結するので、これからの育児、教育、老後費用を考えると必死で働くしか選択肢はありません。</p>
<p>熟考すればするほど悩めますが、普段は忙しすぎて悩む余裕もない状況で月日が経過しているなど今感じました。</p>
<p>産前産後に関しては、感情のコントロールが効かないのはホルモンのせいでもあり、自分の努力だけではどうにもならないこと。また、赤ちゃんが夜泣きするのは、お腹の中ではお母さんの負担を減らすため夜型生活であることなど、後から知って「生まれる前にそういう理論を知っていると、少し余裕を持って対応できたな」と思いました。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>予防接種の多さ(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>子育て支援に所得制限をつけられること(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>自分は出産前フリーランスで働いていて、夕方～夜間の仕事が多かったのですが、そのような場合にほとんど預け先がないこと、あってもあまり環境の良さそうなどではなく利用する気持ちになれず、家族にも協力出来る人はいなかったため、結局自分で築いてきた仕事のキャリアを全部捨てるを得ませんでした。今の世の中、子供を産んでも仕事を続けられるのは当たり前だと思っていましたが、180度人生が変わってしまい、当時は大きなストレスでした。全く想定していなかったことでした。(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>大きくなったら楽になるかと思っていたら大きくなる方が悩みが多くなってきたこと。(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、5歳0か月-5歳11か月)</p>
<p>思ったより自分の時間があつた。けど自由ではない毎日。忙しいけど暇な毎日もっと自分の時間がなくなるくらい忙しいと思っていた。これから子どもが離乳食や歩き始めたら忙しくなるのかなとは思いますが。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>お金が想像以上に足りない(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子育て支援が少ないことに驚いた。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>授乳の大変さ(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>赤ちゃんの便秘時の対応(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>新生児がこんなに寝ないと思わなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>ベビーカーでの移動が大変だった。ガタガタすること。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>保育園見学が子供同伴必須となっていること。保活サイトや子育て雑誌には妊娠中から見学に行くべきとなっているため臨月でも見学をしにいったが、利用規約の中に1行書いてあるのを出産後に見つけ、再度見学に行った保育園に問い合わせをしたり大変でした。東京都の子育て事業と大きく差があること。仕方がないですが、引越して地域名を<地域名>にすればよかったかな…と後悔もしています。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>ホルモンバランスが崩れると知ってはいたが、想像以上に精神が不安定になった。産後ケア事業のことも、産院から提案されるまで知らなかった。利用して本当によかった。妊婦さんにはもっと広く知ってほしいと思います。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>保育園に入れず仕事復帰出来ないかもしれないということは想定していませんでした(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>乳幼児の成長や身体面全般等について、実際に娘が産まれて育児をする中ではじめて知る事が沢山あります。また、市の子育て支援やいろいろな制度等についてもはじめて知る事が沢山あります。<自治体名>は制度やいろいろな子育て支援事業などをわかりやすく丁寧に様々なところで提示して下さるので情報が取得しやすく助かっています。</p>
<p>想定していない事はこれから先娘が大きくなるにつれてもっと沢山出てくるだろうと思っています。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後、リウマチの他色々な病気ができたこと。</p>
<p>障害者支援に関して(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>4月から復職する予定だったが、いざ産まれると愛おしすぎて、子どもを他人に託すのが不安。育児手当が振り込まれる前に、市民税・県民税を納めなければならず、生活が困窮している。自動車保険の更新も重なってしまい、非常に厳しい。児童手当の振り込みも遅いし。衣服、ミルク、抱っこ紐、おむつ…とても手当てだけじゃ間に合わない。もっと貯金をしておけばよかった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>保育園の入りにくさ、予防接種の多さ、日中の周りの環境のうるささ(子どもが昼寝中の選挙カーや音を発しながら走る営業の車など)(子どもの母親(2人目以上)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>年子育児の大変さはとても痛感しています。(子どもの母親(2人目以上)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>とくにないです(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後の身体の状態について、自分の親世代や夫が持っている情報がほとんど無い内容が違う事。理解が得にくい。彼らが情報を得る機会が無いこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>小1の壁について(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>出産経験のある高齢女性からしゅっちゅう話しかけられるようになったこと。『可愛いね』だけなら良いが、母乳で育てているか?、月齢を聞いてからの大きい小さい、もう1人生め、などデリカシーの無い発言をする人が多く、非常に不愉快。そういう思いを何度もしたので、話しかけられても無視するようにしている。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>保育園の選択肢の無さ(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>忙しさ、大変さ。想像以上。2人目以降は特に。上の子は保育園を利用しているが、これがもし自宅保育しながらの2人目妊娠～育児ではかなりきつと感じる。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>行政がお知らせしている子育て支援は殆どが平日のみであっても土曜日、実際に必要としている日祝対象の支援は無く、本当に必要な時に依頼することが出来ないこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>乳腺炎で何度も母乳外来に行くこと。</p>
<p>断乳に1ヶ月位時間がかかること(止めたタイミングで止めれない)(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>こんなにお金がかかるとは思わなかったのと、こんなに女性の負担が大きいのでは少子化になるわけだと思った。3歳から無償なんて遅すぎる。0歳からにしてくれないと社会復帰するのに抵抗があるお母さんが多いと思うし、保育士の給料見直しと、保育園を増やさないといつまでも社会復帰したくてもできないお母さんが多いと思った。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>上の子が早産でした。早産児の成長スピードなどはネットでしか情報が得られなかった。</p>
<p>また、自分がこんなにも怒りっぽいなんて知らなかった(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>お金がかなりかかるということ(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>インフルエンザのワクチン接種が2回接種のこと。(子どもの父親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>思ったよりも子どもに関わるお金がかかっています。また、日中遊びに行きやすい場所がもっとあればと思うのと、他市の子育て支援を調べてみるとかなり充実していて羨ましいなとも思っています。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>職場には時短勤務で復帰したいと思っていたが、保育園に入れるためにはフルタイムでないといけないという現実。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>産後の身体のぼろぼろさ、その状態での赤ちゃんのお世話の大変さ、夜の寝れなさ、夫に対しての気持ちの変化(急に気持ち悪い、嫌いと感じるようになった、赤ちゃんに触られると苦痛を感じる) そういった辛さを遥かに上回る赤ちゃんの可愛さ(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子育てに関することもですが、それよりも産後の体調面についてのほうが「聞いてないよ!」と思うことがたくさんありました。</p>
<p>骨盤のズレや酷い肩こり、そこからの手指の痛み、乳腺炎、くりかえす膀胱炎、脱水症状… 病院代も、出産してやっと出費が抑えられると思いきや上記にまつわる症状での通院により嵩む出費が痛いです。 メンタル面でも、少しだけでいからカウンセリングを受けてみたいなど思うこともありますが、通院の労力や出費を考えるとなかなか行くことができません。</p>
<p>育児に関しては話に聞いていたり、本を読んでいても、実際に体験してみると全てが「想定していなかった」ということの連続な気がしています。それを楽しめるのが、育児の醍醐味な気もしています。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>新生児期があそまで眠れなくて疲れると思わなかった。<自治体名>全域における産後ケアの充実を希望します。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>自分の時間が無くなること 夜ゆっくり寝れないこと(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>想像以上の孤独感、新生児の頃の夜の大変さ、体力や気力の限界を感じて気が滅入りそうだった事(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>ベビーカーでの移動が気を遣って大変だと思った。道路の段差や、舗装が中途半端な道を通るたびに気になるし、店も通路幅が狭いと他人に対して申し訳ない気持ちになる。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>とてもお金がかかる(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>ベビー用品が思ったよりも高価だったり、粉ミルクやオムツを買う頻度が高い事は想定してなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>母乳育児のこと。妊娠期には育児用ミルクでも問題ないと思っていたのに、いざ母乳の出が悪いと鬱状態になった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>・支援センターや子育て広場が予想以上に手が込んでいて、清潔で少し楽しめるようになっていて驚きました。また行きたいと思えるので助かっています。 ・育児をしながら、うまく家事を回す大変さは予想以上でした。自分自身の食事をもともに取れず、届いた宅配の段ボールすら開けられずに数日放置なんて、考えもしなかったです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>こんなにも、保育園に入れるのに、面倒な手続き、同じ事を重複して記入させるなど、無駄な事が多いと思った。もう少し簡潔に、わかりやすくしてほしい。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>お店の託児サービスやファミサポ、一時保育があるので、いざというときはお金さえ出せばもう少し自分の時間も作れると思っていました。実際には託児サービスはコロナで中止、ファミサポは需要と供給が合わずマッチング待ちでかつ融通がききにくい、一時保育は各保育所に個別で実態が分りにくく、かつコロナで中止しているところや、そもそも枠がいっぱいのところが大半……いざというときのサービスが全然気軽に使えないとショックを受けました。今はベビーシッターを検討していますが、こちらも色々準備が大変だと思ってます(防犯面やトラブル防止の対応、夫の理解やサービス選定、マッチング…) 特に一時保育、ファミサポがこんなに利用しにくいものだとは知らなかったのは一番の衝撃でしたので、しにくいならしにくいともう少しわかるようになってほしいです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>離乳食が思ったより大変 病院どこいけばいいの判断できない(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>コロナの状況が少数の人にこんなにも我慢や不安を強いている状況。子供が大きくなれば自粛にも限界がある。国の方針に合わせて医療知識のない人達は安易に考えている。それでいて、入院体制や治療は三年前と変わらず追いついていない。立ち会い出産も禁止になったり、いつまでも最上の我慢を強いられている人がいる事をわかってほしい。それらを正しく発信してほしい。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>忙しくなるとは思っていたがこんなに時間がなくなるとは思わなかった(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>産後、自分の体調にも気を付けているつもりでも、思いがけず体調不良になることが何度があった。出産前は風邪を引くことも少なかったので、自分の体の変化に驚きました。無理をしないようにと思っても、なかなか難しいものだと思っています。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>小さい頃からお金がかかるといっては想定していませんでした。物価も上がっており大変です。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>友達に子供が産まれると疎遠になっていたけど、もっと遊びに誘ったり家に遊びに行っておけば良かった。子育ては大変だけど人間関係がなくなるのも淋しい。そして大変なものが大変か何も分かってなかった。着替えやご飯や何もかも大変で時間もかかる。そして家で育てるのも大変だけど保育園いれて働くのも大変。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>産後の体調不良。 症状がたくさんでどこを受診いいかわからなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月) 保育所申し込みに関する手順やスケジュール感、ポイントが知らなかったため、時期がずれていたらもっと短期間で苦労したと思う(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>仕事との両立の難しさ 身体の負担 時間の無さ(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>駅や商業ビル、スーパーなどベビーカーを使用するとき、エレベーターの設置位置や大きさ、利用しやすい場所などを今までより考えるようになった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子供を持ちながら働くのが大変とは思っていたけど、求職も大変だという事。 また思った以上にお金がかかる事。 想定外ばかりでした…(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子供センターや幼児のプレイルームなどいろいろなところにあることを知らなかった(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月) 想定していなかった、知らなかった、だらけの毎日できずLINEを見てこういう時期なんだなど知ることが多かった(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>産後7か月くらいまで身体が痛くて(特に膝)思うように動かなかった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>一ヶ月健診後は、今後のミルク量すら、誰も教えてくれないなんて思いませんでした 全て自分でネットなどで調べるしかない状況はおかしいと思います(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>産まれたら育児で眠れないこと。 体力がないこと。 ずっと見ていなきゃいけないこと。 子育てに関するものは「お母さん」が代名詞になっている。みなさんは差別的と疑問に思わないのか?と思った。(子どもの母親(1人目)、40代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>育休の短さ、子供に対する補助の少なさ(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>自治体に相談しても具体的な提案はなく、マニュアル的な対応が主で状態観察のみな印象。何か困った時には自分から結局動かないとどうにもならないんだなと思ひ、市の対応が頼りなく思う。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>ハイハイレースなどのイベントについてもっと知りたかった。ハイハイする時期はあっという間に過ぎるので、そういう思い出を残しておきたいです。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>支援センターなどの施設の充実さ(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>上の子が自閉スペクトラム症と診断されましたが、通級がすべての学校にないと知りませんでした。発達障害の情報は自分から連絡していかないと全くないです。子供の自閉スペクトラム症自体はそこまで苦労していませんが相談するときに「お母さんが気になるなら…」という文言で療育や説明やら聞きに行くのがすごく苦痛でした。発達障害は産むまでわかりませんが、でも産んでから自分で勉強しないと支援にたどり着けないとは考えてませんでした。相談は何度もしましたが「気にし過ぎ、よくあること」と何度も言われました。時間を返してほしかったです。きちんと聞いてほしかった。すごく辛かったです。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>自分の子どもがこんなに可愛いということ。車で行けるような大きい公園の少なさ。雨の日でも遊べる場所がないこと。</p>
<p>保育料の高さ。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>4人育ててみて、やっと色々余裕を持って考えられるようになってきました。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>上の子は特に誤飲することも無く穏やかに過ごしていたので2人目もそうなのかと思いきや、上の子とは違って下の子は何でも口に入れて姉妹でもこんなに違いがあるのかと困惑しています。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子育て支援への所得制限がここまで多いこと、子どもの分の高額医療制度も親の年収によって高くなってしまふのは知らなかったので、しっかりした保険に入っておかないといけないのは想定外だった。医療証がないので知人が病院にいた時に会計の際に年収がバレて気まずいのも想定外でした。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>保育園の申し込みが抽選で、事前に見学へ行かなければいけないところ(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>予防接種の予約を計画的に取らないと、接種間隔が合わなくなる病院によって接種日などが限定されるため、その確認が必要)。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>思ったよりお金がかかる</p>
<p>公園の遊具は対象年齢が3歳以上のものが多く、小さい子が外で遊ぶ時に遊び方に悩む(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>予想以上に家事等が出来ない。なかなか夜寝てくれない。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>こんなにイライラすると思っていなかった。子どもから離れたらと思う自分に自己嫌悪。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>保育園がこんなに入りにくいとは思ってなかった。復職できるか不安だが、相談する場所がわからない(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>夜泣き対応がこれほど大変だとは知らなかった(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>ミルクをあげる頻度や離乳食の進め方、子どもとの接し方、すべてにおいて知らないことだらけです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>新生児期の頻繁な授乳。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子どもがこんなに、想像以上に可愛いとは思わなかった。</p>
<p>自分が産後の尿漏れに悩まされることになるとは思わなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>バスを利用するのがこんなに難しくなるとは思わなかった。また、電車ではベビーカーや車椅子がたくさんいるのに駅のエレベーターが狭かったり一基しかないのでエレベーター待ちの列ができて、乗り換えに時間がかかることも知らなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>保育料の金額の高さ(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>ベビーカーはちょっとした段差や勾配で転びそうになる。歩道の切り下げ部分も結構危険。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>帝王切開で出産したため、産後の体調不良があり、出産前には知らなかったことが多かった。</p>
<p>また母乳が、あまり出ず、また授乳の時の痛みがかなりあり、出産前に知らなかったため、かなり凹んだ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>新生児には母乳を飲めない(乳首を吸えない)子どももいること</p>
<p>離乳食の段階の多さ</p>
<p>希望した保育園への入園の難しさ(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>3時間起きの授乳は知らなかったです。寝不足になってメンタルも体も不調になりすごく大変でした。想定以上に疲れました(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>成長に合わせて、そのつど住環境を整える必要があるにも関わらず、生まれてからでは整える時間が全く取れない事。</p>
<p>離乳食の進め方が難しい。</p>
<p>区の離乳食教室ではベーシックな事しか教えてくれないので、もっと詳しい事や個々に合わせた進め方などのバックアップが欲しいと思った。(私は積極的に区の栄養士さんに相談しています。)</p>
<p>離乳食の食べさせに時間が掛かる事。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>学童の少なさ、時間の短さ、入所の難しさ。母親はパートで扶養内で〜という昔の認識を変えて欲しい。17時までには帰れる訳がないし、小3までしか預かれないとか、預ける意味があるのか不明(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>母乳のあげ方や基本的知識(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>毎日子どもがかわいい!(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>足つきロンパース</p>
<p>来年用と思って買ったが、動き出して着ない(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子供の医療費や児童手当が所得制限により受領できなくなりました。低所得の人に手厚い支援が必要なのは理解できるが、生活に余裕があるわけでもないのに支援を受けられないのはとても不公平だし、子育てのしにくさを感じる。出産前にきちんと調べて、所得制限のない地域に住めば良かったと後悔している。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>生後2ヶ月からたくさんの予防接種があること</p>
<p>自分の自由がなくなること(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>外出時の授乳、食事やおむつ替えの場所をよく確認するようになった。(使用しやすいか、衛生的か)(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>こんなに疲れるものだと。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>一時保育がほぼ利用できないこと(子どもの母親(1人目)、40代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>保育園の先生たちの待遇の悪さ。命を預かる仕事なのに給料は悪いしなにか事件をおこせば保育士ばかり悪くいわれる。国や市がもっと待遇をよくしてくれないと、安心して保育園に子どもを預けられない。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>保育園になかなか入れない(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>未就学児に対して、保育園などの受け入れ先を増やしてもらい、以前より入園しやすくなったように感じます。しかし、働く親は小学校に上がってからも預け先を考える必要があります。「小1の壁」と言われるように、小学生になってから預ける先の学童が少なかったりと、続けて働きづらい環境であります。そのため、ぜひ学童の整備を増やしてもらいたいと思います。保育園の入園より学童に入ることの方が難しいと思います。</p>
<p>そして、上の話とは違いますが、他の自治体でも導入している民間企業によるPTAの活動のサポートなどを検討してもらえたりと、保育園(幼稚園)から小中学校(特に小学校)までの壁をなくして、少しでも子育てしやすい<自治体名>になってくれるととても嬉しいです。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>二人育児の大変さは想定していなかった。(子どもの母親 (2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>思った以上にお金がかかるし自分の用事ができない事。そして子育て支援の内容が住んでいる所で違ったり多胎児に対する情報や支援があまりない事(子どもの母親 (2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>自治体のサービスがあまり無い、妊婦検診の補助券の金額が他の自治体より低い。 小児科の情報も少ない、コロナにかかっても何も支援がない。子どもが増えても非課税にはギリギリならない世帯なので世帯が大変。歳の差があり上が小学生だと保育園に入るのも保育料も優遇されないのは変だと感じた。(子どもの母親 (2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>自分の生活が全てにおいて自由が無いものになる事。(子どもの母親 (2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>保育園に入れて働くにしても、上の子が3年生までしか学童に入れないから4年生から夏休みなどは1人になると考えると働けないと思いました。 まさか3年生までなんて一とおもいました。知らなかった(子どもの母親 (2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>夫婦喧嘩は虐待になる とのこと。</p>
<p>もう少し色々書きたかったのですが、時間がないので、すみません。(子どもの母親 (2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>一緒に買い物をする大変さ。(子どもの母親 (2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>3人育てているが、所得制限で金銭的援助がほとんど無い。医療費など、子供の人数も考慮して制限の有無を決定して欲しい。(子どもの母親 (2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>多すぎて書けない(子どもの父親 (1人目)、40代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・子育てがこんなに大変だということ。 ・乳性炎の存在 ・子供を連れて息抜きできる場が少ない(子育てイベントやご飯を食べる場所、子供を遊ばせられる場所等) ・ベビーカーでのお出かけが大変(買い物する時にベビーカーを引きながらカゴを持つことや、外出すると階段ばかりでエレベーターが少ない)(子どもの母親 (1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)
<p>自分の家族に預けられないため、預け先に困るし、一時保育は予約がいっぱい。 シッターも自費。 ファミサポは素人の人がやってくれて事故とかあること。 また、産後うつ時に全然精神科の予約が取れないことにびっくりした。(子どもの母親 (1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>夜中はぐっすり寝れるものだと思っていた。 母乳育児推進の環境がしんどい。(子どもの母親 (1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>ほぼ全てです、百問は一見に如かず 情報収集していても、想像できませんでしたし、知らないことばかりです。(子どもの母親 (1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>1歳7ヶ月になるが、今だに時々夜泣きがある。 保活について、もっと自治体から有効な情報がもらえるものかと思っていたら、ほとんど無かった。(子どもの母親 (1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>子供が産まれてから、家の間取りやコンセント・扉や鍵などの設備が凄く気になって、でも、引越すのが出来ないから色々苦勞する事。(子どもの母親 (1人目)、40代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p><施設名> など、子供を遊ばせながら子育ての相談もできるところがあるなんて知りませんでした。(子どもの母親 (1人目)、40代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>1人目を出産したあと、再就職したかったのに住んでいた地域(地元でもある<地域名>)の保育所が少なかった。 3月生まれということで市の職員の人にも入園は難しいと言われてしまい、再就職が出来なかった。 ネットではパブリックな保育園の情報はあるが、<自治体名>からの再就職者に向けた保育園の情報やQ&A(たとえマイナスな内容でも)などがきちんとほしかった。(子どもの母親 (2人目以上)、20代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>家事と育児と仕事を両立することがこんなに大変だとは思っていなかった(子どもの母親 (2人目以上)、20代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>先輩ママとの繋がりがなかったら、小学校進学は、知らない事ばかりで、学校側も聞かなければ教えてくれない、当たり前のように進んで行くので、不安が多い。 幼稚園、保育園でのママ付き合いが、非常に大事。(子どもの母親 (2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>育てるの大変と聞くけど育ててみると想像以上に大変。 子どもにかかるお金や思うように働きに行けない。今年に入ってから値上げが多く、働きたくてもなかなかできない。コロナや風邪を引くと仕事を休まないといけないし、その分給料が減ってしまう。(子どもの母親 (2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>私たち親には病気はないですが 子どもが3人中2人心疾患があり 病気の知識や通院、入院 それに対して生活が変わったり 下の子の預け先など私自身不安など沢山混乱して大変でした。(子どもの母親 (2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>児童手当や子育て支援への所得制限。(子どもの母親 (2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>子どもを連れて行動することがこんなにも大変とは思っていませんでした。 朝の支度、保育園への送り迎え、夜寝るまでの世話、本当に朝から晩まで振り回されっぱなしで、漠然と「子どもがいると大変だな」くらいの想像はしていたけど、できていなかった。こんなに大変とは予想外だったと実感する毎日です。(子どもの母親 (2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>市内の駅のエレベーターが少ないこと。また利用するのにエレベーターが遠く不便なところに設置されていることがあまりにも多いのは想定外でした。自分が利用するようになって痛感したこともありません。(子どもの母親 (2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>保育園によって、用意する物(タオルやエプロン等)が異なること、それによって保育料が変わらないこと。(子どもの母親 (2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>子育てが育児が家事がこんなに大変だとは思わなかった。2人目可愛い、案だと聞いていたが、1人と2人では雲泥の差で2人育児大変すぎて意味分かんない。色んなものにめっちゃお金かかる。(子どもの母親 (2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>民間学童に入るのに、該当小学校があること。自分の子供は入れないため、かなり後悔している(子どもの母親 (2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>予防接種がこんなにあると思わなかった。長女の時は自費だったロタが次女の時には公費になって良かった。でも、まだ一部希望接種で自費になるのが残念。希望はとってほしいと思うが、公費にして欲しい。(子どもの母親 (2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>日々、毎日すべてのこと。毎日が怒涛に過ぎていく。(子どもの母親 (2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>こんなに大変だと思わなかった。子供の手を離せない状況で片手が塞がっているとパン屋のトレイとトングすら持てないこと。子供が2人になり小さいうちは、母親1人では両手が塞がり外出もままならないこと。子供は真っ直ぐに歩かない、平気で道路に飛び出す、など子供の命を守るだけでも必死だということ。(子どもの母親 (2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>発達障害をよく知らず自分の子のイヤイヤ期がひどいと思っていました 誰にでも起こるし周りの大人にもこういう人が沢山いることが常識になるといいます</p>
<p>また、妊娠中の検診や、教育にかかる費用や一歳までの医療費は誰でも無償なものばかりでした 妊産婦や子育て家庭に対する福祉的な支援がたくさんあるのでこんなに素晴らしい事はもっと周知したら産みたい人が増えると思います(子どもの母親 (2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>子育て、教育に関わる時代の変化がとても激しいこと、それについてこれていない現場もたくさんあり、関わる相手がどれくらいキャッチアップできているかはほとんど遅いということ。(子どもの母親 (2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>子どもが生まれて、思った以上に年単位で生活が制限されること。街中に優しい人が多いこと。(子どもの母親(1人目)、20代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子供が特に活発なタイプで、事前に聞いていた育児像よりもさらにてがかかったこと。(子どもの母親(1人目)、20代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>オムツやミルクなどの必要経費こんなにお金がかかると思わなかった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>主人の長期出張が産後頻りに増え、1人で子どもを育てる大変さ、孤独感が強くなることを知りました。 気の合うママ友が近所に居てくれて、支え合っているからこそ何とか耐えている状況です。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子供にお金がかかるだけでなく、自身の給与もかなり減るので金銭面での負担が予想以上に大きい。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>体力が追いつかないのと、フルタイム勤務がキツイこと 家庭が回らない(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子供が病院に行く機会が非常に多い 体調を崩しやすい 乱暴(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>1人の時間がほとんどないこと。外食先が限られること。頻りに体調を崩して仕事を休まないといけないこと。体調を崩した時のストックが重要であること。スーパーで買い物をする大変さ。等、書き出したらキリがないです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>特にありません。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子供の発達について(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>体力がいることです。高齢出産で産後疲れが取れないまま、子どもの体力に合わせて動くことが思った以上にきついです。 また居住地にもよりますが、子どもを遊ばせる場所が思った以上に少ないことです。 お隣の<地域名>が公園が多くサービスもしっかりしており羨ましいです。 一時保育やファミサポも手続きするのが面倒で何度も手を借りたいと思いましたが、費用対効果も考えまだ借りれていません。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>子どもがいると通りすがりの人が声をかけて可愛がってくれること。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>お金がかかりすぎる。オムツ代にミルク代。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>幼稚園のプレスクールの見学時期や申し込み時期。気がついたら、合同見学が終わってしまっていて、個別で見学をすることに。引っ越してきてまだ地域の事を知らない中、幼稚園関係の事を調べるのは大変だと感じました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>今イヤイヤ期(2歳)ですが、原因がわからず急に泣き出したりして対応に困ることが多いです。 オムツ替えを嫌がり泣くときや、大丈夫な時もあり、毎日奮闘しています。 イヤイヤの表現も様々で想定していませんでした。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>幼稚園選びのスタートが早いこと。幼稚園に未就学児教室があることも子育て中に知った。(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>新生児の爪が驚くほど早く伸びること(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>もっと子どもを遊ばせられる児童館とかがあると思ってたが無かった。近隣の所は小学校が休みの土日しか開いてないので、未就学児が安心して遊べる室内は皆無なのに驚いた。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>予防接種が自己管理なこと。 妊娠を期に退職した為、復職の為の保活をしなかったので慣れておらず、幼稚園を探そうと考えていなかった。 自身の出身地の幼稚園はほぼ市立だったので幼稚園にも学区があり、プレや案内が市から来てたらしいので(親からそう聞いていたので)幼稚園は自動的に入れるものかと思ってました。保活同様、幼稚園探しなどの情報収集をすることに驚きました。 下の子を妊娠出産の期間で里帰りもあり焦ったのを覚えています。自治体によっての違いに驚き想定外でした。</p>
<p>小学校などの設備が自分の頃と大差ないことに想定してませんでした。未だトイレは和式が多くなど。大人が使う公共の施設は綺麗だったり便座は暖かいものなのに。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>想定していなかったこと ・子どもに対して常に注意して見なければならぬこと ・料理や洗濯などの家事が増えたこと ・上記内容に伴い、子ども中心の生活になったことと、自分の時間が減ったこと(子どもの父親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p>
<p>こんなに風邪をひくこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>自治体ごとの子育て支援の格差を実感しました。正直<自治体名>は子供に関しての支援が少ないと思います。子供センターもガラガラで、使いにくい。近隣の<地域名>と比べると歴然です。正直、引っ越したいです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>大変だよ、とは聞いていたけど、こんなに幸せなこともあるんだ、と思うことも沢山ありました。想定外なことはあり過ぎて、少しは柔軟に考えられるようになってきたかなと思います。まだまだですが…(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>子どもの体調不良のためにこんなに保育園・仕事を休まないといけないとは思いませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>○現在保育園に預けています。3歳になったら幼稚園型こども園に遇わせるつもりだったが通勤1時間半ほどするので朝が難しく(近くのこども園は朝8時から)預けられないことが分かった。 ○保育料は年度で費用がかかる(保育無償化)のに、子ども手当は3歳から減額される。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>① 子どもを預けて働く、と考えていましたが、フルタイムの勤務日数・時間でなければ対象外なこと、尚且つそれでは、親の余暇が全くないので、子に接する心身の余裕を確保する時間がなく、それを自分の能力不足のせいだと自分を責めてしまうこと。 実際は「みんな出来ている」ではなく『みんな出来ているから、できないのは私が悪い』と思って「疲弊しながら我慢して無理を続けている」だけ。ということ。 ② ことばも常識も通じない新生児や乳幼児は、一緒にいて休まる存在ではないこと。 休日平日よりも疲弊すること。 ③ 子育ては大変で当たり前、という価値観で、既存のシステムの改善がされないこと。時代に沿った変化が待っていても起こらないから、後の世代のためにも早く起こさなければならないこと。 ④ 子育てに時間をとられる期間は1人で定型発達ならば10年もないかも知れないが、その期間、社会からの距離を感じる人は少なくないこと。また、人によってはキャリアが途絶えること。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>小児医療費や子ども手当に所得制限があること(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>こんなに自分の時間が取れないとは思ってなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>産後、母親の精神状態が不安定になること。 多少は知っていましたが、もっと知っていれば・もっと周りを頼って良いことを知っていれば良かったと思いました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>頻りに体調を崩す(子どもの母親(2人目以上)、20代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>一時保育も断られるとは思わなかった(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>家計が苦しくなってきたり働くことになったこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>習い事をさせるのが当たり前の時代で一人ひとり習い事にお金がかかる(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>保育園の探し方 各幼稚園の特徴(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>おもちゃ本等で部屋が片付かないので物自体を減らす方針にした。(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p>
<p>子供関係の参加行事の多さ、習い事にかかるお金。(子どもの父親(2人目以上)、50代、2歳6か月-2歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>妊娠中、ネットや雑誌、口コミなど妊婦のマイナートラブル情報は溢れていたけど、産後のトラブルはあまり聞かなかった。なぜ産後トラブルの詳しい情報は少ないのだろうか?</p> <p>難産だったので産む時も大変だったが、産んだ後の方が心身共に大変なことに気付いた!(子どもの母親(1人目)、40代前半、生後0か月-3か月)</p> <p>上の子達のときより、頻りに乳腺炎になり熱がでているが、発熱していると産婦人科にも入れてもらえず、訪問先マッサージや家事代行も来てもらえず、頼るところがなく、耐えるしかないこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、生後0か月-3か月)</p> <p>必要な物が多い</p> <p>ミルクのあげ方、寝かしつけなどの育て方(子どもの父親(1人目)、30代後半、生後0か月-3か月)</p> <p>こんなに「個人差」で片付けられてしまうことばかりだとは思わなかった。(例えばセルフねんねができる、とか、発達の差等)子どもの母親(1人目)、30代前半、生後4か月-7か月)</p> <p><施設名>にて、妊娠中に子どもと触れあえる機会があることを知らなかった。知っていたら参加したかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、生後4か月-7か月)</p> <p>保活の大変さは想像以上だった。また、地域のセンターまでやや遠く利用しにくい。特に中年以上の男性が子連れや妊婦への思いやりや配慮に欠けていると感じる場面が多い。育児にかかる費用。母親にかかる負担(育児復帰、保活、復帰後もたいの子どもに関する連絡や手続きは母親が担うことがほとんどのように感じる。)病児保育や休日保育の窓口の少なさ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、生後4か月-7か月)</p> <p>①赤ちゃんはみんな可愛いけれど、自分の子供は別格で可愛いこと。とても愛おしい存在。 ②我が子はとても育てやすい子だと思うが、それでも新生児期の頻回授乳や原因の分からない泣き声には心身で疲弊すること。 ③メンタルは強い方だと自負しているがそれでも孤独感を感じて辛かったこと。産後の女性ホルモンバランスの影響だと知識として知ってはいたが、辛いものは辛かった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、生後4か月-7か月)</p> <p>0歳児保育の費用がとても高額。(子どもの父親(1人目)、30代前半、生後4か月-7か月)</p> <p>子育て世帯向けの支援が思っていた以上に沢山あった。困った時に相談に行けて助かった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、生後8か月-11か月)</p> <p>保育所が毎年増えありがたいが、それ以上に子育て世代が増えていて、待機児童数を見て、来年度無事入園出来るか不安(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、生後8か月-11か月)</p> <p>産後の体の痛み!慣れない育児よりよっぽど堪えました。。(子どもの母親(1人目)、20代後半、生後0か月-3か月)</p> <p>ここまで外出が難しくなるとは思わなかった。子どもの授乳、排泄のタイミングを見て短い時間で買い物を済ませるのが大変。世の中は子育て世代に厳しい、冷たいと思っていたけど、子どもを抱えて買い物に行くとお店の方に優しくしていただき、頑張っってねと声をかけていただいた。思っていたより、周りの方は温かく見守ってくれていることに気づいた。(子どもの母親(1人目)、30代前半、生後0か月-3か月)</p> <p>授乳が予想以上に大変(子どもの母親(1人目)、30代前半、生後0か月-3か月)</p> <p>授乳中や泣き過ぎて起きるチアノーゼ(子どもの母親(1人目)、30代前半、生後0か月-3か月)</p> <p>産後1ヶ月家を出ることができないと知らなかった。妊娠中から保活をしておけばよかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、生後0か月-3か月)</p> <p>夫との時間がとれない。 仕事の融通もきかない。(子どもの母親(1人目)、30代後半、生後0か月-3か月)</p> <p>自分は産後うつにはきっとならないと思っていたが、想像以上に産後は心身共に不安定で、うつ傾向になってしまった。 産前から市の産後ケアについて知っておけば良かったと思いました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、生後0か月-3か月)</p> <p>妊娠が分かり病院に行った時には、ここを産院として決定しますか?と聞かれハイと答えた所からはじまり、その後次の検診にはこれ、そろそろコロナ時期にはコレが必要とその都度適切なアドバイスと次のステップを示してくださり何も不安なく無事出産を終える所まで来ました。</p> <p>それなのに出産後、市役所に出産届を出しに行った際にはこっちの窓口あっちの窓口と新生児を連れて2時間半待たされ大変な思いをし、児童手当の申請では産後辛いけどなんと10月中に出さなければと申請に行き”月末ですが大丈夫でしたか?”と確認し”10月中の申請として受理しますので、10月からの児童手当が振り込まれることになりますよ”と言われたのにも関わらず11月末日付けの受理書が届き、分からない事があり質問したら、ここではなくて他の窓口へと言われ、予防接種の案内の封筒も届きましたが、字体が統一されていないので、不備がないか見ようと各用紙の題名を確認する事ですらとても見づらい目次で構成されており、あまりいい出来とは言えない物でした。</p> <p>働いている方はみなさんととても丁寧で、文句をつけたい訳ではないのですが、システムとしてここまで右往左往させられるとは思っていませんでした。</p> <p>また、市役所をはじめ、子育て科なのにも関わらず、赤ちゃんのミルク用のお湯や水をもらうスペースがない事にも驚いたし、福祉会館では予約や呼び出しシステムがない事にも驚きました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、生後0か月-3か月)</p> <p>保育料の高さ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、生後0か月-3か月)</p> <p>保育所の入所手続きの時期と手順が、わかっていなかった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、生後0か月-3か月)</p> <p>幼稚園、保育園を選ぶための活動(説明会など)が園によってバラバラすぎて(早いところはとても早い)間に合わなかった(子どもの母親(2人目以上)、20代後半、生後0か月-3か月)</p> <p>第二子の保育園入園も簡単ではなさそうと思った点。(子どもの母親(2人目以上)、20代後半、生後0か月-3か月)</p> <p>義父母の介入がづらい。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、生後0か月-3か月)</p> <p>二人目だが、前回の産後よりも歳をとったせいか、夫婦共に体方面で前回よりかなり辛い。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、生後0か月-3か月)</p> <p>産後ここまで自分の体が回復が遅いと思わなかった。 赤ちゃんを寝かしつけることの大変さが一番想定していなかった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、生後4か月-7か月)</p> <p>母乳トラブルについて知らなかったので、退院後に胸が張って痛んだり、乳腺炎になったりと大変だった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、生後4か月-7か月)</p> <p>手の痛み、関節痛がでることなどの 体調の変化。 赤ちゃんの予防接種の副作用と その時の対処方(子どもの母親(1人目)、30代前半、生後4か月-7か月)</p> <p>ちゃんとした窓口相談するほどではないちょっとした子育ての悩みや不安を相談する相手がいない事(子どもの母親(1人目)、30代前半、生後4か月-7か月)</p> <p>1人育てるだけでも大変なこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、生後4か月-7か月)</p> <p>疲労感。疲れがまったくとれない。こんなにも精神的に不安定になるとは思ってもいなかった。消えてしまいたいと思うことが度々ある。(子どもの母親(1人目)、30代後半、生後4か月-7か月)</p> <p>子どもが生まれた家庭ではこんなにも大変なことが起こっているとは知らなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、生後4か月-7か月)</p> <p>離乳食の進め方(子どもの母親(1人目)、30代後半、生後4か月-7か月)</p> <p>ミルクを飲まない(拒否)は想定外でした ファミリーサポートのことも知りませんでした(子どもの母親(1人目)、40代前半、生後4か月-7か月)</p> <p>妊娠前にはもっと楽しい生活かと思いきや、毎日時間に追われてきつい(子どもの母親(1人目)、40代前半、生後4か月-7か月)</p> <p><自治体名>の保育料が高い。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、生後4か月-7か月)</p> <p>貯金が想定よりも減った(子どもの母親(1人目)、20代後半、生後8か月-11か月)</p> <p>保育園の手続きの複雑さ、兄弟で同じ園に入園させることの難しさ(子どもの母親(1人目)、30代前半、生後8か月-11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>哺乳瓶拒否 哺乳ストライキ(子どもの母親(1人目)、30代前半、生後8か月-11か月)</p>
<p>乳汁分泌を促すには、頻回の授乳が必要なこと。 家事や料理を作るのが思っていたよりも大変なこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、生後8か月-11か月)</p>
<p>子供が2人から3人に増えて、家事、育児の負担が想定以上に増えた。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、生後8か月-11か月)</p>
<p>3時間おきの授乳。 ミルクと母乳量のバランス。 何をしても泣き止まない時があるという事。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>おちんちんの向きでオムツから尿が漏れてしまうこと。 産後子どもを連れて行くお店に、子ども向けの設備があるかどうかの確認をしていなかった。(ベビーカートの有無、設置場所、自分のベビーカーで買い物が可能か否か) オムツはメーカーや商品によって、同じサイズでも多少大きさが違うこと。 産前産後ヘルプサービスは、先の予定が想定できないと予約できないため、利用しづらいこと。 赤ちゃんにもフケができるし、頭皮に湿疹ができることもあること。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>新生児期はトイレに行くのも飲み物を飲む時間もなくとても大変でした。比較的夜寝てくれる方で育てやすい赤ちゃんだとは思いますがそれでもこんなに辛いとは思わなかった。新生児期が過ぎ、体が回復してきた頃に日々の生活を取り戻すためスーパー等に行くことと決まって50代以上くらい～高齢者に声をかけられ、こんなに小さいのに連れ出して…などと嫌味を言われるのが辛く、また産後の暗い気持ちに戻ってきてしまって家に引きこもるようになってしまった。アドバイスのつもりで言っているのかもしれないがこんなに世間が核家族の子育て世代に冷たいとは思わなかった。大人と喋る機会がなく、なんとか生後3ヶ月になり外出しても大丈夫だろうと思って、一生懸命準備して子供を連れて支援センター等の市が開催している支援場に行っても、時間が限られていてすぐに帰されたり、保育園の解放もやっていなかったりと孤独感がより増したのが辛かった。夫婦ともに両親が遠方で頼ることの出来る知人もいないため市の制度をいろいろと活用しようと思ったが、制度利用には事前の登録等が必要で、その度に市役所まで行かなくてはならないとは知らなかった。市役所まで車で30分かかるので、行って帰るまで2時間程度みようとすると、一番支援がほしい(体や精神面が辛い)生後3ヶ月くらいまでは子連れの外出の準備も一苦労なので結局そこまでする体力がなく、頼るよりも家で少しでも睡眠時間を確保しようという気になり頼ることができなかった。マイナンバーカード等でウェブから手続きできるとありがたいと思います。 また、コロナが落ちてきてようやく保育園の見学へ行き始めたのですが、0歳児の年度途中入園がここまで難しいものとは思いませんでした。以前は4月時点で年度途中の希望をとって枠を空けてくださっていたと聞いたのですがどうしてなくなってしまったのでしょうか…。育児休業給付金が1歳になる誕生日までしかいただけないので1歳になる月にフルタイムで復帰する予定で職場に手続きをしているのですがこのまま復帰できるか不安です。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>夫としてはいい男でも、父親としてはなかなかいい男とは言えない。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>保育園の応募方法に様々な条件があることは知らなかった(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>母乳育児の難しさ(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>児童手当や育休の支給時期や方法を知らなかったです。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産休育休のお金が入るまでが長すぎてびっくりした。これだと無休が長いから厳しい。 <自治体名>の支援もなさすぎて優しくない市だと感じる。育児をなんだと思ってるのか。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産休手当や育休手当がすぐに入らないし、育休手当も2ヶ月に一回とは知らなかった。もっと早く知ってたらお金に困ることはなかったかな。はいるしーって行って子どもの物を不必要に集めすぎた。中古とか頼ればよかった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>経済的苦痛 産休育休手当はすぐに入金があると思っていたが、5ヶ月間無収入で辛かった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>こんなに保育園や一時預かりのハードルが高いと思わなかった。入れなさ過ぎる。 ただでさえ育児でいっぱいいっぱい毎日なのに、なにかを申請しようと思うと時間と労力の負担が大き過ぎる。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>少しでも子供から目を離したら命の危険につながる場合があること。産まれる前は恥ずかしながらも少し目を離しても大丈夫だと思っていた。(例えばゴミを捨てに行く間など)(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>赤ちゃんがこんなに泣くこと、授乳の仕方、お風呂の入れ方、おむつの替え方など、コロナ禍で教室がなく何もかもがわからないまま育児が始まった。また産後の身体がこんなにもがらこらになってしまおうと知らなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>母乳が増えないのをわかっていて、眠い中授乳して泣かれ、ミルクを作る繰り返しが辛かった。完母を諦めたら心身共に楽になりました。 オムツの消費量とおしっこを撒かれる回数が予想以上で笑いました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>世話につきっきりで、こんなに自分のことができないとは思いませんでした…!(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子供がかわいいが、こんなに大変で知らない間にストレスが溜まると思わなかった(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>産後の家事の出来なさ、時間のとれなさが想像以上。産後2ヶ月分くらいは食品、日用品買いためたけど、買い物にも一切行けない。首がすわれば行けるのか?1人だと外出先でトイレも行けない。 外出準備が大変。他、なににおいても時間がかかる。 電気代がかかる。3倍以上になる月もある。 母乳の出が悪い。満足にでているかわからない。混合から完母までの流れがわからない。母乳はとくにマッサージ等準備せずとも与えられと思っていた。授乳姿勢もさぐりさぐり。いまだによくわからない。 ほかにもたくさんあります。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>保活について 自分自身の身体が思っていた以上に 肩が凝ったり腰が痛かったりと疲弊すること(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子供の寝る場所、遊ぶ場所(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>うんちが出たり出なかったりすること。溢乳が多かったが、吐いている割に元気な様子を見せること。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>自分がこんなにも 子どもの事に熱中して 心配症になると思っていなかった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>・子どもが思っていた以上に風邪を引くので、復職直後はほとんど仕事に行けない事 ・0-2才の保育料含め子育てにかかる費用が想像以上に多い事(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>フルタイムで復帰になると保育園は7時から19時までみてくれるが、小学校になると朝が困ること 保育園も19時までみてくれるが18時を過ぎるとほとんど他の子どもが残っておらず、我が子がこんなに寂しい思いをさせるとは思わなかった(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>上の子の遊び方の工夫。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>・授乳や世話等であまり眠れないことがこんなにつらいことだと思いませんでした</p> <p>・出産前は、子どもを年少入園まで家でみるのが楽しみでしたが、実際にやんちゃ盛りになった子どもを1日世話をしたり相手をしていると、幸せも感じますが思っていた以上にしんどくも感じました(子どもの母親 (2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>上の子を保育園に一時預かりを使いたいと思ったけど、必要な物や、段階が多くて預けるまでが大変、面倒(子どもの母親 (2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>育児取得による退園。辛い。(子どもの母親 (2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>自分が産後鬱になると思わなかった。なぜ。(子どもの母親 (2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>母乳育児の大変さ、子育て支援事業、児童手当など(子どもの母親 (2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>2人目だったので何とかなるかなと思っていたが、自分の体力消耗の激しさと家族の忙しさが重なり、頼ることができず、精神的かなり辛い産後になってしまった。産後うつになりかけていたように思う。</p> <p>自分がそうなることも想定していなかったが、さらにそのような時に、頼れる産後ケア事業があるということついて、もう少し詳しく知っておくべきだったと思った。(子どもの母親 (2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>市民病院の出産費用が高すぎること。</p> <p>5年前に出産したときは、一時金ひいてすこし足がでるくらいでしたが、市の施設なのでそこまでおもってましたが、びっくりしすぎて、泣きたくなりました。</p> <p>オムツなどのベビーに必要な物の値上がり。子育て支援センターや支所のプレイルームが人数制限あること。</p> <p>保育園が育児復帰の予約ができないこと。(子どもの母親 (2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>思っていた以上に寝られない。保育園に預けられるか不安です。(子どもの母親 (2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>前の子よりも育児復帰が難しくなったこと。0歳児の途中入所が困難。(子どもの母親 (2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>授乳室がある意外とお店がちらほらあって嬉しかった。<自治体名>の授乳室マップ(写真付き)が欲しいと思った。(子どもの母親 (1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>先日義母に預けた際にベビーフードをあけて良いかきかれ、時間が夜だったのと、今まであげたことのないものだったので断ったのですが、世代で考え方が違うことを実感しました。まだ離乳食を始めたばかりと話していたのに、なんでもあげたくなってしまうのが孫愛なのか、自分が気にしすぎているだけなのか、危惧することが日に日に増えていることに驚いています。(子どもの母親 (1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>育児中の自分の自由時間の無さ(子どもの母親 (1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>夜中に何回も起きると授乳が6~8回ほどあるのは数ヶ月だと思っていた。</p> <p>産後して数ヶ月経っても体調は万全にならない。(子どもの母親 (1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>もう少し自分の時間があると思ったが、ほとんどないことは想定してませんでした(子どもの母親 (1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>大変だと思う事のほとんど全て。</p> <p>想像していたレベルとは全然ちがった。</p> <p>子どもが産まれてから、生活だけでなく、考え方や物の見方も変わった。(子どもの母親 (1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>予防接種のロタの種類</p> <p>離乳食の与え方</p> <p>月齢にあった遊びやおもちゃ</p> <p>ワンオペのお風呂の入れ方(子どもの母親 (1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>場所見知りで泣いて授乳できないとは想定していませんでした。</p> <p>ゆくゆくは支援センターなどで遊ばせて他の子と交流出来るものだと思っていました。</p> <p>ずっと家にいるので子にとって刺激がないのが気がかりです。(子どもの母親 (1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子供が食物アレルギーをもつ場合の対応。</p> <p>年始(1月4日)の病院の少なさ。</p> <p>よく行くスーパーでのワンオペ子連れでのトイレの行きにくさ。(子どもの母親 (1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>こんなにお金がかかると知らなかった。</p> <p>保育園でよく病気をもらってくると知らなかった。(子どもの母親 (1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>自分は実家が<地域名>の田舎で少子化が進んでいるため、保育園に行くために選考があることに驚いた。</p> <p>保育園に入ることができない時、自分の仕事はどうしたらいいのか?みんなどうしているのかな?と思考している。(子どもの母親 (1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p><自治体名>の保育園状況。待機児童がある、希望園が1園しか書けない、など復帰に向けてちゃんと預け先が確保できるのかすごく不安です(子どもの母親 (1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子育ての大変さ、夜まとまって寝てくれなく慢性的な睡眠不足になることの辛さなど聞いていたことだけで実際自分でやってみると想像よりも大変で泣きたくなくなることが多かった(子どもの母親 (1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>夜間保育しているところがない。産休中に22時まで延長保育していたところがなくなってしまい、夫は帰宅が遅く、私は夜勤がある仕事のため仕事復帰できるか不安。5か月以降目が離せなくなったり、後追いで思っていた以上に家事が全くできなくなってしまった。産後ヘルパーも6か月までで1番手がほしい時に利用できないため困った。(子どもの母親 (1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>ここまで寝られない日々が続くとは想定していませんでした。育児書は「平均的」な内容が基準とされているので、我が子が「平均より何倍も寝ない気質」だと想定しておらず慣れるまでかなりかかりました。</p> <p>また、これは少し違うかもしれませんが「妊娠中の体調不良」も想定外でした。安定期に入って悪阻が治ったら育児書を読もう、産休に入ったらベビースペースの準備をしよう、など思っていたのですが、実際には産むまで悪阻が治らずに吐き続け、産休に入っても安静にしていることしかできませんでした。同じレベルの体調不良があるかと思うと第二子はとても考えられません。(子どもの母親 (1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保育園は働いてる人しか預けられないこと。(子どもの母親 (1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>離乳食前後で、赤ちゃんが急速に発達するのにはとても驚かされました!</p> <p>赤ちゃんの心と体が成長するスピードに日々驚きと感動の連続です。(子どもの母親 (1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>・外出一つするのも準備が大変なこと。</p> <p>・子供がなかなか寝ないこと。(子どもの母親 (1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>外に出ると肩身が狭い思い多かったです。独自時代、赤ちゃん泣いててもいいですよ。泣くのが仕事ですし。と思ってたけど、実際自分になると、泣きやませなくちゃって、思ってしまった、ゆっくり休めないなど。(子どもの母親 (1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>発達には個人差が大きく、育児書の内容が当てはまらないことが多いのは知っていたら良かったと思います。</p>
<p>保育園事情については調べるまで知らなかったことが特に多かったです。翌年4月入園のための申し込みが想定より早く、保育所選びや育児復帰後の働き方について7~8月頃には決めなくてはいけなかったので焦りました。また、第二子を考えるにあたり、上の子が2歳児未満の場合育休中は退園になるのも驚きでした。育休中家で保育すべきなのは分かりますが、生活環境が変わること、再度復帰する際まだ入園先が見つかるのかどうかなど不安が大きいです。(子どもの母親 (1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>家で子どもをみる大変さ。 言葉にすると楽そうに感じられるのでそれがより大変。 <自治体名>が保育園に入れづらくて、子育て環境に遅れを取ってる自治体だということはあまり知らなかったです。 第二子が生まれたら3歳未満の上の子は退園しなきゃいけないくて、2人子どもを家で見ると自信がないです。(自治体名)がそんなふうになっていることをあまり知らなかった(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子どもが生まれるまでは、【子育て=大変で自分の時間が持てない】とマイナスイメージの方が大きかったのですが、夫や家族の協力もあって、自治体の子育てイベント等のおかげで、毎日とっても楽しく幸せに過ごせていることが、いい意味で想定外でした！両実家は車で1時間くらいのところにありますし、夫は平日は忙しいので、毎日ワンオペですが、自分のペースで子育てできるので、私は過ごしやすい毎日です。</p>
<p>たまに自分の時間がほしい時は、家族に相談して、子どもをみてもらえたり、誰かと話したい時や相談したい時は、支援センターに行ったりもできるので、ありがたいです。</p>
<p>また、お金の面でも、子どもの医療費無料や児童手当、臨時給付金等、大変ありがたく感じております。</p>
<p>夫婦揃って<自治体名>産まれてもないので、両家は離れていますが、仕事の関係で、この地に縁があり、住みやすいなぁと感じて、家を建てました。常々、<自治体名>って、いいところだな～と感じています。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>熟睡できなくなる(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>産後の自分の体調の不調が多かったこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>ベビーカーでの移動が大変。歩道が狭かったり、段差があったり、入口が狭かったり。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子育ては大変とは聞いていたが、子供が成長するにつれて目を離せなくなり、想定より大変で日々奮闘している。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>同じ月齢の子でも、成長具合や使える育児グッズなどが個々によって全く違うということ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>フリーランスで働いており、産後3ヶ月で復帰しました。家事育児をしながら、もっと在宅で仕事ができるものだと思っていましたが、子どもの世話で中断されなかなか集中できません。 時間制で一時的利用できる託児所がもっと手頃な料金で利用できるかと嬉しいです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>スキンケアについて甘く見てました。乳児湿疹を周囲から「乳児湿疹はしょうがないよ」と言われてたのであまり気にしていませんでしたが、助産院で「今はそういう時代ではない。しっかりスキンケアしてダメならすぐに小児科に連れて行きましょう」とアドバイスいただきました。小児科で食物アレルギーの発症に関わると言われ、実際いくつかのアレルギーがあります。乳児湿疹の怖さを痛感しました。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>自分の時間がここまで無くなるとは想定していなかった。 自分のことはおろか、家事をすることもままならない日もある。 これは話しを聞いただけではわからない事だと思った。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p><自治体名>の支援のほとんどを知りませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>公共施設や飲食店に女性用トイレにしかオムツ替え台がないこと。今はパパも普通に育児をしているので、困ることもある。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>自分の体調不良(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>こんなに大変だとも思わなかった(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>こんなにも気軽にに行ける場所やハイハイの子どもが遊べる場所が少ないこと(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子供を預けて自分の自由時間を確保できると思っていたけど、自分にべつりの子を預けるのは無理だとわかった(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>自分が子供の頃は母親の言うことは絶対だと思っていたのに対し、私の子供は全然親の言うことを聞いてくれないこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>働く際に、願ひする保育園、または幼稚園の選び方。保育園は兄弟であっても、別のところに行く可能性、あるということ。同じにして欲しい。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>下の子の育休に伴い、上の子(3歳)が保育園を退園となった。 当初は専業主婦の方はみんなやっている事だからしょうがないと思っていたが、実際上の子が退園することで今までの先生や友達との生活をズツと途切れさせ、ただでさえ下の子ができた事で赤ちゃん帰りなど精神的に不安定になっている3歳児を、0歳児と共に家でみるのは想像以上に過酷でした(現在進行形です) 実家にはあまり頼れない環境の中で、今は認可外保育所を週一回程度利用し、何とか乗り切っています。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p><施設名>で一時的預かりがある事(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子供への支援はいろいろあるが、産後ママへの支援が足りない。 情報もない。活動している方はたくさんいるので、自治体ももっと後押しして、自分から情報をとりにつけたいママにも教えてあげて欲しい。 産後ママは、お役所の方には想像できないほど、孤独で気持ちも体力も消耗している。 子供ばかり支援していないで、ママやパパが笑顔で楽に子育てができるという視点で支援を考えていかないと、子育てしにくい街だと思われても仕方ない。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>求職中の身では(そうでなくても)行きたい保育園へ預けるのが困難なこと。(ごども定員いっぱい)(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保育園の入園条件が各市バラバラで申込方法も違って混乱しました。新設の保育園の情報が届かなくて困りました。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>女子トイレにしかオムツ替えスペースがない時がある。オムツ替えスペースに水道や石鹸が無くて手を洗えない時がある。授乳室に水道が無くてすぐにミルクを冷やせない時がある。離乳食が大変。赤ちゃん連れの外出のタイミングが難しい。保育園や学童の情報が少ない。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保育所が常にいっぱいであつた入れたい所に入れられないかもという現状(子どもの父親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>想像を遥かに超えて睡眠時間を確保できない。自分の時間が全く取れない。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>保育園入所が難しいことは聞いていたが、実際、申し込みをして、正社員で、ある程度の時間で復帰をしても、希望の園には入れず、予定していた働き方が出来ない状況になってしまった。 これも、聞いていた話だったが、市役所に相談に行っても、人によって対応が違い、誰に聞いたら良いのか…と感じることがあった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>外出がこんなに大変とは思わなかった。 理由をつけてえいやと出ないといけないので、イベントがあると気分転換になる(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>睡眠時間や自分のことをする時間が取れないこと。保育園も園ごとに違いが大きいこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>子どもは大きくなるにつれて手がかからなくなると思っていたけど(生まれたてが1番大変かと)、手助けの量を調整したりいろんなことを教えたりとだんだん手がかかっていくんだと知った。 子どもの習い事の種類の数が思っていたよりもたくさんあるうえ、月謝も安くはなく教育費がかかること。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子供が居ると中々自分のタイミングで何事も進められない。出かけるのも一苦労。 もっと気軽に預けられる場所があったらいいのですが(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>お金が思っていた以上にかかる(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>第二子妊娠中ですが産まれた場合、長男は保育園を退園しなければなりません。2歳児と新生児を抱えての生活不安しかありません。</p>
<p><自治体名>は医療費の無料が15歳まで。 私の地元は18歳までです。高校生も沢山病院利用する機会があるから無理にしてほしい。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>とにかく保育園に預けられない。 働きたいし、仮で働き先が決まっても求職中の扱いになるし 求職中じゃほぼ保育園入れられないこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>自分のやりたい時に家事やTVを観るなどが出来ない事はこんなにもストレスが溜まるのかという事。仕事と同じくらいしんどい。自分の忍耐力が無いのではないかと思ってしまう。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>コロナ禍で母親講座等が軒並み中止で、知らないことばかりであった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子育て支援の仕組み・施設の数も思っていたより多くあった しかし室内で遊べる場所が限られており、今の月齢・季節は出掛ける場所に困ることがわかった(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>不妊治療をしながら働いていましたが職場の理解が無く妊娠前に退職しました。その後妊娠出産し、産休・育休がありません。この状態で保育園へ入れるのがこんなにも難しいとは想定していませんでした。金銭的に厳しくすぐにも働きたいですが特に0才〜3才は保育園に空きがなく預け先が無いので働けず生活困難です。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子育てにかかるお金のこと。国や自治体の子育て世帯に対する助成や申請などの手間感。やりにくさ。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>こんなに<自治体名>が子育て支援に乏しく、地域も冷たい人間が多いとは、産まないと感じてきました。もう<自治体名>に大切なお金を落とさくないので、可能な限り<地域名>や<地域名>でお買い物をするようにしています。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>自分の体調が生涯イチ悪くなり、回復するのに一年かかりました。個人差はあると思うのですがかなりえらかったのは想定外でした。 また、自分が欲が深いということなのか、子供を手放さたくなくて悩みました。 少し見てもらって休んだらとか、無理しないで、など色々な方に言われましたが、一人でもやれそうな時でも気を使って祖母に見て守らう感じになってしまうこともあり ました。 自分と居るときには無い楽しそうな子供の様子を横目に見ているとなんだか切なくなりつらかったです。 そんな風に感じると思っていなかったし、沢山の人に見てもらったほうが子供にとってもいいと思うので、産前は義母にも「見てもらいたい」と話したのですが、産まれてみたらそんなことで。 拳げ匂に触らせてくれないと言われてしまい、義妹が義母にかなり預けていたみたいだったので(実の親子だから当たり前ですが…)娘と同じようにやってあげようと思ってるのに!と義母には不満を感じさせてしまった事も想定外でした。(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>イヤイヤ期などの成長の過程がこんなに接するのが難しいということ。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>自分の短気なところ(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>下の子出産したら、強制的に上の子が保育園を退園させられる事。</p>
<p>正直家で2人を見るのはかなり精神的に辛かった。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>一時預かりが出来ると思っていたが、 リフレッシュが事由だと、月に2回しか使えないため、2つの園に申し込んでいる。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>保育園が少なく、希望の園に入れないことがあること。二人目が生まれたら退園させられること。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>育休中でも申し込んだ園へ入れないということ 想定していなかったので仕事をやめなければならない(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>ものすごくイライラする(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>新生児育児の大変さ あんなに眠れないとは思ってなくて、つらかった(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>自分がこんなにも毎日イライラしてしまうこと(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子どものいる人生がしあわせだということ。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>こんなに子育てが大変だということ(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>上の子が多分HSCで人一倍敏感。(子どもの父親(2人目以上)、40代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>思ったより元気があって時間通りに動かなさすぎる(子どもの母親(1人目)、20代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>こんなにお金がかかること。 産後は眠れないこと。 母乳が出過ぎて乳腺炎になること。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>保育園に待機の制度がないこと。保育園にこんなにも入れない、一時預かりをお願いできないこと。寝返りや言葉を発する時期には個人差がとてもあること。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>睡眠が取れない。 妊娠前から朝までぐっすり寝たことがない。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>使わなくなったグッズが残る(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>
<p>子どもが生まれる前に知らなかったことはおむつやミルク以外にも必要な物が多いこと。ベビーグッズなどが多く選択することが難しい、子どもに合っているかわからない、と思うことが多々ある。 コロナ禍もあり同じ月齢のママたちと知り合う機会が少ないこと。出産後よりイベントは増えたと感じるのでそれは有難い。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>3時間おきに授乳すること！誰もが教えてくれなかった。子供が欲しがったらあげるんだと思っていた。寝られないとは聞いてたけど、夜泣きで寝られないと思ってた。こんなに長い期間まとめて寝られないなんて全然知らなかった。</p> <p>しかも生まれてすぐはあまりにも弱々しくて、ちょっとしたことですぐに死んでしまうんじゃないかってすごく不安で、本当に眠れなかった。咳き込んだり、お乳を吐いたり、ほんとに不安だった。最初はおっぱいを吸う力もなくして全然飲んでくれず、友人に教えてもらった助産院に行って、なんとか心の平穏を保てたけど、誰かに相談しても小さいうちはそんなものだよー。心配なくて大丈夫だよー。と言われても心配でしかなかった。今思えばそうかもしれないけど、相談してもそうやって言われてしまうのは辛かった。こんなに不安な日々が続くとは…。全く想定していなかった。</p> <p>あと、出産費用についても、病院が明確に教えてくれなくて、出産後どのくらいかかるのか分からない不安があった。もちろん出産には色々なことが起こるので、明確に出せないにしても、基本料金を、一般的なお産の費用などはあらかじめホームページに載せるなどしてもらいたい。赤ちゃんができたかもしれないって思って行った産院で産むことになることが多いと思うが、その時点で全くとお産で産院を選べないのはおかしいと思う。病院によって妊婦健診の別料金もかかるし、お金の事がグレーズすぎて許せなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>子供も成長の速さ(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>オムツのメーカーが合う合わないがあることや、母乳拒否でミルクの子やミルク拒否で母乳の子。ブランケットの肌触りが気に入らないと寝てくれなかったり、抱っこしなくて布団に寝かしてもすぐに起きたり。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>自分の子が発達障害なこと。発達障害の知識が全然なく、自分でいろいろ調べたり聞いたり、いろんなイベントに参加したり、同じ境遇の人に出会って相談し合ったり。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>気軽に利用できる育児支援サービスが皆無であること。誰も助けてくれないこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>考えていたより、親族が近くにいない核家族では、再就職先の選択肢数が狭まること。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>育休退園で苦労すること。市役所職員は育休を3年とれるので次の子の出産までに育休復帰しなくても良いが、一般企業は1年程しか育休が取れないので未満児の上の子が保育園に通ってから育休退園になってしまうことがある。保育園を1度でも経験した子供は家でずっと過ごしてる子供と違って急に退園になると保育園の先生や友達に会えないストレスから夜泣きや赤ちゃん返りがひどくなる(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>学童保育を利用する場合、長期休みにお弁当を持って行かということ。任意でお弁当を頼んだりできないのか？一時保育は、全然母のリフレッシュを優遇してくれなかったこと。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>公園に駐車場がない。 子供が具合が悪い時に預け先がない(少ない)(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>予防接種がかなり頻繁にあるのには驚きました。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>生まれる前はインターネットや子育て本などを読んで予備知識を得たつもりだったが、その通りには全くいかないことを知った。 あくまで目安であることを忘れ「なぜ違うんだろう」と悩むこともあった。その子に合ったペース(早い遅い問わず)、よく観察して合わせてあげることが大切だと感じている。(子どもの父親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>育休中のお金が少ない(子どもの母親(1人目)、20代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>夜こんなにも寝ないとは知らなかった(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>寝不足、1人の時間がない 子どもの発達のこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>特に思いつきませんでした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>こんなに睡眠時間が削られるということ(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>気楽に相談出来る友達を作る大変さ(子どもの母親(1人目)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>子育ての中で、家族が助けてくれないと孤立するという事。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>子どもに愛着がわくというか、うちの子が1番かわいいと思う発想が、自分にもあって驚きました。(その他(家族・友人など詳細をご記入ください)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>子供の歩き始めや言葉が他の子より遅い。大きくなるにつれ、自我が強くなってきた。自分が産後バセドウ病になってしまったこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>コウノドリという産科医の漫画があります。 妊娠中から知っておけばよかったという情報がたくさんありました。 より多くの妊婦さんに抜粋情報だけでも流してもらえたらと思います。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>一日7-8時間授乳で 腰を痛めて回復まで2年以上かかったこと(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>子育てに関する全て(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>夜間の病院診察、児童館の利用(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>子供の手のかかり具合。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>子供の泣き声の大きさ、赤ちゃんが全然寝ない、子供によって個性の差が大きい(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>子どもがいるとこんなに自分の時間が無くなるとは思ってなかった。</p> <p>飲食店に行くにも、オムツ替え代があるか、子どもの食べられる物はあるかと確認しなきゃお店に行けない。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>夜泣きが大変(子どもの母親(1人目)、20代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>新生児は、よく寝ていること。新生児微笑がみられること(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>子育ては意外とお金がかかること 産休育休のお金が振り込まれるのが遅いこと(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>子どもができる前にマンションを購入し、<自治体名>に移住したので、親目線の環境考慮が足りなかった。歩道がなく、ぼこぼこの道、危ない運転の車(横断歩道で止まらない、狭い道をすごいスピードで横切る、信号無視、近所迷惑な夜の騒音バイク)、近所の煩雑な自宅庭でのゴミ処理(燃やしている、煙がベランダから入ってくる、洗濯物に臭いがつく)等、育児をする上で不安なことが多々ある。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>ベビーカーだと出かけにくい。狭い道やでこぼこ道、坂道、店舗入口の段差など、妊娠中は気にしていなかったが気軽に買い物に行けない。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>日中思っているよりも子どもに手がかり、夜も夜泣きで朝までぐっすり眠ることは出来ず、昼間眠たくなり家事や掃除などうまく進まない。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>吐き戻しやおむつ漏れが多く、着替えを10回近くする日もある。一日に洗濯を2~4回していて、水道代が予想を遥かに超え、産前の1.5倍になった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>乳腺炎を診てくれる病気がすくなくすぎること！(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>寝れない日々が続くことの辛さ(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>産まれたばかりでも赤ちゃんに個性がある事。(空腹になるのが他の赤ちゃんより早い、自分の好みの体勢じゃないとギャン泣きする等)</p> <p>普通に母乳を与えていて貧血になる場合がある事(出産後は貧血も改善すると思っていたら改善しておらず目眩で動けなくなった)(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>こんなに生活が変わるんだ、ということ オムツや粉ミルクでお金がかかるということ(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>6ヶ月以内乳児の預け先がありませんことを事前を知っていたら良かったなと思いました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>赤ちゃんが寝付くのに苦労すること。</p> <p>授乳がスムーズに出来ず苦労すること。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>おしゃぶりが嫌いな子がいると思わなかった。哺乳瓶が好きじゃないと思わなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>こんなに睡眠不足の日々が続くと思わなかった。育休中なので、最短で1歳になる頃には保育園に預ける予定だが、不安で仕方ない。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>育休手当が少ない、保育料が高い、出産前から育児用品にかかる費用が高い。</p> <p>妊婦健診で助成券があっても自己負担がそこそこかかることに驚いた。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>ここまで、一日中抱っこしているとは思わなかった。思ったより、健診が簡素的だった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>都内のような産後ケア施設が<自治体名>にはなかったこと。コロナ禍になり、地域との繋がりが減ったので情報が得難くなった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>東京都ぐらいの給付金、助成金が高い。東京都に引越そうか迷っている。(子どもの母親(2人目以上)、20代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p><自治体名>独自の股関節健診(子どもの母親(2人目以上)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>二人の育児が大変すぎて、生活が回らなくて驚いている。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>寝不足、やることの多さ、発達の個人差(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>2人目妊娠中に上の子の保育園の事で保育課に相談をして、4月からの保育も復職予定なら可と言われて安心したが、実際は保留通知が来て、預けられないという想定をしていなかった。さらにうちの地域では3歳児クラスは満員で、どこにも預けられないというのも思いよりなくて驚いた。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>上の子のメンタルケアが必要なこと。しばらく上の子が拗ねて大変だった(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>子育てシテイ<自治体名>なはずなのに実際は違う(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>出産後に通院することになってしまい0-6ヶ月の子供を預けられず一緒に連れて行くことができず困った(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>歳離れたママ友達と仲良くなるのは大変なんだと感じました。情報収集の仕方や</p> <p>育児への考え方など。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p><自治体名>のファミリーサポートは父親では会員登録ができない差別的な制度だったことは知りませんでした。(子どもの父親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>子供が産まれて数ヶ月は睡眠時間が非常に短くなること、それによって仕事でも家庭でもイラつきやすくなること、仕事で上司からの理解やテレワークの制度がなければ子育ては中々難しかったと感じることは想定できていなかったと思います。(子どもの父親(1人目)、30代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p>
<p>所謂ワンオペ育児をしている時に、生理が障害になることを認識しておらず、現在進行形で悩んでいます。母乳育児中はPSM用の薬を服用できず、また子入浴する際も身支度や衛生面に気が掛かります。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>受給券があれば医療費が200円になること。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>完ミなので月々のミルク代がこんなにかかると知りませんでした。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>自分自身が幼稚園に入っていた為、保育園の仕組みなどが全く分かっていなかった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>自分の体の回復がとても時間がかかるということ。(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>自分の子がまさか障害者になるとは。</p> <p>産まれる前から病気があることはわかってはいたけど、ここまで重症だとは思っていなかった。</p> <p>だから一からどういふ助成があるのかとか調べたり聞いたりしないといけなかったので大変だった。</p> <p>申請の窓口も一つじゃないのも面倒だった。</p> <p>書類も沢山あるし、審査通るまでもかなり時間がかかる。</p> <p>もっと全てがスムーズにできるようにしてほしい。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>こんなに眠れないと思わなかった。双子なのもあり、交互に夜中起きることが辛い。産後すぐは辛いことが多かったが4ヶ月頃からは楽しいと思えることが増えた。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子育て支援が充実していること</p> <p>公共の施設が充実していること(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>誰でも保育園にあずけられるというわけではないこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>授乳の大変さ。(母乳育児もミルク育児もともに)</p> <p>睡眠時間がいかに取れないかということ。</p> <p>父親か母親のどちらかが交代でみていれば育児ができる感覚でいたけれど、実際はふたりいてもかなり大変。(離乳食の準備をしたり寝かしつけの環境を整えたりと、直接子どもに関わる以外にもこなさなければいけないことが山ほどある)(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保育園事情など(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>家事と育児の両立がここまで大変だと思っていませんでした。自分の時間が取れないのも想定以上でした。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>0歳で新型コロナウイルスに罹患してしまったとき、どう動けばよかったのかいまだに後悔していること。夫が家事を全くしなくなったこと。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>ハイハイやつかまり立ちを始めると、家中の至る所、物が危ない(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保育園入所までにやるのが分かりにくく、具体的にどうすればいいのかわからなかった。</p> <p>核家族のため、育休明けの復職がとても不安。ファミサポなどの説明やその他の行政サービス等があれば知りたい。そういった説明会を頻繁に開催しているといのになと思った。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>保活についてあまり考えていなかった。<自治体名>独自の無償化W事業について知らなかった。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子育て支援センターや、スマイルサポートなど、無償で利用できるサービスがたくさんあり、ありがたいと思っています。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>寝る暇もご飯を食べる暇もトイレに行く暇もないとは知らなかった(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>産休がおわったらすぐに保育園に預けて働く予定が、子どもが先天性の難聴であったため1歳任意のムンプスワクチンを打つまでは集団保育にいれない方針になったこと。想定外でした…。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p>
<p>オムツ代や離乳食代がかなりかかるのに、保育園に入れず働けなかったり、働こうとしても制約が多く難しい。保育料も高いので育休と変わらない。1歳で育休の手当がなくなるから泣く泣く働くけど、保育園落ちた。希望が多いと入れないと言うけど、働くにはどうしても満たさないといけない時間という条件もある。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>全て！やはり、話に聞いたり本で読んだりしていても、実際に経験してみないと分からないことばかりです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>駅のエスカレーターやエレベーターの場所、設置について気になるようになる。子どもの遊び場(おやこで広場)のありがたさ。広場以外に0歳児と遊ぶ場所がありません。自分の心の変化や気持ちのジェットコースターには驚いている。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>ミルクを飲まない時期がやってきたり、離乳食を全く食べなかったりするのは想定よりも対応するのが難しいと感じている(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>産前は、なるべく早く仕事復帰を考えていたが、産後は、子育てに集中したいと思う様になった。また、今後働きながら子育てとの両立に不安を感じている。(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>産後の気持ちの変化や体調の変化には思っていた以上のダメージがあり、驚きました。 子供は1人1人みんな成長が違うと頭で分かってても、なんでだろう！？と思ってしまう自分もいました。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>子育ての大変さ(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>乳房トラブルが痛く辛かった。乳腺炎こそならなかったが、白斑や出血がたびたびあり、授乳は続けるべしとのネット情報も多く、長引いた。出産前から搾乳器の準備、どんな症状の時に必要か知っていればもっと苦しみが少ないと思う。母乳外来についても情報が欲しかった。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p><自治体名>がこんなに子育てしやすい街だとは知りませんでした。子供と少しずつ動けるようになってくると、おむつ替えできるところや、遊べるところなど、嬉しい施設がたくさんあり、驚きました。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>働いてないと保育園に入りづらい(子どもの母親(2人目以上)、20代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>双子 早産(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>幼稚園、保育園は自分で探して、申し込みには期限が必要のこと。 保育園は産休とかで取っていたら予めもっと調べていたかもしれないが、幼稚園はほぼ大体皆入るものだと思っていたので入園希望がある人はいつまでに入所希望を出さなければならぬ、など全く知らなかった。 幸い第一子は今年の秋に出せば良いので先に知れて良かったが、調べてなかったらもっとあたふたしていたと思う。 小学校とか中学校とかも学区とかどうなるかまいわからないので、出産時に赤ちゃんの情報だけでなく、この地区ならこの小学校などに通うことになるなど手続きに関してのパンフレットなどももらえたらいいなあと思った。 もしかしらもらえるのかもしれないが、子供がまだ未就学児な現状はわからないので。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p><サービス名>の存在 <施設名>の存在 子どもが生まれるまでは、1才前後で保育園入れて復帰するのが当たり前と思っていたが、成長する姿が可愛すぎてまだ離れたくないのに、家計のことも考えると「まだ一緒にいたいけど復帰しなきゃ...」というイヤイヤ復帰に向かう現実。 保育料がめちゃくちゃ高いこと(パート代が消えていく...) (子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>多子になると夫婦協力しないでイベントをこなすのはこんなに難しいんだと(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>おしゃぶりが役に立つこと。膝や手首が痛くなること。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子どもの体調不良、ケガが頻繁なこと。赤ちゃんがこんなに泣くこと。子どもとの遊び方がよくわからないこと。子どもの遊び相手と家事の両立がかなり大変なこと。寝不足になること。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>市民センターをこんなに活用するとは想像もしていませんでした。近くにあるので、習い事や図書館、かるがもなど有難いです。これからも、市民センターで色々催し、イベントがあると嬉しいです！(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>公園の遊具のレベル(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p><自治体名>の送迎ステーション機能。九州にも広めてほしい(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>想定していなかった→発達が早い方で、動き出すのが早かった。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>小学3年生の壁。 3人目であっても、一番上の子が小学3年生を超えてしまうと、保育料も満額、卒園してしまうと満額になるのがショックでした。法改正を切に願います。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>
<p>夜泣きのひどさ 発達の遅れ(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>ほぼ全てがわからないことだらけです。(子どもの父親(1人目)、40代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子供にとって寝るのがこれまで大変なことだとは思っていなかった(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>こんなに精神的に疲れるものだとは思っていなかった。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>後追いによる拘束。まったく何もできない。(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>あまりないです。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>まだ喋らない子供でも薬は嫌いだということ(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>ほぼ全般。母乳を拒否することがあったり、他人は母乳で育てていないことに可哀想に感じていることだったり、なかなか寝ないことや、子育ての情報は自分で探さないとなかなか得られなかったり、頭を打ったときにどの程度で病院にいけばいいのかわからなかった。不安ばかりの生活です。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>寝られない。休めない。 一人の時間が全く無い。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>夫が想定より頼りにならなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>産後うつが簡単に起きること 子育ては孤独な時間が多いこと(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子供がいることで地域の方とお話しする機会が増えた(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>ベビーカーで行けない場所の多さ、不便さ(エレベーターのない駅や段差が多い所や通路の狭い店や子供の泣き声で肩身が狭いことなど...) 抱っこ紐のみでは身体的に負担が大きく遠出ができないこと。 出産育児一時金では出産にかかる費用を全然まかなえないこと。 出産、育児には予想以上にお金がかかること。昔はあった年少者控除などがなぜ今は無いこと。 育休中にリスキリングを推奨する等、政権が子育てを重視・みくびっているうえ不勉強なこと。 国が子育て世帯への援助をろくに行っておらず少子化対策をやっているとと思えないこと。 保育園の入園がとても難しく、事前に綿密なスケジュールをたててこなきゃいけないこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>ほぼ全て(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>保育園にすぐ入園出来なかったこと。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子供の成長の順序、スピード。 この時期にこうなる、、、という知識は全く持っていなかったもので、日々発見と驚きばかりです！ 成長は速いと聞いていましたが、こんなに速いと知らず。日々嬉しさと寂しさが混ざった気持ちになっています。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>
<p>子供がいると入れないお店等ある(子どもの母親(2人目以上)、20代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p>

<p>統合データ2022年版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。(子育て期)</p> <p>産後上の子の送り迎えをお願いしようとファミサポさんに登録するつもりが、コロナ禍で人が減り、なかなか担い手が見つからなかった。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>産まれる時期によって保育園の入園しやすさが決まってしまうこと。予防接種や健診の多さ。通院や買い物の大変さ。</p> <p>普段の行動範囲の段差など、ベビーカーや自転車で行ってみたいと困難さの想像がつかなかった。特に子乗せ自転車の重さ。歩道橋を渡るのはとてもしんどく、常磐線を挟んで向う側に移動したい時とんでもなく回り道をしなければならないのは想像していませんでした。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>こんなにも子どもはダメなことをたくさんしてダメと言うことを聞かない笑(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>思ったよりもお金がかかること。政治が子育て世帯に優しいこと(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p><自治体名>が「共働き子育てしやすい街ランキング」で全国1位とゆうこと。</p> <p>がしかし、自分はその感覚を全く得られていないことに驚いています。</p> <p>保育園入園前の子供を預けられる場所が少ない上に、問い合わせてもいつも混み合っていて希望通り預けられたことがない為。</p> <p>自分の時間が取れないことは想定内でしたが、もう少し地域の子育てサポートを希望通りに受けられると思っていました。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>21世紀の森など各所の公園の良さ。</p> <p>家計が膨れ上がる(料理に手がかけられなかったり、掃除や洗濯も同様で、コストをかけて時間を得る、みたいな)(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>基本的に知らなかったことが多過ぎて特定が難しいですが、子供の成長過程や体調面などは知らない上に常に不安は多いため情報を探す際もネットでは不安を煽る記事も多く書籍やママリ、こちらのLINE記事を参考にしています。(子どもの父親(1人目)、30代前半、1歳0か月-1歳5か月)</p> <p>子育てがこんなに大変だと思わなかった(子どもの母親(1人目)、20代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>思っていた以上にお金がかかる。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>うんちの色が黄色や緑であること。1歳半を過ぎても夜中頻繁に起きること。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>ご飯を一緒のタイミングで食べられると思ったが、仕事をしていると、帰宅後すぐに子どもの食事の準備をすることが最優先で、準備を終えたら別の家事をしなければならず、一緒に食べることが難しく、孤食を招いてしまっている。(子どもの母親(1人目)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>予想以上にひとりの時間が持てない。一時預かりに預けるたびに子供が体調をくずし(原因不明な下痢、治るのに1か月かかったことも)むしろ大変なので、諦めた。トイレどころか食事すらまともにとれない。後追いがひどすぎる。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>有休の付与基準</p> <p>→8割以上勤務してないと付かない、というのを知らなくて復帰後の付与タイミングで付かなくて焦った(子供の病欠でほとんど無くなってるので)(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>こどもの成長が早く、時が経つのがこんなに早いと思わなかった。もう少し家事自分の事ができるものと思っていたが、こんなにも出来ないとは思っていなかった。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>他はわかりませんが、出産後はありとあらゆることがちがって見える。いままで気にしなかったときにしたり、できなかつたりでうまく行かないことが多い(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>ある程度落ちついたら働こうと思っていたが、落ち着くことがない。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>①兄の赤ちゃん返りが想像以上に終わらなかったことです。</p> <p>②夫の育児や家事について。1人目の時は全く役に立たず何度も離婚を考えました。が、2人目になると、育児も家事も積極的に自分からやるようになり驚いています。経験することは、成長につながるのだと感じました。(上から目線ですみません)(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>自分の時間が無い。生活が全く変わる。</p> <p>お金がかかる。(子どもの母親(2人目以上)、40代後半、1歳6か月-1歳11か月)</p> <p>お金がかかり過ぎる。支援をフル活用したり共働らきにしたりしてもキツイ。</p> <p>3人目が欲しいがお金がない。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>保育園がこんなに入るのが難しいこと、わかりやすくシステムを教えてくれる機関があればと思う。保育課は無愛想で聞きづらい(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>歩道の狭さや整備のされてなきがとても実感します。</p> <p>少し斜めになっている歩道でベビーカーはとても重く感じ、押し辛く、車椅子の方はとても大変だと思いました。</p> <p>また、広い公園や自転車の練習が出来るような平坦で広いアスファルトがある場所もなかなかないので車で移動しなければならない。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>毎日がいるんな勉強の連続で、働きたくても働けない。子どもとの時間が大切だから働く時間がない。(子どもの母親(2人目以上)、40代前半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>年齢による体力の衰え(子どもの父親(2人目以上)、40代後半、2歳0か月-2歳5か月)</p> <p>市の支援が充実していること(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>市にさまざまなサービスがあること。たくさん使う人と、全く使わない人がいること。(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>コロナ禍で園庭開放等中止になってしまい地域の同級生のお友達があまりいないことです。(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>子供のかんしゃくイヤイヤがどうしようもなく</p> <p>同じように泣いている子がいたら何かしてあげたいと思う(子どもの母親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>やはりコロナです。</p> <p>コロナになってしまったら親にも預けられないし、保育園は行けないし、仕事は休めないし、、、(子どもの母親(1人目)、40代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>育児中の母親の働き方(子どもの父親(1人目)、30代後半、2歳6か月-2歳11か月)</p> <p>自分の気持ちがこんなにかかわること(子どもの母親(1人目)、20代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>身体の不調がずいぶん長く続くこと</p> <p>大変だけれど自分の子どもがこんなに可愛いと思えること(子どもの母親(1人目)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>母乳はこんなに出ないとは想定していなかった。最初から混合にしようとしていたが、どんどん母乳が出なくなりました。ミルク代が以外とかかり、母乳だけで最初からやればよかったと後悔。(子どもの母親(1人目)、40代前半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>他の市は、第三者の保育料が無償なのに対し</p> <p><自治体名>は第一子が小学三年生まで無償とのこと。その小学三年生の区切りの根拠が分からない。少子化、晩婚と世間で問題になっている中で、不妊治療でなかなか授かれずいる方もいる。歳がはなれることでそのような区切りをつける<自治体名>はどうかと思った。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳0か月-0歳5か月)</p> <p>離乳食が大変(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>スーパーやショッピングモールなどの授乳室やベビールームの場所(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>子供が生まれたら、自然に母乳が出るものだと思っていた。また、母乳が軌道に乗らず、ミルクで育てました。(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p> <p>コンパクトカーではチャイルドシートを載せると狭い、1日中、抱っこすることもある、赤ちゃんも機嫌が悪い日がある(子どもの母親(1人目)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)</p>

統合データ2022年度版:【自由記述】現在子育てをしながら、子どもが生まれる前には「想定していなかった」「知らなかった」ということがありましたら、ぜひ教えてください。
(子育て期)

保育園申し込みをするにあたり、自分が保育士なので第一候補に入れるだろうという気持ちがあったのですが、ポイントが高いのは<自治体名>の認可保育園に限るとなっていて、自分はその外れるので、ショックでした。同じ保育士なのに、。(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、0歳6か月-0歳11か月)

住んでいる地域の少子化。(子どもの母親(2人目以上)、30代後半、0歳6か月-0歳11か月)

最初の一年で子が心身共に成長する幅がすごく広い事。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)

育休を1年取ると保活が厳しい。

通園が大変で仕事を辞めるかもしれない。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)

日々色々な事にびっくりします。(子どもの母親(1人目)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)

夫婦仲が悪くなった。(子どもの父親(2人目以上)、30代後半、1歳0か月-1歳5か月)

離乳食の大変さ

なんでも食べてくれると思っていたので、少食偏食にヘトヘトになりました(子どもの母親(1人目)、40代前半、1歳6か月-1歳11か月)

食物アレルギーに対応してくれる飲食店のありがたさ(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)

こんなに子どもがかわいいものだとは思いませんでした(笑)(子どもの母親(2人目以上)、30代前半、1歳6か月-1歳11か月)

共働き家庭の子育て(子どもの父親(1人目)、30代後半、1歳6か月-1歳11か月)

毎日時間に追われる、子どもは風邪をひきやすい、育児と家事と仕事の大変さ(子どもの母親(1人目)、30代前半、2歳0か月-2歳5か月)